遂に望み絕えた 泰安救援の川瀨枝隊

二十八日以來消息全く不明で 慘殺死體八體を發見

【チチハル八日發】十月十九日樸炳珊軍三千及び蔭團長の率ゆる九百より成る反軍の大集團は突如泰安鎭の我が守備隊を包圍し我が軍危機に瀕せりとの報に接し宍戸部隊は勇躍急援に出動したが、泥濘膝を沒する惡道路に阻まれて大行李の前進意の如くならず急を要する爲宍戸隊長は川瀨枝隊を大行李掩護として殘し主力を率ゐて目的地に急進、川瀨枝隊は大行李を掩護して本隊の跡を追つて泰安鎭に進軍中**二十八日午後同地西方地域で全く消息を絕つてしまつた、**泰安鎭の搜査本部では陸空より大搜査中、泰安鎭西方で一日死體二、騎馬二十七を發見二日更に死體六を發見したが何れも目を抉られ耳を切られ丸裸とされて居りその慘狀目を蔽はしむるものがあつた、殘る〇〇〇名も**消息不明となつてより十一日泰安鎭西方所々には泥濘胸に達する濕地あり食料も既に絕えた筈で一縷の望も淡くなつて來た**

【チチハル八日發】泰安守備隊急援に向つた宍戸部隊所屬川瀨大尉指揮の騎兵枝隊全員〇〇〇名の運命についてはその後搜査本部を泰安鎭に置き極力搜査中の所今や同隊は名譽の全滅を遂げた事確定的と見らるゝに至つた

樸炳珊部隊を接收

【ハルビン特電八日發】樸炳珊軍歸順につき江省政府は樸及拜泉農商務會に宛て、即刻下枝少佐を送り屆けよと命じ、八日實參謀及び張殿澤を樸部隊接收のため派遣した、また訥河の李振華も歸順して警備司令の命に從ふと通告してきた、かくして北滿における主な反軍首領が續々歸順するに至つたのは地方住民が自覺して猛烈な排斥運動を起したこと、部下の反對に因るのだといはれる

志水本社通信員 滿洲里で遭難

事件當時に銃殺さる

六日午前九時在モスクワ天羽代理大使發ハルビン領事館宛電報によれば（七日夜半ハルビン着）滿洲里領事館で銃殺されたものは本社通信員志水悟氏、濱野洋行主、松下寫眞店主、上原鐵道省副參事（通過客）の四氏であり外に行方不明のもの國境警備隊員日鮮滿人計三十名がある

船長免狀の執行停止 長春丸の審判

大汽上海線長春丸の海難事件の海事審判裁決言渡しは九日午前十時より埠頭ビル四階海員審判室において岡本委員長、關根、江原兩委員、木村理事官立與のもとに開かれたが、被審人船長鮑志和兼太郎氏に對しては第一遭難事實に對し一ケ月、第二その前後處置の不適當なるに對し一ケ月、合せて二ケ月の船長免狀執行停止を岡本委員長より言渡した、當時宿直に當つた二運正田定人氏に對しては不懲戒に附す事となつた

殉職三氏の遺骨着く けさ北滿から

北滿の鐵道修理に出張中去る二日夜匪賊の襲擊を受けて悲慘なる殉職をなした東亞土木企業會社出張員高木伊助氏を始め岡村貞作、北澤外次郎三氏の遺骨は九日午前八時大連驛着列車にて僚友社員等に護られて到着した

驛頭には各遺族を始め東亞土木企業柳生專務以下同社々員並に秋山華工事務、土建協會員その他多數出迎へ遺族は今は變りなき姿に變る故人を迎へて慟哭し居並ぶものも嗚咽の淚をしぼつたが遺骨はそれ〲自宅に安置された

兩鐵道部葬に太田課長代香

滿鐵々道部太田車務課長は村上鐵道部長が會議多忙のため鐵道部長代理として十日四平街で執行の十家堡驛殉職社員鐵道部葬および十一日鐵嶺で執行の星原邦治氏の鐵道部葬參列のため九日朝發「はと」で出發した

鐵道省軍と全滿軍陣容決る

十三日の柔道大試合

滿鐵運動會柔道部並びに滿洲柔道有段者會共同主催に依る全鐵道省軍對全滿洲軍の對抗柔道試合は來る十三日午後一時より彌生高女體育場（豫定）において擧行するが鐵道省軍は來る十一日午後七時五十分着連するが一行の正式メンバーは左の如く決定した、監督は平松才三氏である

全鐵道省軍

氏名　出身校　所屬

五段

平松　才三（中央大學出）本省
池田　憲二（明治大學出）本省
橋本　仁市（明治大學出）東鐵
北島　龍治（明治大學出）名鐵
高橋　勇藏（縣立工業）仙鐵

四段

伊集院兼一（早稻田大學）本省
藤海　馨（明治大學）仙鐵
島本吉兵衛（明治藥專）札鐵

三段

廣瀨　紋平（教習所）東鐵
永井　壽男（教習所）東鐵
坪井　武一（早稻田大學）東鐵
堀口　四平　東鐵
佐藤　博（一宮中學）名鐵
井上　一郎　名鐵
梅本　博　名鐵
藁科　好一（福島高商）仙鐵
土岐幸治郎　札鐵
內馬場　一（北海中學）札鐵
千葉　英雄　札鐵

二段

堀江　實（安房中學）本省
磯村　虎男　名鐵
宮城　善七（仙臺一中）仙鐵
丸山　武敏（北海中學）札鐵

初段

宇津木正義（札幌一中）札鐵

全滿洲軍

六段

小谷　澄之（滿鐵本社）

五段

深谷　甚八（奉天醫大）
佐々木雄哉（滿鐵撫順道場）
吉原　政紀（滿鐵本社）
菅野　增見（滿鐵奉天道場）
吉田　四一（早苗高小）

四段

石垣　良隆（滿鐵本社）
星　亮三郎（沙河口警察署）
岡部　勝馬（滿鐵本社）
三間音次郎（營口警察署）
佐々木武三郎（鞍嶺警察署）
林　宣正（奉天醫大）

三段

花田　滿美（旅順警察署）
門脇半右衛門（大連警察署）
小原　盛夫（滿鐵鞍山道場）
川上　年雄（滿鐵本社）
成松　義雄（滿鐵本社）
後藤　（大連市中）
堀江　清（滿鐵本社）

二段

井上　政男（大連市中）
田中　保（滿鐵本社）
古野滿壽夫（奉天醫大）
佐藤　良吉（沙河口警察署）
久間木　薰（大連警察署）

初段

渡邊　辰造（奉天教導）
前田　豐四（大連市中）
渡　重次（滿鐵撫順道場）
若松　長二（大連市中）

又一行の日程左の如し

十一日午後七時五〇分着連▲十三日對全滿洲軍戰▲十四日旅順見學午後八時二〇分離旅▲十五日午後四時着京▲十六日午後十時三十分着奉▲十七日撫順見學午後十時五十五分離奉

市議選擧違反事件

友人知己へ 顏繫ぎの壽司券

極力犯意を否認する 五十崎市議夫人取調

司法當局の兩三日來の活動により五十崎市議の投票買收事件及び鈴木候補の戶別訪問事件の全貌が明かとなつたので檢察局では九日中に兩氏關係の事件の完結を圖り十日から別個新事件の摘發に着手すべく九日朝來から五十崎、鈴木兩氏關係の有權者數十名を召喚し大連署高等係と手分けして取調を開始してゐる、五十崎氏の壽司券配布に關する陳述が夫人が私情關係で配布したもので一部を除いて自分の關知せぬところであると主張してゐるので池內檢察官は九日午前九時五十崎氏夫人を召喚第一調室にて夫婦對決のうへ取調た結果タカ子夫人は夫と結婚して未だ一年も經たぬので友人知己への顏繫ぎを目的に去る十月二日壽司券を贈呈したがその後選擧運動期に入つたので全部の配布が濟んでゐなかつたが中止した、決して選擧運動に供したものでないと極力犯意を否認した模樣であるが司法當局では前後の事情から選擧運動に供した行爲であるとの認定をまげず五十崎氏夫妻の責任を問ふものと觀測されてゐる、なほ五十崎氏關係の違反事件は之を以て終末を告ぐるに至つたので九日午後五十崎氏の身柄は保釋を許される模樣である

……てゐる 同氏に關する違反事件として種々風聞が傳へられてゐるも目下のところ戶別訪問の確證ぐらゐより掴られてならぬ模樣であり或は氏の召喚によつて新事實の展開を見るのではないかと注目されてゐる

挨拶狀が睨まる 虛僞の學歷

既報の如く司法當局では各候補者の挨拶狀及び推薦狀の文章內容にまで鋭い眼を注ぎ文中虛僞の事實を公にせる者に對しては選擧取締規則第二十六條第十五項の條文に抵觸する違反行爲であるとなし內偵中であつたが、九日某市議の挨拶狀及び推薦狀中に「明大法科卒業」とある虛僞の事實が祟りこれを揭載せる伊藤滿鮮社長外雜誌關係者は參考人として井關檢察官の召喚を受け「明大法科卒業」の出所に就き取調べられた

この外組合名又は町內名を冒用せる推薦狀も睨まれてをり、司法當局が如何に選擧界淨化のため細密に亘る取調を進めつゝあるか窺ふに足るものがある

材木置料詐取

大きな詐欺を働くと發見され易いと云ふので細かなものを狙つて今日まで甘い汁を吸つてゐた日本人が八日午後水上署に逮捕された、同人は北大山通派出所の外柵に材木を置いてゐた周成和なる支那人に對し「俺は滿鐵のものだが材木の置料を支拂へ」と稱し少からざる金錢を捲きあげこれに味をしめて、更に隣家の福聚厚方より同樣手段にて金錢を捲き上げたもので犯人は山口縣生れの住所不定佐藤善助（三〇）で餘罪ある見込みで目下取調中

田尻候補の行方判明 歸連後拘引か

檢察局の召喚を前にして姿を隱したといはれてゐた田尻候補の行動につき大連署高等係で取調の結果目下長春に在ることが判明、同氏は十一日ごろ歸連する豫定で歸連と同時に拘引されるものと見られ

『產業國日本』を銀幕で紹介

滿洲機械商品陳列所で計畫 八十卷の大作品製作

先に奉天に於て滿洲機械祭を執行し日本國產業の普及と滿洲國產業の發達に大いに努めた奉天の滿洲機械商品陳列所では、更に日滿產業共存共榮の目的を以て映畫「產業國日本」の製作を計畫し、同所長桝田政一氏は去る七日朝庵谷奉天商工會議所會頭、藤田副會頭等在奉有力機關よりの推薦狀を携へて來連、同日午後滿鐵に八田副總裁を訪れ、以來旅大各關係方面へ贊成を求めてゐる

右映畫「產業國日本」は日本に於ける產業の成果、代表的工場の設備その他の現況を仔細に收め、更に我が產業立國の現勢、產業界の代表的人物、習俗、運輸、交通より公立機關、社會施設、文化設備、名所、舊跡等までも網羅し、これを地方別として八篇とし、全長八萬呎八十卷の豫定である、撮影は松竹キネマの手に於て行ふべく、既に內契約は成立してゐるさうである

この映畫によつて世界に卓越せる產業國日本の眞相を滿洲國に知らしめ、我が國製品の滿洲進出上に一大効果を收めんとするもので、完成後は日滿各地に亙つてこれを無料公開する計畫が立てられてゐるが、製作は來る十二月一日より開始し、明年十一月末日まで一ケ年間の內に完成する豫定で、桝田所長は撮影開始の要務を帶びて本月中旬歸國する

けさ匪賊大擧して滿鐵線破壞を企つ

高臺子附近で電柱を燒き拂ひ 犬釘を拔いて妨害

九日午前六時半開原と中固間の高臺子村に約千五百名の匪賊現はれ滿鐵線の電柱三十八本を燒し十數本を燒き拂つたため通信一時杜絕し鐵嶺より我兵出動之を擊退した、匪賊團は拂曉に乘じ高臺子村附近の線路破壞を企て枕木を燒拂ひ犬釘を拔取つたゝめ第二十列車は開原に立往生したが、急報により開原保線區より保線區各丁場より現場に急行し直に復舊に着手し二時間後漸く復舊し第二十列車は鐵嶺裡に運轉を開始したが十時五分着の列車は一時十分奉天着の豫定である【奉天電話】

滿鐵入電によれば九日朝六時卅分ごろ開原中固間に約千五百名の匪賊現はれ枕木二本燒却、レール五六本分の犬釘を拔取り電柱三本を切斷して線路上に横たへ列車の運轉妨害を行つたのを發見したが、折柄廿三列車で北行中の守備隊が現場に到着したので中固驛で下車直に匪賊討伐に出動した、なほ中固開原間電信不通のため詳細不明

火廼要愼

市中を防火宣傳 電園下では消防演習

火災の季節となつたので大連市內四警察署、大連各消防署並に消防組、滿鐵埠頭消防隊、聖德街警備隊、老虎灘消防組、大連火災保險協會、西崗子防火委員會聯合の防火宣傳は朗かに晴れた九日午前七時、市內各消防署、出張所の望樓から打ち鳴らす招集警鐘と共に賑々しく開始された、警鐘と共に各宣傳部隊は午前七時半大連消防署前に集合今井大連消防署長が總指揮者となり宣傳部隊は赤地に「防火宣傳」の四字を染め拔いた旗を揭げる各消防自動車に分乘、午前八時同署を出發、三十餘臺の宣傳自動車隊は各消防組の勇ましい纏を風に靡かせ途中車上から宣傳ビラ、宣傳マッチその他を撒布しつゝ、サイレン及警鐘の響も勇壯にいやが上にも市民に警火心を喚起しつゝ市內巡行を開始した

同隊は先づ大連神社を振り出しに朝日廣場より滿鐵本社前を經て大廣場を廻つて山縣通より埠頭、それより敷島廣場、濱町西廣場を廻つて日本橋を渡り兒玉町資源館前に到り引返して常盤橋に出で連鎖街を拔けて惠比須町を經て小崗子警察署前、西崗街を通り滿鐵工場、沙河口警察署、水源地より大正小學校前に到り、一部は星ケ浦に往復し聖德街、譚家屯を通り伏見臺に出で中央公園を拔けて老虎灘街道に出でて春日町、逢坂町を經て平和臺、更に一部は老虎灘へ往復し光風臺、文化臺より若狹町、近江町を經て正午大連消防署に歸着し多大の効果を擧げて宣傳巡行を終つた

一方市內各所は宣傳ポスターを貼附し又各戶に火災豫防注意書を配布、探燈設備、炊事場等の火氣檢査を一齊に行つたと

午後二時からは常盤橋連鎖商店街前空地に於て竹梯子試乘、救助纏索操法、又日滿產業館入口の高さ百三十尺の高塔に點火し炎々と燃え上る高塔に對し鮮やかな本署部隊以下の消防隊の活動を見せる模擬火災消防演習を行ふ【寫眞は防火宣傳隊の勢揃ひ】

注文する度に木炭鰻上り

今春より六割も高い

家庭燃料の需要期に入つた今日この頃木炭が毎日鰻上りに騰貴するきのふ今日は特に甚だしく朝、晝晩注文する度毎に五錢十錢と騰り九日市內の小賣相場滿洲物上等小丸が二圓三、四十錢、安物の角炭が一圓五、六十錢今春に比べて六割の騰貴、一月前に比べて二割高くなつてゐる、わけを卸元に聞くと產地の安奉線一帶が匪賊猖獗で匪賊の爲め又討伐で荷車をとられて出荷不能と本年九、十月の降雨多量で燒けなかつた爲めの特殊事情とで今後益々騰るばかりだと無論おさだまりの銀高も大きな因をなして居り寒さに向つて景氣よく騰れあがつてゆく

手提袋を强奪

八日午後九時三十分ごろ市內播磨町百十三番地横溝ツネ子（二三）が西公園町滿鐵中央消費組合附近を通行中、背後から二十歲前後の支那人が躍りかゝり現金十五圓と化粧品入りのハンドバックを强奪し後町方面へ逃走した、最近この種の犯罪が增加したので大連署司法係で極力犯人搜査中

副總裁夫人が傷病兵を慰問

八田滿鐵副總裁夫人は九日午前九時三十分奉天衛戍病院を訪問して懇ろに傷病兵を慰問し見舞品を贈呈した【奉天電話】

殉職社員昇格

滿鐵では殉職社員故星原邦治、古川年定、佐田儀助、新屋寛四氏の功績により九日附社報を以て左の昇格辭令を發表した

鐵嶺驛車號方　雇員　星原　邦治
奉天列車區安東分區車掌　雇員　古川　年定
事務員を命ず（各通）
大山採炭所充塡手
十家堡驛　甲備　新屋　寛
同　甲備　佐田　儀助
雇員を命ず（各通）

戰傷病兵歸還 十三日に離連

戰傷病患者五十名は十一日午前七時大連驛着、十三日午後四時照國丸にて內地に歸還する

天氣予報　十日

北西の風（晴）

滿潮（午前八時二十分 午後八時五十分）
干潮（午前二時 午後二時二十分）

各地溫度（九日午前十一時）

大連　九　奉天　二
旅順　一二　長春　一
營口　五

けふの小洋相場（正午）　金百圓は　一二二圓二〇錢

國難日本刀（149）

高桑義生作　京極佳夕畫

善惡うら表（九）

五十鈴樓は、大混亂に陷つた。部屋々々から、客が、妓が、狼狽して飛び出した。

「火事だッ」

「喧嘩だ」

わけもわからぬ叫び聲――それに、女の悲鳴がまじつた。

瑠吉は大廣間に飛び込んだ。女も、客も蜘蛛の子のやうに逃げ散つたが、たゞ一人、煌々たる燭の光のなかに、ガランとした中に、悠々と落ちついて、盃をあげてゐる男があつた。

「誰だッ、狼藉者ッ」

とはげしい聲で、叱咤した。

瑠吉はそのまゝ逃げ去るわけにはいかない。かれは振返つて、

「御免下さい。仔細あつて捕方に追はれる者……何卒お見のがしを……」

と、疊に兩手をついた。

不敵な男はうなづいた。この危急の場合に、顔をさげてゐる男…瑠吉のいんぎんな謝罪の態度に好感を感じたのだ。

「よろしい。お出でなさい」

と彼はいつた。さうして、

「わしは天下の総平だ。仔細によつては、肩をいれる男……こゝではどうにもならないが、いつでも訪ねてお出でなさい」

「有難うございます。名前のところは御容赦を……」

天下の総平――田中平八が大勢の客をして、藝者幇間總上げの酒宴の最中だつたのだ。

瑠吉は大廣間を走りぬけた。

捕方は、われ先に闖入した。

「無禮者ッ」

と総平は一喝した。

「何事だ。わしは天下の総平だが、むやみに入つて貰ふまい。入るなら入るやうに、挨拶あつて然るべき……」

「何をッ」

誰も取合はず、ドヤドヤと押入つて、瑠吉のあとを追つた。

総平は、平然として笑つてゐた。

「やつぱり町人の睨みはきかれえ残念だな。だが、まあ……恐ろしくすばやい男だつたから、多分つかまることはあるまい」

かれは誰にでも天下の総平と名乗る、覇氣まんまんたる男だつたが、しかし、たしかに度胸もあれば、仁俠の血もある大商人なのである。

瑠吉は階段を走り下つた。と、階段の裏にかくれてゐた捕方が、背後から瑠吉に組みついた。

「しまつたッ」

「神妙にしろッ」

「何くそッ」

瑠吉は渾身の力で振り切らうとする。が、相手もさる者、もみ合つてゐる處へ、捕方がドヤドヤと駈つけた。

（今、捕はれては百年目、事のやぶれだ。死ぬまでも……）

瑠吉は足を上げて蹴つた。と、それが天祐といふのであらう、相手は急所を蹴られて、

「ウム……」

と叫ぶと、抱き止めた手がゆるむ。すかさずぱッと振りほどいて瑠吉は大玄關から、街上に飛び出した。

外は黒山のやうな群集だつた。

瑠吉の姿はそのなかにまぎれ込んだ。

五十鈴樓では――

大辻桐之進がじたんだ踏んでくやしがつた。二人とも逃がしてしまつた。で、直に急を知らせて、八方に手配をさせた。そして彼は小松の訊問にかゝつたのである。

小松は、罰をうけて――取みだすまいと、着物の裾を氣にして、はづかしさに唇をかんでゐた。心には、二人の無事を祈るばかり。

女雲月七日目讀物

好評裡に日延べした大連劇場の天中軒女雲月の女流浪曲大會は愈々今夜限りであるが、讀物は左の如くである

百々千鳥（天中軒月榮）宇都宮（一風亭雪千代）木村重成（大和白菊）田宮坊太郎（長崎喜代子）日吉丸（妻川君奴）白來也（妻川君代）村上喜劍（天中軒女雲月）

常盤座の日延べ　十日まで

本社後援の常盤座における阿部幸次氏と松本喜太郎氏出演の「獨唱と名畫解說大會」は興味ある多彩なプログラムが果然人氣を集め連日好評を博してゐるので九日限りで閉會する筈のところ一日だけ日延べして十日まで延期することになつた

ペーブメント

寒くなつてそろそろおでんやのシーズンが來た「末よし」に次でおでん黨に古い馴染だつた「八千久」のおばさんが身體の調子が惡く到々先月末に內地へ歸つたのは淋しい、そのあとは同じ屋號で元氣のいゝ慶ちやんが引受けて美味いものを食はすと頑張つてゐる、相變らず流行つてゐるのは千鍋の「淸中」のさし松の「よかろ」であるが、千鍋のところは客筋によつておやぢが煩たがられてゐるやうだ、さてどの店が美味いかと言ふことになると何れもまアまアで「末よし時代」を戀しがる連中が案外殘つてゐる「ふくべ」時代の金太郎が「ワカナ」でチップを稼ぎ「快樂」のダンスホールにおでんやが附設された時代ではあるが……

噂話

大衆興行で客足を呼んでゐる各映畫館も愈々本年最後の映畫戰に入るが▲日活館の開館披露興行を目當にプロを組んでゐるらしく▲先づ中央映畫館は次週「白夜は明くる」を上映し原作の强味で客を呼ぶ作戰を立て▲映畫館は十七八日頃の初日で新興の大物「新祇園小唄」と再上映の「涙子」を組み▲ビーブ・ダニエルスの「リオリタ」も短期興行で大連映畫街の昨年來の懸案を解決するらしい▲寶館は際物映畫の先陣を承つて今日からバラバラ事件の「呪ひの一擊」を封切▲三十錢とりたいところだらうが各館の大衆興行に牽制されて廿錢の特別興行▲帝國館の倉軍支配人はこの頃晝夜とも日活館につき切りで開館準備を急いでゐる

本社特選　新棋戰（其二）

角落先　七段△宮松關三郎
三段▲橋爪敏太郎

【圖は八五歩迄の局面】

▲橋爪氏　持駒　ナシ

	九	八	七	六	五	四	三	二	一
一	v香	v桂	v銀		v王	v金		v桂	v香
二		v飛			v金		v銀	v角	
三	v歩		v歩					v歩	v歩
四				v歩	v歩	v歩	v歩		
五		v歩							
六				歩	歩	歩		歩	
七	歩	歩	歩		銀		歩		歩
八			玉					飛	
九	香	桂	銀	金		金		桂	香

△宮松氏　持駒　ナシ

△八八銀　▲六二銀
△五八金右　▲四三金
△七六歩　▲七四歩
△三六歩　▲八六歩
△同　歩　▲同　飛
△八七銀　▲八二飛
△八六歩　▲六三銀
△六七金　▲三三銀

累計三十二手

【土居八段講評】宮松君は八八銀と早く上る必要なく、些か味のない手段なるも敵が八六歩と交換して來れば八七銀の構へで常套な逸し變化に出やうとの心算であらう。

【萩原六段解說】橋爪氏の四三金は模園ひにする意味であるが、先に六三銀と上つても結局は手順の前後だけでこの邊は別にたいしたことがないのである。宮松氏の三六歩は一日四七金の構へにして三六金と捌く變化もあるから四七金の構へにする方が手廣い、三六歩では後に三八飛の趣向に定まり、次いで八七銀は初め八八銀上りの纏厓で此處で八七歩と打つては常の形になるのでこの銀をもつて七、八兩筋を守備してから玉を廣くし十分に防戰する意味であらう。

呪ひの一擊

葉山純之輔主演で例のバラバラ事件を映畫化した今野不二雄（元蒲田の西尾佳雄）監督作品で志賀巡査の人情味と被害者の遺兒お菊ちやんを中心に描いたお涙頂戴の際物映畫である（寶館上映中）

硫安內地市場高唱 滿鐵側對策に腐心

自由移出を氣構に

外國仕向け商談を手控へ

滿鐵硫安は日本內地を第一の市場としてゐたものであるが、前通常議會において內地硫安製造業者保護の見地より輸出入制限令發布され、滿鐵硫安同樣その內地移入に當り特許を要することゝなり事實上輸入不能となつた、これがため滿鐵では三井其の他の手を通じ米國、南洋、印度等の新市場を開拓して賣捌きにつとめて來たが

最近 爲替市場の崩落甚だしいので內地の硫安は益々昂騰し昨今噸當り八十五六圓臺を上下し九月上旬の六十圓臺に比すれば四割以上の高値を示してゐる、この結果內地農家は肥料高に惱みインフレーションによる生產物の漸騰も及ばざる恨みを生ずるに至つたので農林省ではその對策に焦慮してゐるが、第一の方法たる輸出入制限令の撤廢は、輸入を容易にするが外國硫安割高の結果事實上輸入は困難であるのに、反對に輸出は滿鐵硫安への海外需要旺盛の例も

あるので先を爭つて手をつけるべく內地硫安をいよいよ昂騰せしむる危險ありとして、商工省では贊成だが農林省側で反對してゐる、しかし

外國 硫安中でも滿鐵製品は割安でこれが輸入は內地市場の騰勢を抑へることが出來るので、內地官邊でも最近漸く輸出入制限令の緩和について眞劍に考慮するに至つた、よつて滿鐵でも米國南米等より續々引合があるがこれに一々應ずる時は內地への輸入が自由となつた際に品がすれとなり折角の緩和が無効となるので最近は海外との契約を手控へ專ら內地の動きを注視して居る、現在契約物でなほ未發送の分は米國五千噸、南洋二千噸、マニラ印度一千噸、合計八千噸であるが、その後は主として內地向けに振り替へ得る曙光現はれ、一時內地市場を閉さゝれて前途を悲觀された滿鐵硫安も一陽來復を見んとしてゐる

硫安內地市場 先高を氣構

內地筋工場は總て增產着手

內地本年度硫安の需給狀態は大體八十萬噸の均衡を維持し得る形勢にあるが、何分豆粕の輸入が例年の百萬噸に比し半減た來して居るので自然硫安の假需要を誘ひ延いて市場は品薄を訴へて居る、これが爲め會社筋の年內賣ものは一叺十貫入二圓九十五錢に對し、來年三月ものは三圓廿五錢といふ突飛の高値を呼んで居る、この狀勢から押して近く配給組合で決定すべき明年ものは三圓以上に落つくことは明かで、一時に比しかく一圓以上の値上りを見た半面、爲替關係から外國硫安の輸入をも防遏し得た爲め最近內地硫安界における工場擴張及び新規會社の設立計畫は頗に促進されて來た、現にこの主要なるもののみでも左記の如く生產の劃期的增加を見これが結果明年中には十萬噸、明後年には十五萬噸の新生產力を見る狀勢にあり卽ち

一、昭和肥料川崎工場の豫定は能力二十萬噸中すでに十五萬噸を實現し得たので、第二期計畫として本年末乃至明年早々から二萬五千噸の擴張工事に着手する

二、住友新居濱工場、三萬噸より八萬噸の擴張工事を急いで居る恐らく明年四五月頃には新製品を出し得る見込

三、宇部窒素工業、年內に會社を設立年產五萬噸を目標に明年建設工事に着手、明後年より製品を市場に送る豫定

右の外滿鐵の硫安工場が當初の規模より縮小を見ることあつても結果として市場を壓迫すること勿論で旁々この生產高に對して新設の硫安配給組合がいかに處理するかゞ一般から注目されてゐる

授が弗々現はれ九四圓六〇錢まで軟落したが、安値は撲はれ三廣九八圓臺に乘せた矢先、わが爲替銀行團が愈々爲替安定策に乘出すべしとの入報あり、買屋の狼狽投に九六圓臺を見せたが、材料期待に添はず、中旬は九十七圓搦み小幅に保合つた、然るに下旬に入り日米は再度軟化して二三弗八分の七を入れ尙先安見越しの人氣濃厚の折柄、滿洲國中央銀行の市場における準備銀買入說さへ流布され又もや百圓臺に買進まれた、而して爲替は二十八日に至り二三弗二分の一と新安値に暴落したので當市一〇三圓六〇錢に躍進したが、月末二日間の休市を控へ高値警戒の利喰物に壓せられ伸び惱れた、然しわが國の豫算編成上、公債支辨による軍事費並に時局匡救費膨大のため結局インフレーション不可避と見られ、一方國際聯盟懸念もあり、三十一日には遂に日米二一弗四分の一、洲水七一兩丁度と新安値を報じたので、當市は一擧一〇六圓臺に暴騰し一〇六圓五〇錢と當月中の最高値を以て越月した、出來高並に最高低値段左の如し

先物出來高	三四九、五〇〇千圓
相場高値	一〇六圓五〇
同　安値	九四圓六〇
現物出來高	四、二四六千圓
相場高値	一〇五圓〇〇
同　安値	九四圓七〇

有力デパート 商品展覽會開催

三越白木屋等明年新京で

日本內地における日用雜貨店その他の百貨店に至るまで世界的に根強い不況と海外市場の不振に惱まされ、營業成績の漸次低下するもの多くなる一方であるが、滿洲國の成立により一時的な滿洲景氣に煽られ拔け目のない商人は滿洲目がけて販路を擴張しつゝあるが、東京における三越、白木屋、三共松屋、松坂屋、美松各デパートでは滿洲物價の引下げをはかる一方內地製品の宣傳販路擴張を計畫し合同にて來年各店二萬圓の缺損を計上、沿線諸商店とも聯合の上、新京に商品展覽販賣を行ふことになつた【新京電話】

十月中鈔票市場 逐日强調を辿る

先物出來高三億五千圓

十月中における大連錢鈔市況を槪觀すれば、月初九五圓九〇錢と九五錢高に寄付いたが、九月末に發表されたリツトン報告書が豫想外に我國に不利なりしため各方面の空氣硬化し、上海における圓買りも亦旺盛を極め洲水七五兩二分一日米爲替二三弗八分の三と暴落した、そこで當市强氣筋の買人氣猛然と臺頭し一氣に一〇一圓七五錢に躍進、次いで一〇二圓七〇錢まで昂騰した、されど忽ち利喰物と日米反撥氣構えに人氣逆轉、高値掴みの投物殺到して九七圓に暴落した、その後は大した材料なく日米のヂリ高歩調を眺めてマバラ筋の手仕舞物加はり一時九五圓臺に下押した、然し安値には買物潜み又々九七圓臺に反騰した、あと日米二三弗四分の三と底意堅かりに對し豫て聯盟總會の成行懸念た材料に買進んだ强氣筋の買疲れ嫌氣

明年度撫順炭移出 協定數量は如何

十河理事の强硬方針

百八十五萬噸以上を固執か

石炭統制會社への撫順炭の參加は滿鐵の拒絕によつて一段落となりなつてゐるが、他方例年の問題とたる次年度の送炭調節高の交涉が開始さるべく滿鐵の出方が注視されてゐる、しかして內地石炭界は十河理事は近日中に歸連することゝインフレーションの影響を受けて炭價昂騰の勢ひにあり、需要も工業界一般の好況で增加するものと見られてゐる、この結果石炭聯合會側でも今年より樂觀し送炭增加を期してゐるが貯炭は依然として多く明年度の繰越しは二百三十萬噸前後と豫想されてゐるから結局

明年度の調節送炭高は二千萬噸に据置かれるものと見られてゐる、これに對して撫順炭の內地移入高を如何に決するかは一に今後の交涉によるが、聯合會側の意嚮として傳へられるところによれば七年度の豫想高は最初百八十五萬噸で七月に二十萬噸制限されて百六十五萬噸となつたのだからこの數字を基準に同じく七年度の制限外特別輸入高十五萬噸を加へた百八十萬噸をもつて適當とするとしてゐる、しかし滿鐵がこの要求を鵜呑みにすることは殆どあり得べからざることで、恐らく反對に七年度の最初の協定數量たる百八十五萬噸より多少增加した數量をもつて對抗するものと見られてゐる、かく滿鐵が增量を主張するのは南支輸出が輸入稅課稅問題により著しく不利となつた今日においては內地市場を賴りにする他なく、且つ內地石炭界も好轉期に向つてゐるからその自然增の部分について滿鐵が進出し得る餘地は十分ありと見てゐるからである

開原特產商 瀋海線に進出

瀋海線開通と同時に開原特產商は同地方に支店出張所を設き每年特產出廻期になれば盛に買付大連營口方面に輸送し相當の業績を擧げつゝあつたが、昨秋事變突發後は兵匪の橫行甚だしく買付不能のため支店出張所を閉鎖し開原集中主義の營業であつた、然るに皇軍の匪賊討伐により東邊道一帶が全く平穩に歸し且つ愈々特產期に入つたので再び同方面に進出支店出張所の開設に着手した該地方本年度の作柄は頗る良好で例年に比し出廻りも相當增加を見越されてゐる【開原】

十月中特產市況 三品商狀區々

大連取引所信託會社調查

大豆 月早々新豆の出廻增加せる一方南支向にありては南京政府の關稅賦課問題に輸出一頓挫を來せるより依然賣人氣に推移せるさ北滿筋の轉賣等に氣配軟化し初旬央十限四、九四、十一限四、八五、十二限四、八四さ月中の安値を出したりしが其後歐洲の好調を入れて外商並に邦商主力の優勢買あり而して現下の出廻品は北滿の水災ものさ新大豆は乾燥不充分なる南滿產にして何れも品質良好ならざる爲めに混保寄託品僅少なり尙歐洲向けにありては圓價の下落による鐵道運賃安のため大連積出を有利さするの事情に外輪筋の活躍旺盛を極め當時期近の喰合せ約一千二百車の八割を占め埠頭在荷の漸減等に早くも市況は當限の渡品懸念擡頭するに至りて小口の煎れ續出し更に人氣沸騰せしより遂に中旬初十限五、五〇、十一限五二三、十二限五、一七さ月中の高値を出したり而して斯く急騰の高値も買方主力外商の外しものさ稱する轉賣出現せるや俄然氣配惡化し當限の如きは仕手の策動さ相俟つて一氣二十五六錢方の急落を告げ引續き軟勢を辿れり亞で下旬にるや當限仕手の一段落、奧地天候の不良或は兵匪の跳梁により產地買付極めて至難なるに鑑み一般突込み賣の警戒、輸出筋の買氣潜在等より氣配又復好調せるも月末に於ける銀價暴騰に各限小反落裡に越月せり而して其出來高九、二二一車にして前年に比し五九七車の增加を見たり

高粱 月初邦商筋の利入れもの出現せるも半面買方南支筋の手詰め商內、銀高等に月早々氣配頓に軟化し十一限一、九四、十二限二、〇〇さ月中の安値を出したり然れども其後他品高さ値頃觀の弗々買に上向商狀を見たりしも初旬末に於ける埠頭在荷は前年に比し約二倍九百車餘を算して在荷豐富なりしも折柄銀價九十五圓臺に下落せるさ相場自體の低位によりて値漸しく一方出廻狀態にありては當時連續的に皆無なりし事情をも加味して市況閑散なりしが人氣強く遂に下旬央十限二、四〇、十二限二、五〇さ月中の高値を出したりしが其後先物の遠期に邦商筋の弗々買等に人氣昂伸せるより下旬初十限一、六四五、十二限一、六二五さ月中の高値を出したりしも其後銀の纜騰に他肥に比し益々割高なりしさ且地方農村の疲弊等により春肥の見越し買一向喚起せざれば無味閑散裡に越月せり

物亦邦商南支筋の弗々買等に人氣昂伸せるより下旬初十限一、六四五、十二限一、六二五さ月中の高値を出したりしも其後銀の纜騰に他肥に比し益々割高なりしさ且地方農村の疲弊等により春肥の見越し買一向喚起せざれば無味閑散裡に越月せり

豆粕 月初に於ける埠頭在荷は約四十五六萬枚の多數に上りしも今夏以來大連積出し豆粕は缺斤甚だ多く內地到着每に常に受渡に紛擾を見るの狀勢に在りしを以て內地に於ける大連積豆粕の聲價著しく失墜し入注杜絕の爲め月中に於ける本品出來高僅かに五八五千枚に過ぎず從つて市況に妙味なく初旬央十限一、五六〇、十二限一、五五〇さ月中の安値を出したり其後當業者は大連粕の聲價を回復する爲め在庫品を總倹斤の上斤量不足品は全部粉碎の上歐洲向けさし又一方混合保管制度の上にも改善を加へたる結果漸次內地相場さの接近を見、邦商主力の現物買長期りしが其後邦商主力の弗々買小口の買戻等に氣配上伸せるも依然輸出不振なる爲め槪して落ち玉多く又復中旬前後より氣配軟化するに至りたり而して後ち十數日間大保合商狀を辿りて下旬央に至るや爲替安に邦商の買もの出たるさ油房の生產不振等に案外小堅く越月せり而して其出來高一、七二五五百箱にして前年に比し二、九五五百箱減少せり

豆油 月初原料大豆の下落、銀高等に十限一二、六〇、十一限一二、四〇さ月中の安値を出した

特產取引 十月中に於る

大連取引所に於ける十月中の物產の出來高を見るに大豆は九千二百二十一車、高粱は一千八百四十八車、豆粕五萬八千枚、豆油十七萬二千五百箱にして各品につき限月別出來高及び高低相場は左の如くである

▲大豆(單位數量車金額銀圓)

期限	出來高	最高	最低
十月限	二、三三七	五、五〇	四、九四
十一月限	二、一八六	五、二三	四、八五
十二月限	二、四〇一	五、一七	四、八四
一月限	一、五〇〇	五、一七	四、八四
二月限	七九八	五、一七	四、八四

▲高粱(單位數量車金額銀圓)

期限	出來高	最高	最低
十月限	四四四	二、四〇	一、九一
十一月限	四九五	二、四五	一、九四
十二月限	二六九	二、五〇	二、〇〇
一月限	三一〇	二、五四	二、〇〇
二月限	三三〇	二、六〇	二、一七

▲豆粕(單位數量千枚金額銀圓)

期限	出來高	最高	最低
十月中限	八〇	一、六四五	一、五六〇
十一月中限	四八	一、六三〇	一、五六〇
十二月中限	一四一	一、六二五	一、五五〇
一月中限	二〇一	一、六一〇	一、五六〇
二月中限	一二五	一、六二五	一、五八〇

▲豆油(單位數量百箱金額銀圓)

期限	出來高	最高	最低
十月中限	四四五	一四、三〇	一三、六〇
十一月中限	四四五	一四、一〇	一三、四〇
十二月中限	五五〇	一三、九〇	一三、六〇
一月中限	一〇〇	一三、七五	一三、五〇
二月中限	五	一三、八〇	一三、八〇

新市場開拓 調查照會を懇請

商議會頭から關東廳へ

大連商議の世界新市場開拓調査に就いて高田會頭は九日赴旅右調査趣旨に就いて關東廳に助力方を懇願、先づ第一次調査として資料蒐集の爲め關東廳を通じ南支、南洋、南米、アフリカ北部の各領事館宛同地方貿易狀況の調查資料送附を依賴することゝなつた、卽ち前記各地方の輸出入統計によつて現在及び將來において產出し得る滿洲の生產品種目について各地方の輸入數量、價格消費量をピックアップし滿洲生產品の割込み得る餘地を數字的に算出するものである、商議においてはこの机上調査が尠くとも二ケ年を要するものとしてゐるが硫安、鐵、石炭等主要生產品については滿鐵に於て獨自の立場より調查してゐるので商議においては主として民間工業生產品を纖細大洩らさず調查する意向である

實需期に入り 麻袋商取引活潑

主因は銀高の刺戟

大連商品市場における最近の麻袋市況をみるに本年度は特產出廻りの遲延から實需筋の買付けも自然遲れた形となつてゐたが、本月に入りやうやく、南滿筋の買付から弗々現物の荷動き活況を呈し初め入荷は約二百萬枚とみられ、昨今の買付けは主として南滿筋なるが西部線方面の實需が喚起されれば相當取引も活況を呈するものと觀測されてゐる、本月一日より八日までの商品市場における麻袋定期出來高を示せば左の如し

日別	前場	後場
一日	二十萬枚	十萬枚
二日	二萬枚	三萬枚
三日	休日	
四日	廿一萬枚	三萬枚
五日	三十萬枚	十六萬枚
六日	休日	
七日	十萬二千枚	十四萬枚
八日	二十五萬枚	十八萬枚

市場も昂騰歩調を辿り、先月末より弗援もありて、買氣を刺戟すると共に、相場は期近物四十錢臺と好勢を示すに至つたが、現在大連在荷は約五百萬枚で本月中各限二、三錢高と奔騰し、八日後商內頓に活況を呈するの爲替安銀高の後

九月中輸組業績 貸付筆頭は大連

出資金現在二百三十萬圓

全滿輸入組合の九月中業績は組合員異動において本月中脫退は一名に對し九名の加入あり結局二千七十一口を增加して月末口數四萬七千五十七口となつた、出資金も月末二百三十一萬九千餘圓にて前月末に比べ十萬三千九百餘圓を增加した、而して新規貸付百四十六萬九千百餘圓、回收百四十九萬六千七百餘圓にして月末現在は三百十一萬二千三百餘圓となり、前月末に比べ二萬七千五百餘圓を減した、組合別の貸付高左の如し(圓單位)

組合	信用	擔保
大連	三八一、五五五	六三〇
旅順	三五、三六七	
大石橋	二〇七、四二一	
營口	八〇七、七四三	
鞍山	四二、九六〇	
遼陽	九七、七〇五	
奉天	一六三一、一二三	一、〇二五
撫順	五四、二六八	
本溪湖	二〇七、一〇一	
安東	一三二、四三一	三、九五四
鐵嶺	四〇、八六六	
開原	九、三八八	
四平街	五〇、一七九	一、三〇〇
公主嶺	一七、三三三	一六、六六〇
新京	八八、三六三	
吉林	四、九九六	二、一九九
哈爾濱	一三三、〇一〇	
合計	一、四四四、七五五	五四、四一〇

黃塵

◇…今度新京には日滿取引所が出來て、現在の長春取引所がこれに合倂する模樣だ、日滿人がこういふ經濟機關で合同するのは當然のことで、先づ日滿財界のために慶する、何れは滿洲の國幣なども上場されよう日滿經濟の一連鎖が具體化する意味に於てお目出たい。

◇…滿洲國政府が關稅改正の手始めに林檎と蜜柑との稅率を引下げた、蜜柑は內地から、林檎は州內から移出され、低率から受ける影響も少くないが、しかし斯樣なものより、今少し適切な生活必需品に對する低率が必要なのぢやないか、福本稅關長あたりの一段の考慮を求める。

株式市場續騰

【東京九日發】新株は實質樂觀の買氣で一段の上向きを示したが綿系其の他諸品が伸び惱みで氣迷ひ人氣で閑散鐘紡一圓、新鐘七十錢高砂糖は臺糖、明糖二圓方續騰日產五十錢安東株五十錢高新東廿錢

特產 市況(九日)

閑散乍ら大豆强調

今朝の定期は大豆は奧地筋並に邦商買に强調を辿り、豆粕も買氣あり强保合、豆油は人氣添はず保合を示し高粱は出廻漸增に弱含み商狀に引けた

◇定期前場(銀建)

市場電報(九日)

銀塊及爲替

神戶日米

棉花

大阪株式

東京株式

大阪期米

神戶期米

東京期米

大阪綿糸

橫濱生糸

印度麻袋

滿鐵株

錢鈔 當市保合

銀 材料薄にて

株式 內地株反撥

當市も昂騰

定期前場

現物前場

豆

株

糸

麻袋保合 綿糸小締り

商品

鮮銀 爲替相場

(明治四十年十一月三日第三種郵便物認可)

米國大統領選擧結果　民主黨に凱歌揚がる

始終リードし現在三對一で　ルーズヴエルト氏當選

【ニューヨーク九日發】東部標準時午前三時まで判明せる結果左の如し【寫眞はル氏】

ルーズヴエルト氏得票　七、七六五、〇五五票
選擧人數　四六五
フーバー氏得票　五、二四九、一六四
選擧人數　五一
トマス氏得票　一九一、七三一
選擧人數　一

當選確實となるまで

午後九時半

【ニューヨーク八日發】午後九時半までに全國で約四百萬の投票結果が判明したがルーズヴエルト氏斷然優勢を示し氏の當選は確定的となつた、内容左の如し

ルーズヴエルト　二、三三三、三六二
フーヴア　一、四四九、九八七
トーマス　一一九、二四〇

午後十一時

【ニューヨーク八日發】米大統領選擧の結果午後十一時(滿洲時間九日午後零時)迄の形勢によれば民主黨候補ルーズヴエルト氏は大統領選擧人總數五百卅一票中實に四百五十四票の驚異的大多數を獲得する見込が殆ど確實となつた、之に對しフーヴア氏の獲得見込數は僅に五十四票に過ぎず大勢は最早決し民主黨が過去十二年間に亘る共和黨の絶對專制を打破して故

各紙報道　ル氏當選確實

ウイルソン大統領以來初めて其黨員たるルーズヴエルト氏を白亞館第三十二代の主人公として送り出す事は最早確實となつた

シカゴ【シカゴ八日發】有力な共和黨機關紙シカゴ・デーリーニウス紙はルーズベルト氏の當選が確實なるを承認してゐる

ヘラルド【ニューヨーク八日發】共和黨の色彩最も濃厚なヘラルド・トリビユーン紙もルーズベルト氏當選が確定的なる事を承認してゐる

フーバー氏も敗北を承認　ル氏過半數を獲得

【ニューヨーク八日發】午後十一時現在ルーズベルト氏は既に三十八州に於て勝利を得フーバー氏は六州なりリードせるに過ぎずルーズベルト氏は選擧人總數の過半數を確實に獲得しその當選は確定的となつた、尚パロアルト(加州)に在つたフーバー氏も自身の敗北を

敵將へ祝電　敗將フ氏より

【パロアルト(加州)八日發】フーバー氏はルーズベルト氏の勝利確實となるや自己の敗戰を認め午後九時三十四分ルーズベルト氏に左の祝電を發した

勝って誇らず　ル氏感想發表遠慮

【ニューヨーク九日發】各地よりの報告に當選確實と知つたルーズベルト氏は午前二時漸くベッドに入つたが感想其他に就いてのステートメントは太平洋諸州の投票結果判明する迄は發表せぬ由

余は貴下が母國のために仕へるの時機を得た事に對し滿腔の祝意を表し併せて貴下の政治が大なる成功を收めん事を祈る

余もまた國家の共同目的の爲め一身を捧げて貴下に援助すべく努力するであらう

下院議員の無競爭當選者

【ニューヨーク八日發】大統領選擧と同時に行はれた上院議員(三分の一)及び下院議員全部の選擧に於て民主黨よりは五十九名の下院議員、四名の上院議員が又共和黨よりは九名下院議員が無競爭で選出された

郷男は語る

【東京九日發】ルーズベルト氏の當選は米財界を久し振りに明くし人氣を一新する一方共政策から觀て我國にとつても好影響を齎すに相違ない

議會召集詔書　けふ公布

【東京九日發】第六十四回通常議會は十二月廿四日に決定、十日の官報で左の如く詔書公布せらるゝ筈

詔書

朕帝國憲法第七條及第四十一條ニ依リ本年十二月二十四日ヲ以テ帝國議會ヲ東京ニ召集ス

御名御璽

各國務大臣副署

正金當局談

【東京九日發】米大統領選擧に於てルーズヴエルト氏が壓倒的優勢を示したとの報を齎し正金當局は語る

民主黨は共和黨に比べ更に進步的な政黨だから米國の今後の内外諸政策は從來と著しく面目を異にしやう、インフレーシヨン政策はもつと積極的に行はれ關税政策も從來の如き高墻壁方針は緩和するだらう

軍事豫算解決し　一般會計豫算決定

歳出總額二十二億三千萬圓　公債發行額九億圓

【東京九日發】齋藤首相は九日豫算閣議終了後高橋、荒木、岡田三相に居殘りを求め軍事豫算につき懇談これにより難關の軍事豫算も左の如く解決を見た

一、滿洲事件費豫備金に一千萬圓を追加合計二千萬圓を豫備金として設定

一、各省復活要求は殘餘の二千二百萬圓を以て賄ふ

一、陸海軍事豫算中兵備改善費復活要求は各省と切離し別に認め合計九千萬圓(五千萬圓は誤り)

とし公債に財源を求む右により陸海當局懇談の結果九千萬圓は陸軍六千五百萬圓、海軍二千五百萬圓と割當てた、かくてさしも難關を豫想された明年度豫算も各省の事務的折衝のみ殘し總て解決したが歳出豫算は二十二億三千萬圓、公債發行額九億圓といふ膨脹を見る事となつた而して今後追加すべき特別會計公債、交付公債を加算せば恐らく十億七千萬圓に達すと見らる

預金部新官制　廿日ごろ公布

【東京九日發】九日の樞府本會議で可決された預金部獨立に關する官制は閣議の決定を經て上奏御裁可を仰ぎ、二十日頃公布される筈なるが、その要綱は、預金部を獨立して大藏省の外局とし、部長一名、書記官二名、事務官四名、屬百二十四名を置き地方(稅務監督局所在地)に支部を置き、稅務監督局長を支部長とすること等である

民主黨の勝利と日米關係への影響

滿洲國不承認政策變化無く　通商關係は好轉か

【東京九日發】八日の一般投票の結果アメリカ三十二代の大統領はルーズベルト氏の當選が確實となりアメリカは明年三月より十三年振りで民主黨の天下となるわけであるがこれが日米關係に及ぼす影響に就ては外務省當局は大體左の如く觀測してゐる

一、民主黨は根本に於て共和黨の如く露骨な帝國主義的政策を採らず自由主義的且つ協調的であるからその對日政策は著しく緩和するであらうが米國傳統の滿洲國不承認政策及び對支政策に就いては實質的變化ありとは思はれぬ

一、只ルーズベルト氏が九年前在野時代に「アメリカは日本を最も良く理解し敵意ある對日政策を棄てよ」と說いてゐた事實を想起するならばいはゆるフーヴア主義よりも著しく好意的な對日態度が期待される

一、米國の今後の對聯盟關係 ルーズベルト氏自身現在の聯盟はウイルソンの精神に合致せずと非難してゐるので、フーヴア政府の如く必要以上に接近することはあるまい

一、差當りての聯盟總會に就いては依然スチムソン長官が立役者であるがルーズベルト氏當選の結果スチムソンも氣拔けして手も足も出ず聯盟とアメリカとの共同動作が期待出來ぬ結果小國側も意氣沮喪して日本に取つては有利に展開するであらう

一、關稅政策に就ては民主黨は高率保護關稅に絶對反對で互惠主義を執るから今後の日米通商關係は著しく好轉するであらう

けふ聖駕奉迎に歡びの大大阪

全市大演習氣分輝く

光榮の日を御待ち申上げる錦城天守閣

【大阪九日發】陸軍特別大演習は愈々十一日から建國の昔神武天皇御東征の聖跡大和、河泉の山野を巡つて展開されるが、これより先大演習

御統監の　大元帥陛下には十日午前七時二十分東京驛御發輦午後四時二十五分大阪驛着御、直に大本營に入御遊ばされる御豫定と承はる、顧みれば昭和四年六月此地に聖駕を枉げさせ給ひてより三年有半、今また目のあたり龍顏を拜し奉る淀澤三百萬の光榮は歡喜と光榮に欣舞し在阪關西各當局はもとより、在郷軍人團、青年團、其他各團體、並に數百の各學校では何れも陛下御通過の御道筋の御警衞を兼ねて奉迎の最後的準備にいそしむこと永きは數旬、短きも旬餘今はたゞ聖駕を待ち奉るのみである

大本營に　充てさせられる第四師團司令部を繞る大阪城の内外は今將に淸風地に充ち溢るゝ許りの秀色に輝き、錦城の誇り五層の天守閣は東南近くこがれなす大演習地河內平野から生駒連山を指呼して天空高く一段の精彩を加へ御道筋にあたる大阪驛から信濃橋を經て本町筋を東へ大阪城に到る一帶は九日朝から美しく掃き淸められ近府縣からの奉拜者等の宿泊する梅田附近の旅館街をはじめ市內及び近郊一圓にかけて

國旗提灯　はもとより其他奉祝の用意萬端に九日夜はおそくまで喜びにさゞめき大阪全市は今や聖駕奉迎の光榮に大演習氣分を醸り交ぜて輝きわたつてゐる

圓滿解決に就き　荒木陸相快然語る

【東京九日發】軍事豫算圓滿解決に就き荒木陸相は語る

これで各方面とも面目が立ち軍部としても國防の責を負ふ事が出來るわけだ、後は陸海軍の話合ひで振當てを決すれば良いので諍なく纏まらう、軍事費の緊急已むを得ぬ事は異論ないのだが金額が多くて問題となつたが國防の性質より已むを得まい

高橋藏相談

【東京九日發】高橋藏相は陸海兩相と會見後左の如く語つた

今日の國際情勢から國防豫算容認の要あり公債八億圓を出ない條件で陸海兩省の復活要求を承認した率は兩省で決定しよう之は一般會計に組み追加豫算の要はない

明年度豫算案は大演習後に決定

きのふの豫算閣議

【東京九日發】九日の臨時閣議は午前十一時より官邸に開會、齋藤首相以下全閣僚出席、先づ高橋藏相より

來年度豫算復活要求に對しては各省と事務的折衝中であり、未だその內容を報告するに至らぬ而して閣議の申合せ通り三千二百萬圓を限度に復活の承認をなす積りである、陸海軍兵備改善費は荒木、岡田兩相と尚交涉を續けることになつてゐる、復活については大藏大臣に一任されたい

と述べこれに對し各大臣より復活要求の意見開陳あり、公債發行限度八億圓を擴張すべしとするものあり、高橋、三土、山本各相は極力八億圓を力說し結局

一、滿洲事件費豫備金は一千萬圓を增加すること

一、殘り二千五百萬圓を各省の復活案に充つること

一、陸海軍兵備改善費は陸海兩相と藏相の交涉に待つこと

を申合せ零時半散會した、よつて政府は本日の閣議で豫算案を決定せず陸海軍其他との折衝を待ち大演習後決定を行ふこととなつた

滿洲建國により東洋平和を確立

松岡代表、ワルソーで語る

【ワルソー八日發】松岡全權は今朝當地に到着し記者團に對し滿洲における日本の行動並に滿洲國建國につき說明し

東洋平和の基礎は之に依つて固められた

と語つた、なほ記者の日露不可侵條約に對する質問に對しては

波蘭要人訪問

【ワルソー八日發】松岡代表一行は八日午後九時五十分モスクワから當地に着いた、氏は九日外務省の午餐會に出席後外相ベツク氏、

話は有つたが個人的意見の交換に過ぎぬ

と述べた

ポーランドの聯盟代表ラジンスキー氏と會見の筈である

張學良一派の反々蔣運動

于學忠の漢口訪問

【漢口九日發】河北省政府主席于學忠は張學良の代表として八日午後四時飛行機で來漢したがこは北支政情を報告の上韓復榘の排斥を中心に今後の反蔣運動に對する對策協議のためと見られ重視さる

山東時局一段落

劉珍年は湖北に移駐

【天津特電九日發】芝罘の韓軍は七日撤退命令に接し八日東北陸戰隊と引繼ぎを了り韓軍は目下芝罘濰縣間の自動車道路を西に向け後退中で、黃山、蓬萊、招遠、棲霞等の軍も濰縣に引揚げを開始した韓軍の撤退は十三日頃終了すべく

これが完了後劉珍年軍は芝罘に集合し中央差廻しの商船約十隻によつて鄭州に出て、平漢線で南下湖北の花園、廣水一帶に駐屯する事となつた、これで當面の時局は一段落の目鼻が附いた

對日感情は大體緩和された

聯盟には靜觀態度がいゝ

◇……有吉公使歸朝談

【長崎九日發】駐支公使として今夏赴任後初歸朝の有吉公使は九日午後一時着の長崎丸で歸來東上したが語る

今回の歸朝は特別の用件が起つたわけでなくいはば豫定の行動だ、中部から北部にかけて一巡し大部分の要人達にも會つたが對日關係も部分的には滿洲問題その他種々の錯綜した事情もあり心すしも良いとばかりいへぬが大體に於て好轉緩和して來た直接交涉については兎角の說あるも余の關する限りに於て左樣な空氣も見えず事實もない、假りに將來必要ありとするも目下時期尙早だ、要するに問題は聯盟に移つてゐるから日本としてはこれに最善を盡し我々としては靜かに其の形勢を見その結果によりて行動すべきである

滿洲國の公債　引受に決定

わが國債銀行團で

【東京九日發】滿洲國建國公債三千萬圓引受交涉を受けた內地國債シンヂケート銀行は九日午前十時丸の內工業俱樂部で開會、滿洲國側より山成、星野兩氏出席、先づ幹部たる結城興銀總裁よりその後の經過を報告、且つ貸附金の形式は滿洲國側に都合惡い旨の交涉に接したと告げ協議の結果、愈々公債引受の形式で融資するに決定した、然し公債發行條件、賣出し方法及びその時期は十日午後藏相官邸で高橋藏相、內田外相の意見を聽取後最後的決定を爲すこととなつた

【東京九日發】滿洲國債款のシンヂケート銀行團協議の結果

一、滿洲國側の希望により名稱を建國公債とすること

二、發行條件は高橋內田兩相の意向も聽取決定の要あり十日中に兩相と會合すること

を決し零時半散會した

發も出來ぬから公債によらねばならぬが二、三年を待たず、公債發行額は百億となり、その結果はどうするかといふ點で恐らく平價の切下げは免れぬだらう滿洲投資に對しても金融難の折柄であり、希望するものは多々あるが、さて如何なるものに投資するかさへ判らぬので先づ考慮中といふところ、農業移民にしても武裝移民は第二として今後自由移民を如何にするか、拓務省は來年二千の移民を送るといふが移民は容易のことでないらしい【奉天電話】

債券條件協議

【東京九日發】滿洲國建國債券の條件決定に關するシンジケート團の協議會は九日午前十時興銀においてシンジケート側より池田(三井)以下十三名滿洲國側より山成中央銀行副總裁星野財政部總務司長出席の上行はれた

平價切下は免がれぬ

久山代議士談

小谷節夫、久山智之兩代議士は「はと」で大連へ向つたが、久山氏は語る

來年の豫算は二十二億圓餘と計上されてゐるが、豫算の膨脹に對しては國民は別に問題視してはゐないやうだ、結局紙幣の濫

日滿中央協會

張氏一行歡迎

【東京九日發】大演習陪觀に來朝した張景惠氏一行の歡迎晩餐會は八日夕日滿中央協會の主催で東京會館に開催、朝野の名士百餘名出席晩餐の後、鳩山總裁宮田會長の歡迎の辭あり、張景惠氏及び張海鵬氏之に答へ謝辭を述べ最後に天皇陛下、滿洲國の萬歲を三唱し散會した

兩將軍海相訪問

【東京九日發】滯京中の張景惠、張海鵬兩將軍は午前十一時二十分海軍省に岡田海相を訪ひ不在のため次官に面會來朝の挨拶を述べた

荒木陸相西下

【東京九日發】荒木陸相は九日午後九時二十五分東京發大演習陪觀の爲め西下した、十七、八日頃歸京の豫定である

閣議決定人事

【東京九日發】

任大使館參事官(二等)　總領事　岩手嘉雄

伊太利駐在被仰付

社說 經濟封鎖は不贊成 フーヴァ大統領の言明

ソールトレーキに於けるフーヴァ大統領の演說中「余は戰爭防止の爲めに武力若くは經濟力を使用せんと提言する如何なる運動にも與しない決心を持つ」の一句がある。之れは大統領候補者として最後の演說中の一句であつて、云ふまでもなく、氏の政策の對內的辯明である。然れども此一句は影響する所、獨り米國內のみに止まらず、世界全般に影響する所あるべき重大な性質を有する。此一句は抽象的ではあるが、其具體的意義は「目下の滿洲問題に關聯して、國際聯盟などが例の規約第十六條（經濟封鎖）を適用せんとしても、その合作を希望しても、自分が大統領たる間は之れに耳を借さぬ」といふにあるは明白である。

◇

國際聯盟は東洋に不案內の人達ばかりで、しかも東洋に知識ありと自惚れてゐる人も多いので却つて始末が惡く、事件の始まりから可なり此問題を壓迫して來て、その當然落着く可き自然性を妨げ、すら〱と流下す可き河水を橫流又は逆流せしめつゝある。目下滿洲國內に匪賊の橫行するのもその結果だと云ひ得可く、支那政府が安定して自然的政策に轉向し得ないのも其結果である。國際聯盟が斯くの如く滿洲問題を壓迫（日本及滿洲國は壓迫されない）するのは此會議が兎もすれば規約第十六條を適用し、それによりて日本を壓迫せんとの情形を呈するからである。而してこれが有力なる情形である如くに見えるのは、米國が其實力を以て之れに後援する可能性があると爲す所にある。斯くの如きは米國の全般の情勢より見て、一の錯覺に過ぎないのであつて、日本にありては識者は早くより之れを窺知し最近は支那に於てすら其の有力者は既に之れを覺知してゐる。

◇

米國民は其の傳統的政策として、自國自身の重大な利害榮辱の外の問題に關して、武力を用ひて他の強大國と爭ふを好むものでなく、隨つて經濟力を用ひて、武力代用と爲さんとする企圖に贊同するものではない。歐洲戰爭の際でも、武力を用ふるにあらざれば、到底自國の重大利益を擁護する方法がないといふ絕對的の場合になつて、やつと干戈を執つて起つたのである。而して平和條約締結に際し、國際聯盟規約を起草するに當り、態々第二十一條の如きモンロー主義確認の一條を挿入せしめたに係らず、規約加入は上院にて否決さなつた。其の理由は實に第十六條の如き場合に米國が拘束を受くる事を嫌つたからである。之れによりて見れば、米國と規約第十六條とは兩立しないことは、此時から既に運命づけられてゐる。

◇

滿洲問題に關するスチムソン長官の言動が、始めは愼重の態度を執つたに拘らず、本年春頃より頗る愼重を缺くに至り、餘りに深入り過ぎたことは、唯り吾々日本人の感ずる所たるのみならず、他の強國間にも此感を抱くもの多きは時々吾人の感じ得る所である。而して最も注意す可きは米國市民の中には、始め其の事情を詳知せざるが爲めに、漠然たる正義觀に動かされて對日反感も可なり廣く行はれたが、漸次事情も判明するに至つては、漸く冷靜になつた。殊に世界の大不況に際し、米國自身の不況を救濟するが刻下の急務であると感知するに至つては、世界の平和を早く確立するが最も必要であるを知り、日本の滿洲に於ける立場をも理解しては、日本によりて此問題を解決するの最も捷徑たる事をも知悉するに至つた。此際、態々平和解決を後れしめるのみならず、反つて日米間の溝渠を掘る如きは不況打開の途にあらざる事を覺るに至つた。隨つてスチムソン長官の言動は深入りに過ぎるの感を抱くに至り、長官の人氣は著しく衰へて來た。フーヴァ大統領すらも亦此感を懷くと傳へられ、フーヴァ氏が假令大統領に再任するも、ス長官の更任は當然であると見らるゝに至つた。

◇

米國の此情勢は、その各新聞紙の論調によりて察す可く、彼國より日本滿洲に飼來する邦人の觀察談にも多く此事を說いてゐる。出淵大使の如きは、米國にありても、日本に歸りても、滿洲に來ても、各地で此意味を說明して大に樂觀說を主張してゐた。フーヴァ大統領が、候補演說の最後に此の重要政策を明言するに至つたのは、米國市民の多數の意思を見て取つたからに相違ない。フーヴァ氏が再選の榮を得るや否やは、此處數時間の後でなければ判明しないが、氏自身の意思よりも、米國市民の多數の意思が此處にある事を此一句によりて世界に暗示した事は、その影響する所頗る大ならざるを得ない。

◇

日本や滿洲にありては、既に不拔の決意あり、その成行にも見極めがついてゐるから、敢て一喜一憂する所ではないが、支那に於ては尚少數有識者以外の者は米國の經濟封鎖乘出しといふやうな事を空頼みにしてゐる。國際聯盟の例の小國側代表の如きは尚極めて認識不足で（各方面に對する）無責任な經濟封鎖を歩み、その實行に、米國をあてにしてゐる。此人達がフーヴァ氏の此一言によつて、米國市民多數の意向を察知するならば、その主張が益々空虛なるを知るに至るであらう。實際フーヴァ氏の此一言は國際聯盟の瞶々者流の瞽々に止めを刺したものと云ひ得可く、今後の世界の動きに重要な意義を附與するものだと考へられる。

鐵道部全般的改制 十二月中旬に決定 他の各部と切離して

滿鐵々道部では滿鐵各部の職制改正に關聯して鐵道部の全般的改制もこれと同時に斷行すべく十月末日來鋭意準備を急いでゐたが、鐵道部改制の核心ともいふべき今後の **營業擴張** に伴ふ新設職制の制定は目下のところ滿鐵他部の職制改正と同時に發表することは不可能の狀態にあるもの丶如く、結局本月廿日ころ發表を豫想される滿鐵職制改正においては現在の鐵道自體のみの內部的改正だけに止めるもの丶如く、新設職制の決定は早くとも十二月中旬と見られてゐる、卽ち新設職制の基礎となるべき擴張業務の營業方針の根本を決定するため石原鐵道部附參事が中心となり村上部長初め各關係者と連日協議を重ねつゝあり、滿鐵自體としての案は大體の決定を見たが、本方針は更に職制改正とは全然別問題として社外關係筋の諒解を求める必要があり、最後に當事者間の協議打合せによつて決定を見るべきもので、この **根本方針** の決定によつて初めて職制改正が可能となる性質のものであるため、現在の狀態が最も順調に進むものとしても本職制發表の時期は十二月中旬と見られるに至つたものである、而して現在鐵道部自體の職制改正については既に大體の方針も決定し、九日午後も村上部長は猪田次長以下在連各鐵道部課長および各鐵道事務所長を部長室に招致して何事か協議するところあつたが、この日の協議は十日重役會議で審議する鐵道部職制問題についても協議したもの丶如く、また鐵道部自體の改制は既報の如く職運課の廢止および營業課を二分して旅客貨物の二課を新設せんとする極めて小範圍に止められてゐるためそれに伴ふ **人事異動** も大體決定を見てゐる如くである、なほ現在の鐵道部々長には一部には宇佐美奉天事務所長が返り咲くのではないかとの說もあるが依然猪田現鐵道部次長の部長就任が最も有力であり、貨物課長には伊藤現職運課長が榮轉に內定、唯旅客課長は最も人選難で目下のところ足立參事（監理部考查課）古川現奉天鐵道課長等の呼聲が高く、一部に旅客事務のエキスパートとして小河現旅客係主任の昇格を噂するものがあるが、氏の課長就任は氏の參事昇格後に考慮さるべきものと見られ一般的に時期尚早と觀測されてゐる

鐵道部新設職制 その機構と擔當首腦

業務擴張に伴ふ滿鐵々道部新設職制は別報の如く鐵道部自體の改制と別個に決定するものと見られてゐるが、これに伴ふ人事は當然その時を豫想して準備の必要がありて之等のエキスパートとなるべき人員は一時鐵道部附として發表しその準備に當らしむべく、新設二局（或は部）の局長としては佐藤現鐵道部次長、田邊鐵道部附技師が最も有力であり、佐藤氏の下となつてその中心活動をなすべき課長級の人物は既定方針と何等の變更なく山口現營業課長、石原部附參事、山領現工務課長、江崎現職運課第二係主任の轉任が最も有力である

職制改正その他 重要問題を協議 在京滿鐵理事、顧問

【東京特電九日發】在京中の十河、伍堂、山西三理事、水谷、斯波、山內三顧問は九日午前十時丸ビル支社において會議を開き、先づ山西理事より本社における職制改正に關する報告あり、意見の交換を行ひ更に昭和製鋼所、碳安問題につて日滿經濟連絡に關する今日までの經過につき伍堂、十河理事等より報告ありて正午散會した

ファッショと東洋思想の進出

政治學博士 五來欣造

日露戰爭により、日本は世界的になり五大强國の一となつたが、ロシアは今や國を擧げて日露戰爭の復讐を目論見つゝある、このロシアを祖國と呼び、これを讚れといふものが、日本人の中に居るのは遺憾である、今日吾々の恐れてゐるのは、ロシア共產主義の復讐運動である、この共產主義に贊ふ策がないと私は思ふのである、以下歐洲で何ういふ風に共產主義を鎭壓し、それに對抗して居るかを述べる。

世界大戰前のヨーロッパは資本主義、資本家の天下であつた、これが大戰によつて一變し、大戰中には勞働者の利己主義を結晶せしめたロシアの共產主義國が成立し勞働者第一といふ風は歐洲諸國にあまねく[illegible]したのであつた、イタリーにおいては歐洲大戰が終局に近づくに從ひ、共產主義熱が國內に高潮し、到る所の工場に赤旗が飜へつた、こゝにおいて起つたのがムッソリーニである、彼はファッシズムを以て共產主義に對抗し、彈壓を加へ、イタリーを終にファッシズムの國家にしたのである。

又ムッソリーニはイタリー國民に愛國心を注入せんとし、靑年、少年に徹底的に祖國を愛せよといふ、愛國敎育を施してゐる、又ムッソリーニは三十萬の手兵を持つてゐるが、手兵を國境警備に、牛數を國內の犯罪、不道德な行爲取締のために使つてゐる、イタリーを道德化せんと努めてゐるのである、彼の目する國家は、東洋流の儒敎に通ずる道德國家なのである[illegible]るが、最近大業者が續出するに當つては資本家の利己主義に彈壓を加へ、お前の工場では五百人の勞働者を使へといふやうに强要してゐる、階級的利己主義に彈壓を加へ、國民本位の調和を得んとするのがファッシズムである、ムッソリーニは先に赤旗を立てた勞働者を、近くは資本家の利己主義を押へ、而して國民經濟のバランスを得つゝあるのである。

その經濟的方面においても、階級の利己主義を排除し、企業は勞働者が賃銀をとるためのみのものでなく、資本家が利益を得るためのみのものでなく、國民全體の利益を得るためのものであるとする、卽ち國民本位の、イタリー全體のための國を造らうといふのは、畢竟東洋精神の發露に外ならない。

イギリスも大戰後は、勞働者の利己主義が勞働黨によつて大手を振つたゝめに樣々なる弊害を被つたのである、嘗ては支那の市場を獨占してゐた綿織物も、日本の安い製品に全く驅逐され、日本の綿織物は、インド、エヂプト、イギリスの本土までも進展して、イギリス製品を進出難に陷らせたが、これもイギリス勞働者本位の[illegible]たゝめである、昨年はあの通りポンドが暴落してゐる、イギリス危ふしといふ聲がヨーロッパの地を蔽ふたのであるが、目下のイギリスは見事に立直りつゝあるのである、これは本年の總選擧に當つて、勞働者がこれまで抱いてゐた利己主義を放棄し、イギリス全體が榮えれば自分達も幸福になるといふ意識の下に、自分達は一時犧牲にならう、と、いふ認識に進展したからである、階級的利己主義を捨てゝ、全體の調和に勞働者が參じたこの轉換が、イギリスをして再生の機をつかませたのであるが、これはとりもなほさずイギリスの勞働者がファッショ化したことである、英國民の九割二分は勞働者と商工業者である、英國民は政治的訓練の行屆いた國民であり、政治に對する認識の正確な國民であるが故に、イタリーの如き不健全な國家と違つて、暴力を行使することなく、一回の總選擧によつてファッショ化することが出來た、且つその政治も獨裁に據らず議會政治を行つてファッシズムを實行し得てゐるのである。

ドイツは、一九一八年、社會民主黨によつて革命を遂げたが、その後今日迄、社會民主黨は何をして來たか、これを一口にいへば、不換紙幣を濫發して來たのである、この國においても、ロシアに根ざした勞働者の鼻息が荒かつたのであつた、勞働者の賃銀は割がよく勞働者の病院は立派に建設され、勞働者の兒童の學校は盛觀を極めたが、ドイツ國家そのものは正に滅亡せんとするにまで至つたのである、二百五十七億といふ戰債を背負ひ、終にその支拂猶豫を乞ふまでになつたのである、そのために社會民主黨も第二黨となつてしまつた。（つゞく）

林滿鐵總裁 きのふ午後歸連

營口方面視察中の林滿鐵總裁は河本、大淵、山崎三理事及西脇秘書同伴九日午後四時四十五分大連驛に到着、驛頭には村上、竹中兩理事等の出迎へがあつた

十河理事退京

【東京特電九日發】石炭問題、日滿經濟連絡につき朝野の有志と折衝中であつた十河理事は大體所期の目的を果し且つ石炭の輸入量協定は更に妥協の餘地を殘し決定を延期して十一日歸任の途につくことになつたが、歸途大阪において所用を果し都合により飛行機にて歸連する模樣である

北滿出稼華工 近く歸連する

さきに北滿における鐵道修理のため特派された福昌華工、苦力千五百名は安永隊長外七名の日本人監督に引率され近く歸連する事となつたが、九日の入報によると冬期に入ると共に仕事も一段落ついたので八日チチハルを出發九日夜四平街に出てうまく行けば七十二貨物列車に乘換十日夜歸連する事となつた、一行は去る八月廿四日燃える樣な意氣込で北行したものであるが特に福昌よりは宮井支配人が大石橋迄出迎へに出た

八相

投書歡迎（五十行以內 匿名はさしつかへなし）

列車內の煙酒檢查

一旅客

◇旅は愉快なものであるが、州外から來るとき、州內に入ると列車の中で酒煙草の檢査に來る、あれは不愉快なものだけれど規則だから仕方はない。

◇けれど近頃はこの時刻が餘りに早すぎはしないでせうか、[illegible]一番列車等は午前五時に檢査に來ます、夜汽車に揺られ〱睡眠不足勝ちにうと〱してゐると持つても居ないのに起されるのは實に不愉快でなりませぬ。

◇今から冬に向ふ時です、十二月一月になつたら旅客の迷惑は非常なものです、まして御本人の檢査官殿も每朝の事でやりきれますまい、彼等が職のため忠實にやつてゐるのを見ると、これも氣の毒でなりませぬ。

◇何とかして便利な方法はないでせうか、元は大連着前にやつてゐましたけれど……どうか關東廳御高官の御配慮を御願ひ致します。

（答）列車中の煙草酒檢査は可成旅客の邪魔にならぬやう三等客から始め二等一等客に及び旅順方面乘換驛たる周水子驛着前に完了するやうに申しつけてあります、隨つて一二等客の寢臺車睡眠中など努めて遠慮し比較的早くから目ざめ居り且つ檢査の必要多き滿洲人乘客で占めてゐる三等車から檢査を始めるやうになつてゐます、なほ此上とも十分注意させませう（關東廳保）

滿洲輸入柑橘類 從價稅に改正 愈々八日より實施

滿洲國財政部では滿洲國輸入の蜜柑、林檎の從量稅問題につき從て調查研究中であつたが、八日より之れを從價稅に改正實施することに決定し、同日午前十時安東稅關宛打電通牒して來た、從來支那が日貨排斥の建前から外國の高價品と同一率の從量稅を課稅してゐた不公平が一掃されることゝなり、內鮮滿の當業者は勿論一般需要者にとつても頗る歡迎されることゝなつた譯である、卽ち林檎は從價の二割五分、蜜柑は從價の一割五分の改正で、これにより從量稅と對比すれば黃州リンゴは一籠上等一圓二十七錢の從量稅が從價稅適用によると五十錢程度（普通品は四十五錢）となり、また蜜柑（紀州、雲州）は一籠三十五斤入（小箱四箇分）が一圓七十錢のものが僅か四十二錢となりその稅率の差額は實に一圓三十一錢の低減を示してゐる、この結果從來より安東を經て滿洲國內へ仕向けられてゐたもの丶年額は夥しい數に上つてゐたのであるが、更にこの從價稅の實施により朝鮮產のリンゴ等は今後一層素晴らしい勢ひで滿洲內に雪崩れこむこと必定であるが、一方紀州その他の蜜柑、リンゴの如く從來の滿鮮經由入滿してゐたものも過般の鮮滿運賃引下げと今回の從價稅實施の恩惠を蒙つて次第に減じ朝鮮經由入滿することゝなるべく將來の活況は大いに期待され得るであらう【安東電話】

大連市々會議長 大勢は大內議員 副議長は山口議員か

大連市會の議長問題は十一日の市會を控へて何人がその椅子に据はるか、大內、若月兩議員が最も適任なりと候補に擬せられ市民の關心を蒐めてゐたが大勢は早大內議員推薦に傾いた模樣である、畢竟大內議員推薦は革新の八名を中心としてそれに滿鐵側九名滿洲人側七名明政の五名も合流するものと見られてゐるが一方若月議員推薦は中正の六名を中心としそれに革新分裂の五名が合流するとしても市會の表決は二九對一一となり大內議員が多數を以て推薦されることになるのである、されば若月議員推薦の中正も一時相當策動したかに傳へられたが大勢非なりと見て昨今はその策動も打ち切られたかに噂されてゐる、次ぎは副議長問題であるが今のところ最も有力視されてゐるのは滿鐵側の山口議員であるが、若し氏が辭退する時は市中側議員より推薦さるべくその候補者としては

今村、有馬、高橋、相川、立石

各議員が噂に上り頗る多士濟々である、而して參事會員は各派一名づゝ推薦することになるが現在確定的なのは中正の恩田議員のみである

初舞臺を踏む 新進議員抱負を語る

森川莊吉氏

失禮な話だが從來市政に對しては餘り關心を持たなかつた、今回の選擧に際しても友人先輩の推薦ありその熱心にほだされて出馬したやうな次第であるから從つて市政に對する抱負と云ふやうな事も考へて居なかつた、强ひて云ふならば社會事業であるが之れは私が力行會の評議員や貧しい兒童に學資を與へ學校を出ると會社に採用してやつた等の經驗も多少手傳つてゐるかも知れないが之れだけは完全にやつて見たいと思つてゐる、何うせ市會議員としては初一步の者である、市政に携はつて見てから爲すべきことを徐ろに考へたい

自治の完成などもその一つであらうと思ふ、總て市の問題に對しては是々非々主義で進み贊成出來るものは贊成し贊成出來ないものに對しては飽くまで反對し市民利益のために善處したい、勿論一人一黨であるである

桑野彌一郎氏

成る可く黨派を作らず是々非々主義で問題に善處したい、議長、副議長の選擧等もみな白紙に返つて最適任と思ふ人を選擧したい、ソレにしても私達新米議員には誰が適任か不適任か解らないのだから十一日の市會前に議員同志の懇合が必要であらう、要は人の和だ、一致協力して當つたら來年度開催される博覽會の大事業も圓滿に遂行される事と確信する、ソレから市政上の問題では財源を得ることが先決問題だ、競馬場を買收するも可、道路改修とか何とかの名義をつけて公債を發行する事も好いであらう、何れにしても市の財源を求める事が第一の喫緊事である

愈々成立した通ひ船合同 十日より營業開始

大連を中心として甘井子、椒房子、柳樹屯、等各地をつなぐ通ひ船に關しては從來、宇佐商會、佐々木洋行、草分會その他數個の營業者が就航、その間割込運動、船客爭奪戰、船賃値下競爭等々相互間の利害關係が手傳つて常に面白からぬ話柄を巷間に流布してゐたが、今回水上署の肝煎りで佐々木洋行主佐々木謙治郎氏が代表となり各營業者の合同が計られ、名稱も大連海運合資會社と改めて資本金七萬圓で設立さて在來の各營業者は自然廢業し九日海務局、水上署の許可を得て愈々新しい組織のもとに十日より營業を開始する事となつた、同渡船業は大連を基點として甘井子、椒樹房、海猫屯、柳樹屯、小孤山、大孤山を繫ぐものと今日まで宇佐商會が就航中の長山列島航路をも兼ねて營業する事となつた、使用船舶は宇佐、鷲、快走、第二富久、第五富久、隼、草分、第二椒房、第三椒房、元昌の各艦で各地にいたる船賃は從來の通りであると

紡績操短率 五分緩和

【東京八日發】明年一月以降の紡績操短率は十日の委員會で決定されるが、これに先立ち上阪紡績聯合會理事は八日上京、宮島（日清）鹿村（富士）の兩氏と會見折衝結果、關東側の强硬意見も大勢順應に傾き結局現行三割六分四厘を五分緩和する事に內定した模樣

長春丸の更生

長崎三菱ドックに入渠修理中の大連汽船長春丸はその後着々修理工事捗どり十二月二十六日大連に向け廻航を見る豫定であるので、同船事務長岡崋氏は本月十二日出帆の香港丸で長崎に急行する事となつた、尚當日平木一等機關士も同行すると

關東廳辭令（八日附）

關東廳囑託 武藤俊夫
同 齋藤正治
關東廳遞信書記補 平 武雄
依願免本官（各通）

人事

▲高塚源一氏（大連市議）九日午前九時發北行
▲品川主計氏（滿洲國監察院監察部長）同上
▲黃錫船氏（故張宗昌秘書）同上
▲土屋於菟能氏（關東廳囑）同上
▲藤浦騎兵少佐（陸軍省馬政課附）外二名 同日午前七時大連驛着來連
▲東京市滿洲國產業視察團一行 同日午前十時半大連發北行
▲小谷節夫氏（代議士）九日夜行鳩號にて來連遼東ホテル投宿
▲久山智之氏（同上）同上
▲加來美知雄氏（會社員）同上
▲齋藤茂一郎氏（南昌洋行專務）九日夜鳩號にて來連ヤマトホテル投宿

大觀小觀

ボイコットは米國の平和主義に反すと、フーヴァー君よく言つた、ボイコットの本場支那は有力な後援者を失つた心地すべし▲ボイコット計畫に憂身をやつす國際聯盟小國側、そんな筈でなかつたがとあて違ひ▲日本品を身に着けないと、感傷的な決意をもした米國のレデー連は何とする▲我領事を縛ろ、毆る、突飛ばす、我警備隊の武裝解除、結局長らくの監禁、殺された人もある▲蘇炳文一味のこの暴行、想像はしてゐたが、詳報を得て切齒せざる者あらんや▲但し報復より救出が急、且新國家の精神を知らぬ者には、極力之れを知らせる必要がある▲東邊道でも、分つた者は追々歸順する、分らずして背叛するのは憫むべき者▲分つた者は追々歸順するのだが、分らぬ者がまだ〱多く、薩安鐵救援の川瀨枝隊名譽の全滅、中固開原間鐵道の匪賊襲來など不快な消息續出は困つたものだ▲頭の鋭い蔣介石には政策として執るべき道は始めから分つてゐた、只どういふ具合に運ぶかが問題だつた▲時勢漸く到來、一方に鐵腕を揮つて、一方に日支經濟提携といふ本筋途に進出しやうとしてゐる▲馮玉祥通電を發す、擧國一致、對日抵抗、失地回復はチト古いぞ▲此先生、所謂北支聯盟に反對の樣だが、どうする積りだな、王鴻一君死んでから、惜いかな立派な軍師がゐない▲東京電爭議、妥協案に雙方同意圓滿解決、强制調停法最初の適用功を奏して先づ目出度し。

本日廳報を添ふ

市況（九日）

株式 內地株小腰り 當市强保合

內地主力株小腰りに引け當市も諸株共强保合商狀を呈した

後場

◇定期（單位十錢）

銘柄		當限	先限
新豆	寄	―	二五〇
	引	―	―
五品	寄	二六七	二七〇
	中	二六七	二七〇
	引	二六八	二七〇

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	二六七	二六八	二六五	二六五
新豆	二三〇	二三二	二三〇	二三二
東新	一七二	一七九	一七二	一七二

特產 銀の軟調に大豆强含み

定期の後場は大豆は銀價の軟調を眺めて强含みを辿り豆粕は閑散裡强保合、豆油不申高粱は仕手薄ながら區々保合つた

◇定期後場（銀建）

▲大豆（强含）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	五〇六〇	五〇六〇	五〇六〇	五〇八〇
十二月末	五〇五〇	五〇八〇	五〇五〇	五〇七〇
一月末	五〇六〇	五〇六〇	五〇六〇	五〇六〇
二月末	五一一〇	五一一〇	五一〇〇	五一〇〇
三月末	五一六〇	五一七〇	五一六〇	五一七〇

出來高 六十五車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕（强保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月中	一五八〇	一五八五	一五八〇	一五八五

出來高 三千枚

▲豆油 出來不申

▲高粱（區々保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	三三七〇	三三八〇	三三七〇	三三八〇
十二月末	三四〇〇	三四〇〇	三四〇〇	三四〇〇
一月末	三四六〇	三四六〇	三四六〇	三四六〇
二月末	三四九〇	三四九〇	三四九〇	三四九〇
三月末	三五三〇	三五三〇	三五三〇	三五三〇

出來高 十六車

▲包米 出來不申

◇現物後場（銀建）

銘柄	寄	引	大引
混保大豆（袋込）（裸物）	五〇八〇	―	五一一〇
出來高 八十車			
普通大豆（袋物）（裸物）	五〇五〇	―	五〇八〇
出來高 四十車			
豆粕	一五七五	―	一五八〇
出來高 二萬六千枚			
豆油	一三七〇	―	一三七〇
出來高 二百函			
高粱	出來不申		
包米	出來不申		

錢鈔 爲替高見越で鈔票下押

後場爲替情報なきも米大統領選擧は民主黨優勢說を入れ爲替回復を見越し弱人氣となり一圓掏み安さ下押した

◇定期後場（單位錢）

限月	寄付	高値	安値	大引
近期	一〇八〇〇	一〇八〇〇	一〇七五〇	一〇八〇〇
遠期	一〇九五	一〇九五	一〇八五	一〇九五

出來高（近期 七十三萬圓 遠期 三百九十二萬圓）

◇現物後場（單位錢）

時刻	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	一〇八〇	一三一〇	一二一〇
二時半	―	一三〇〇	―
三時半	―	一三〇〇	―

出來高（銀對金 五萬圓 銀對洋 一萬六千圓）

商品 麻袋見送り 綿糸昂騰

●綿糸 大阪三品後場は各限二、三圓高さ好調を入れ當市はマバラ買で小手合せをみた

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	三月限	二〇二、八〇	四〇
同	四月限	二〇二、四〇	八〇

出來高 百二十梱

●麻袋 出來不申

奥地市況

	銘柄		
現物	▲奉天票	五五二〇	五五二〇
現物	▲奉天大洋	一〇七五〇	一〇六九五
先限	▲開原大洋	九二四〇	九三三〇
現物	▲哈爾濱大洋	一〇八五〇	一〇六六〇
現物		八七八五	八七八五

市場電報

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
五品 當	二五二〇	不申
中	不申	不申
先	二六三〇	二六三〇
豆 新	二五四〇	二五三〇
中	二五一〇	二五二〇
先	二五四〇	二五四〇
東株	一七三二〇	一七二九〇
東新	一七八九〇	一七八九〇

東京株式（短期）

銘柄	寄値	引値	高値	安値
東新	一七八四〇	一八一八〇	一八一八〇	一七六六〇
鐘紡	二二一八〇	二二三九〇	二二三九〇	二二〇四〇
鐘新	一一七二〇	一一二四〇	一一二四〇	一〇九六〇
滿鐵新	三九二〇	不申	三九三〇	三九一〇

大阪株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
大株	七九九〇	七九〇〇
大新	七六一〇	七五一〇
鐘紡	二一七九〇	二一六五〇
鐘新	一一〇六〇	一〇九九〇
東株	一七〇〇〇	不申
東新	一七八五〇	一七七〇〇
日糖	七三六〇	七三二〇
郵船	四四七〇	四四四〇
滿鐵	五三二〇	不申

大阪株式（短期）

銘柄	寄値	引値	高値	安値
大新	七五八〇	七五一〇	七五八〇	七四六〇
東新	一七八二〇	一七七四〇	一七八二〇	一七六四〇
鐘新	一一〇九〇	一一〇四〇	一一〇九〇	一〇九九〇
滿鐵	五四一〇	五三七〇	五四一〇	五三五〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
十一月	二一七九	二一七八
十二月	二二〇〇	二一九八
一月	二二四九	二二四三

神戸期米

限月	後場寄	後場引
十一月	二一八五	二一八〇
十二月	二二〇五	二二〇二
一月	二二五七	二二四八

東京期米

限月	後場寄	後場引
十一月	二一七九	二一七七
十二月	二二〇〇	二一九三
一月	二二五三	二二四七

神戸特產

銘柄	
大豆現物	六五〇
大豆先物	五三〇
豆粕現物	一八四
豆粕先物	三八三
滿洲小麥	五四〇
豆油現物	不申

為替・特產

	銘柄		
現物	▲長春大洋	一〇八五五	一〇八五五
當限	▲安東鎮平銀	一四七三	一四六二
先限		一四九〇	一四七〇
十一月	▲哈爾濱大豆	九七〇	九六五〇
一月		九七〇	九六二五
十一月	▲哈爾濱小麥	一三〇〇	一三〇〇
十二月		一三三〇	一三三七五
一月		一三八五	一三七五
十一月	▲長春大豆 現物		一三五〇

貨物引換證券紛失廣告
一、發行日附 昭和七年十一月九日
一、證券番號 六〇八號
一、發驛 金州驛
一、着驛 奉天驛
一、綿糸 一六〇俵
一、商標 五子登魁
右紛失候ニ付自今無效トス
昭和七年十一月九日
金州 內外綿株式會社

一家のひかり

◇…母の健康は一家の光り——といふ諺があります、これは母親が病氣でないと家の内が明るいといふ意味ではなく、常に健康に注意するやうな母親——主婦のゐる家庭は諸事萬端、殊に子供の上に注意が拂はれてゐて過ちがない……といふ意味です

◇…母の細心の注意は子供の健康と共に行動の上にも充分に拂はれ電車に自動車に起る交通事故等の災害を救ふことになり、又この細心な母とその子とが、酒飲みの父を改心させて家庭をより明るくするやうな例も尠くありません

◇…健康に注意する母は、新鮮な野菜は血となり肉となること、又新鮮な空氣と日光とが大切なことなどを充分に知つてゐます、又このやうな母は着物などに對して自分の好みから子供を人形扱ひするやうなこともなく、睡眠を取らせることを忘れて芝居や活動にまで連れ出したり、白粉氣のある乳房を與へたりなどは、決してしないものです

◇…母の健康は一家の光——聰明な母の注意は家庭の災害を救ふものです

七五三のお祝に 愛るしいお髪

◆…七五三のお祝ひも目の前です、新しく買つて頂いたきものや洋服や身の廻り品などを取揃へてお宮參りの日を待つ可愛い孃ちやんの心は今嬉しさで一ぱいでせう。

◆…晴れのお仕度ですからお顔もうつすらと上品に粧つて、おぐしも少し派手にアイロン致しませうお振袖の方ならば鬢から後へかけての毛先を全部外側へ卷き上げたのが可愛らしく、洋裝ならば前額から後頭部まで全部毛先を内側へ卷き込んで、兩鬢だけに少し上つた所で一すぢマーセルウエーブを見せますとなかなかハイカラなフレッシユな氣分が出ます。そして片方に幅廣の無地のリボンを一筋キユッと結んだら一層愛くるしく引立つでせう(遼東ホテル美容院扱ひ)

スマートな貴女の 洋服が泣かぬか

◇=山登りに・夜のダンスに=◇

どんな靴をお召しですか?

▼…皆さん訪問服や御紋附をお召しになつた時と、普斷着でお買物にお出かけの時では御履物の種類が違ひませう、洋服の場合だつて同樣です、山登りにも華やかな夜のダンスにも何時も同じ靴ぢあ第一スマートな貴女のお洋服が可愛さうぢやありませんか!

▼…朝夕の散歩、デパートや市場のお買物、さては職業婦人のお勤めの往復にはボックス、カーフ(牛革のやはらかいもの)スエード(犢の皮の裏を使つたもの)キッド(山羊の皮)のなるべく丈夫なウオーキング、シユーズ恰好です、色も茶か黒の一色か、茶系の二色を綴ぎ合せた位のあまりゴテゴテしないもの、ヒール(踵)は二吋以内の相當ガッチリしたキユーバンヒール(皮をつみ重ねて拵へたもの)が最も歩き易く又實用向です、この頃流行のブラウンのカッチリしたスーツに、スーツより幾分濃目の、爪先を淺く編み上げたブラウン、シユーズなんかちよつとシークぢやありませんか、近頃こちらで大抵のオフキスガールに持てはやされてゐるやうなパンプ(紐やボタンのないもの)のハイヒールは決してウオーキングやビジネス用ぢやない事は、そこいらのペーヴメントで往き摺りに見る西洋女の殆ど六十乃至七十%までがストラップ(かけひも附)や淺編上のキユーバンヒールであることで合點が參りませう。

▼…お茶の會や、一寸した集まりや、あまり四角ばらない訪問や會合でしたら服もくだけたアフタヌーンドレスにしてヒールの高さ二吋内外(好みによつて三吋位でもよいのです)の、キッドかスエードかエナメルのアフタヌーンシユーズに致しませう、色はなるべくドレスに調和のよいもの黒でしたら大抵どれにも間に合ひますしいつそ黒のエナメルにしたらイヴニングドレスの場合にも使へませう、ヒールはあまりきやしやなのより幾分肉のあるものをおすゝめします。

▼…細く、高く、床しいカーヴを描いてなやましいまでに優美なあのハイ、ヒールは當然イヴニング、ドレスに配すべきものです、凝つた沓下や念入りに化粧されたマニキユアされた素晴らしい素足には、あの嫋々しいまでに纎細な感じのサンダル型も蠱惑的ですが一般には美しい布地や銀皮や黒い布地のつゝましやかなのが無難です、黒繻子か黒ビロードに銀をわづかにあしらつたのはおとなし向でよく、銀靴は殆ど流行の影響を受けることなしにどんなドレスにも榮える點で最も重寶です。

▼…この他スポーツ用としてはテニスには白のズック、ゴルフや山登りには二色位のカーフをうまくはき合はせたオックスフォード型(踵のペシヤンコに低いもの)の裏にスパイクを打つたのが好適であり、乘馬には黒か濃い茶のカーフの長靴が相應しいでせう。

滿洲婦人歌壇

オリムピックの歌　岩野豊子

○
カリフオルニヤの碧すみし空に三本の日章旗翻へる時は至れり
○
一齊に列ぶよと見えしコースなりはるかにぬきんでしは我選手かも
○
脱兎の如くスタートをきりし吉岡のぬかるゝ瞬間は見るに堪へざり
○
青葉たけし柳うつらふ池水にけさ降る雨のこまかなるかも
○
たゝなはる遠山脈はうすうすと陽に照り映えてしぐるゝらしも

瓦斯ストーブの取扱ひの注意

絶對に危險がなくそして永く使へる

ガスストーヴを取扱ふ時には次の諸點に充分氣を付ければ絶對に危險がなくストーヴの生命を永く保つ事が出來ます

一、ゴムソケットと螺旋管や瓦斯の出口に隙がないやう、若し洩れる時にはシデ紐を水に濡らして卷きつけ密着させます、螺旋管があまり古くなつて間から洩れる時には新品と取かへます、ガスの洩れるのは臭氣でわかりますが總目や古くなつた場所に燐寸を燃して見ればわかります

二、チユーヴに湯や水がかゝるともろくなります、元來チユーヴは素燒で壞れ易いものですから運搬や掃除の際もなるべく激動を與へぬやうハタキをかけたりするのは禁物です

三、火をつけるには先づ元ネヂを開いてからマッチを擦つて火口に近づけストーヴのコックを少しづつ開け(左へまはす)てつけます

四、コックを全開した時焔がチユーヴの上部から出るやうでは瓦斯が多すぎて無駄になります、かと云つてチユーヴの先端が赤くならないやうでは瓦斯が不足して充分あたたまりませんから適宜加減して下さい、チユーヴ全體が赤くなり室内が相當あたたまつたらコックを少ししめて使つたが經濟ですが極端に小さくすると不完全燃燒を起し有毒瓦斯が發生することがありますから注意を要します

五、ストーヴの母體は始終氣をつけて布で磨くやうにしますとますます光澤が出て綺麗になります、バーナー(燃える部分)も常に注意して埃がたまらぬやう時々チユーヴを靜かに外して掃除すれば何時までも完全に燃えます、煙草の吹がらや紙の燃えさしなどバーナーに投げこんだりすると色々な故障を起しますこんな注意を拂つても若し故障が出來たりチユーヴがこはれたりしたらなるべく早く手當して完全にして用ひなければなりません

家庭顧問

星目のため就職口もオジヤン、よき治療法は……

【問】私は俗に云ふ星目のために困つてゐます、幾多の就職口もその爲に駄目になりました、點眼藥や服藥も色々用ひて見ましたが一向効目がありません、適當な治療法や良藥がありましたらお教へ下さい(開原一讀者)

三ケ月以上も經過したものは治療が却々困難　三根辰一

【答】貴方の年齢や星目になつてからどの位經つのか、又どうして星目になつたのかわかりませんから適確なお答へが出來かねます、御質問によつて多分自然的に發生し角膜(黒玉)の中央の瞳孔領を冒し中心視力を害する星目だらうと思ひますが、それならば病氣の初期に徹底的に治療しなければ根治する事は困難です、星目には普通の賣藥では效力がありません、若い人や初期のうちなら自宅で五十倍の硼酸水で日に四五日温めますと好結果を見ますがそれにしても一應專門醫に診せて充分の治療を受けらるゝ樣おすゝめします、星目は三ケ月以上も經つとなかなか治療が困難で年齢の多い人ほど望みが薄く、外傷卽ち怪我等に因つて生じたものは全く快癒の見込がありません

(38)

チカラ イッパイニ ブッツカレト カイテアルゾ
ソレッ
ソレッ ヨシ
ヨン ヨン
ミッタンハ ウンウンオシマス。
カベガワレテムコーガワヘコロリト、ミッタンハヒツクリカヘリマシタ。

幼兒の榮養 (三)

今西ツネノ

炭水化物は特に注意しなくても我々日本人の食事には充分攝れてゐますが幼兒に最も大切な無機質はなかなか思ふ通りに參りません、無機質は血液にアルカリ性を保たせるばかりでなく骨骼、齒牙の發育上極めて大切な榮養素で御座います。

鐵 分を攝るためにはほうれん草、蕪、卵黄、馬鈴薯などの料理を盛んに考へて頂きたうございます、例へば蕪を軟かに茹でゝ美味しい清汁の中の鷄肉の團子やマカロニなどと一緒に煮込んだものなどは榮養素の揃つたものです、ナトリウム鹽は日常食品中鹽味をつけたものには必ずあつて無意識中に頂いて居ります、カルシウムは微量ながら日常食品豌豆、隱元豆、卵黄、牛乳などの中に含まれて居りますからこれ等をよく利用調理して頂きます、小骨の多い魚を骨ごと頂くことは一番簡單でよろしいのですが幼兒には實行不可能ですから合劑として賣り出されて居るもの(乳酸カルシウム、骨粉)を食物に混じて食用させて頂きたうございます。

例 へば鱈味噌の中に少量の乳酸カルシウムを混ぜることやメン、ケーキなどお作りになるときメリケン粉に少量お加へになるとよろしいので御座います、割合はかりに「スポンヂ、ケーキ」としてメリケン粉百匁でしたら其百分の一卽ち一匁位乳酸カルシウムの粉末を御いれになると結構です。

◇次に成長發育になくてはならぬビタミンの攝取で御座いますがABCDどれも皆大切です、これ等を含む食品を御選擇になりましたら折角のビタミンを破壞させないやうに料理に御注意下さるやう御願ひします。

肝 油の飲用は隨分よくはやりますがビタミンのAを攝るためにのみ肝油がよいのであつて肝油そのものはすべての榮養作用を促進するのではありませんから量を過ごさぬことが大切です、Aを毎日とるのでしたらBCの攝取をよほどよくして置きませんとビタミン間の不調和不均衡から肝油を飲んだゝめに反つて身體をこはしますから食養の缺陷から來てゐない虚弱者が肝油をやたらに飲むことは危險でございます●滿洲の虚弱兒童中其原因が食養から來て居る者の中には

ビ タミンAの缺乏から來たのでなくてビタミンB及び無機質の不足から來て居る人が多いやうですから學齢に達した人で肝油をのんでいらつしやる人は今一度御反省を願ひます、肝油はビタミンAの不足のために故障ある人にのみよいのでありますから、肝油飲用については後日委しく申上げたいと思つて居ります。(をはり)

滿日各地版

遊撃隊歸奉

【奉天】安奉線一帶に跳梁せる匪賊討伐に出動し偉勳を樹てた端安遊撃隊七百名は八日朝臨時列車にて奉天に凱旋し驛前廣場に於て隊伍を整へ直に城内に歸隊した

事變以來各地に轉戰 遂に戰死した二勇士 華々しいその最後

【奉天】北滿東部杉松街附近における討匪は激戰を極め敵に多大の損害を與へたばかりでなく我軍に於ても名譽の戰死者を出したが殊に同討伐に於て昨年九月十八日滿洲事變突發以來各地に轉戰し赫々たる武勳を樹てたる元奉天駐剳隊下士官兵で同戰鬪に參加し奮戰後遂に名譽の戰死を遂げたるものありその勇敢にして沈毅一死奉公驚れて倚巳まざる旺盛なる攻撃精神は實に軍人精神の權化にして軍人の龜鑑と云ふべくその二つを左に擧げて見やう

常に第一線に立つ 絶命するまで沈着剛毅

歩兵〇隊中隊伍長 鈴木清

歩兵〇隊〇中隊の伍長鈴木清は昨年九月十八日滿洲事變勃發してから奉天城の攻撃を初めとし江橋、昂々溪、チチハル、ハルビン等の戰鬪に參加した外或は兵匪の討伐掃蕩に或は警備における下士哨長等に任じ常に第一線にあつて勇戰奮鬪殊勳を樹てゝゐたが今回の北滿東部掃蕩に際する第〇隊は杉松街附近の戰鬪で大瓜茄西北方高地及び同部落を占領せる約百名の

敵匪

を攻撃するに當り鈴木伍長は左第一線たる第〇隊第二分隊長として沈着剛毅熾烈なる敵彈を冒して克く部下の分隊を指揮掌握し常に率先々頭に立ち部下を叱咤激勵してその士氣を鼓舞すると共に始終敵情及び射彈の觀測に注意し部下分隊をして最も有效適切なる射撃をなさしめ泰然自若として戰場を馳驅し部下分隊を指揮することは恰も平素演習場にあるが如くためめに分隊の士氣頓に揚がり奮鬪敵陣に肉薄してゐる際偶々

敵の

一彈は伍長の左胸部を貫ぬき伍長はその場にドッと斃れた鮮血絨衣を染めてゐた、しかし剛毅にして責任觀念の旺盛なる伍長は更に屈せず再び起つて益々勇を鼓し阿修羅の如く猛進し更に部下を激勵して奮戰したが重傷の身遂に起つ能はず「殘念だ……早く一軒屋を占領せよ……オイ彈が高いぞ、狼狽すな、落着いて射て……」と部下を指揮するも起たうとして全く起つ能はざる狀態に陷つたそして更に言葉をつゞけ「殘念だ一軒屋を占領したか

何故

進まぬ……分隊を纏む……」と言葉もきれぐに最後に「萬歳」の一語を殘して遂に壯烈な戰死を遂げた

この豪膽さ 最後の「天皇陛下萬歳」

同上等兵 小檜山實

同小檜山實上等兵は昨年九月十八日滿洲事變突發以來鈴木伍長と常に第一線にあつて力戰奮鬪し、よくその殊勳を樹てゝ來たが、杉松街附近の討匪に際し上等兵は左第一線第〇隊第一分隊に屬し敵の彈雨を冒して克く分隊長の指揮に從ひ正確有效なる射撃を以て一軒屋木欄內の散兵壕及び銃眼によれる敵を猛射し常に最前線にあつて奮戰し戰友を顧みては「狼狽すな落付いて射て」と泰然としてゐたこの〇隊は敵前約七十米の陵線に肉迫し戰鬪は愈々熾烈を加へて來たのである

しかし勇敢なる上等兵は敵彈雨飛の中にあつて益々沈着克く敵情に注意し適時適切之を分隊長に報告し分隊長の指揮を容易ならしめ且つ敵に猛射を浴びせつゝ「今度は何奴をやつけるかな」と豪語しつゝ自若として射撃を續けてゐた、偶々木欄內よりする敵の一彈は拐銃して正に射撃せんとせる上等兵の銃の彈倉より銃床を貫き更に上等兵の左側腹部を貫通したのである、されど剛膽なる上等兵は毫も屈することなく「分隊長殿ッ、小檜山はやられたッ殘念だッ、ナーニこの位の事は大丈夫だ、俺の銃は役に立たないから負傷者の銃があつたら貸して呉れッ」と重傷の身ながら何等平常と異なる處なかつた

隣の分隊長は後退せしめて傷の手當を施さしめんとしたがきかず更に奮鬪を續けんとして身は起つ能はず戰友に援けられ後方に於て手當を受けつゝ「俺は大丈夫だ敵を皆殺しにしても死なんゾ……敵はどうした……一軒屋は占領したか……身體の動かないのが殘念だ」と瀕死の重傷を負ひながら尙も敵を忘れず戰鬪の情況を幾度か尋ねたのである、この上等兵の勇敢なる行動により中隊の志氣頓に揚り堅固なる家屋內の陣地により頑強に抵抗を續けたる敵に對して突入し遂に殲滅的打撃を與へることが出來たのである

そして上等兵は鞍河に向ひ後送せられる途中に於ても「敵はどうした……君達に世話になつて濟まぬ一ケ月も入院すれば癒る癒つたら又仇討するぞ……一軒屋を占領してよかつたなア……」と少しの苦痛も見せなかつた、しかし重傷の身後送の途中「天皇陛下萬歳」の一言を殘して遂に瞑目したのである

嗚呼是等壯烈なる最後は鬼神をも泣かしめるが悲しき右二勇士の遺骨は來る十四日奉天に到着する筈である

嗚呼 壯烈島田伍長 (4) 海倫市街戰の眞相

小尾大尉手記

豪傑青木の奮戰

衛兵司令澤浦上等兵は島田伍長の聲にがばつとはね起き、他の衛兵を率ゐて司令先頭となり、入口より戶外に躍り出した。

敵は此時島田、青木の兩名を包圍格鬪中であつたが、此の司令の增加に不意を打たれ、思はずどつと後に退がつた。司令は突差に格鬪は我に不利と兩名に後退を命じた此の時だつた、島田伍長の最後の辭世を耳にしたのは……

青木は島田と共に格鬪中、既に身に二槍を蒙つて赤に染まつて奮戰して居つた。何と諱ふ豪傑だらう然し司令の命を聞くや、又島田伍長の斃るゝを見るや、今や術なしと司令と共に家屋內に躍り込み、ぴつたり門扉を閉ざして仕舞つた何と言ふ早業だらう、さしも多勢を頼む敵兵も此の二人の豪膽な行動に氣を吞まれ、一人としてついて這入つてくるものが無い。

司令は直に兩窓より射撃を命じた轟然響く機關銃聲、來たのんで攻め寄せた迷信家も、この不意擊ちに斃るゝ、見るゝ十數個の死體が横たはつた。

敵は此の猛射、果ては歩哨の背射に周章狼狽、なだれを打つて潰走し始めた。

嗚呼何と諱ふ勇ましい戰鬪振りよ島田伍長の如き歩哨掛の責務を思ひ、歩哨を救はんものと美しい一念に自己の安否等問題とせず、獨り七八十名の中に躍り入つた其犧牲之れを犧牲的精神、責任感と言はずして何とか諱ふ。

かくして僅々十名を以て肉彈戰の後、十數倍の敵を擊退したのである。

鬼神も哭く情景

英靈よ再び平和鄕に輝く日章旗を見てくれ。中隊長が部下を從へて北門に着いた時は、丁度敵の西南方に敗退した直後だつた……直に西門へ！

途中我れの射擊に負傷したものか五、六名の敵が支那家屋の入口に小さくなつてかくれてゐた。勿論彼れ等は破邪の劍の露と消えた。

中隊長が西門に着いた時、そこには勇戰奮鬪した島田伍長の英靈が靜かに橫はつてゐた。

中隊一同整列して此の鬼神も泣く島田伍長の英靈に對し捧銃、彼れの冥福を祈つた。

悲しみの曲は兵士の胸をどんなにえぐつた事だらう。地平線の下に消えて行く旭光燦として東門に輝き、衛兵所屋上の日章旗は島田伍長の勇戰を祝福するかの如く翩翻と翻へつてゐた。

島田伍長の英靈よ、あの再び平和鄕に翻へる日章旗を見てくれ。之れ皆君の賜だ。

島田伍長略歷

一、出生地 群馬縣邑樂郡長柄村大字狸塚一、一〇四ノ二

二、出身校、長柄村尋常高等小學校

三、本人職業、農業

四、家庭の概要 戶主父喜一郎、母、妹二名、第一名家族は右五名にして一家頗る圓滿に生業たる農を業とし本人は長男なり(終)

武勳を輝かし 張純一氏 齊市に凱旋

【チチハル】黑龍江省軍騎兵總指揮所保衛隊附騎兵大佐張純一氏は五日午前十時五十分騎兵六百名、馬六百頭、小銃彈藥約四萬發を攜帶して龍江驛に凱旋し直に省城內に入つた、張大佐は十月十三日海倫を出發し途中克山、泰東方面にて日軍の黑田枝隊と協力約一週間戰鬪に參加し赫々たる武勳を立て死者十名負傷者六名を出して今回凱旋したものである

寒氣に慄へる匪賊團

【鐵嶺】四日新臺子の東方上末臺沖部落で我が守備隊の討伐を受けた賊團三百餘名は天義好、幫助、山東好、鄭振瀛の四頭目の合同一味で、右激戰に於て鄭頭目は右腕に貫通創傷を負ひ死者一名重傷二名、其の他輕傷者多數を出し目下李千戶屯部落に移動し、山谷子部落より移動し來つた金山好一味六百名と合流してゐるが、賊團は二三日來の嚴寒に慄へ上り部落民より蒲團や衣類を掠奪し漸く寒さを防いでゐる哀れな狀態である

國境警備の警官 國防資金を獻金 聞くも涙ぐましい美談

【安東】身は國境警備の第一線に立ち、あらゆる艱苦を嘗めつゝ日夜不眠不休で重任を盡してゐる警察官達が自ら國防資金を獻上したと云ふ聞くも涙ぐましい美談

東邊道一帶の兵匪の跳梁に皇軍の精銳は越境し警官は第一線に增配されたがその中で江界署から中江巡査部長白石幸榮氏外三十四名は厚昌兩警察署の應援に派遣された國境警備の緊要と現下國情に對する國防の益々充實を期すべき要あるを痛感した結果、一同協議の上去る三日の明治節に江界邑內より贈られた慰問金のうち金五十圓を割いて國防資金の一部に加へて貰ひたいと江界憲兵分隊を通じ獻金を申込んだ

鞍山守備隊に下士官補充

【鞍山】鞍山獨立守備隊第六大隊には下士官補充のため左記十名の伍長が來る二十八九日頃來鞍着任に決したと

平松武雄、加藤光岳、鈴木數吉、鳥川邦廣、安川正孝、篠原安由、曾我部高文、谷口文是、竹內正臣、高橋修二

勞農十月革命記念日

【奉天】ソウエート十月革命の十五周年記念日を迎へ奉天に在るソ聯總領事館では七日午後八時よりオリエンタルホテルに於て盛大な祝賀宴を催した領事ヴォロデイン氏を始め總領事館、商業代表部、東支鐵道、タス等より約七十名の男女が集ひ、晩餐の後、ヴォロデイン氏より苦鬪十五年を祝賀する一場の挨拶があり終つてソ聯萬歲を唱へ、それよりダンス會に入り午前四時閉會した

執政より水害救濟金下賜 大洋千五百元

【鐵嶺】今夏來水害を蒙り困窮せる鐵嶺縣下の人民に對し滿洲國執政より特に救濟金として現大洋千五百元を下賜されたので之が拜受のため縣長代理として縣政府員が奉天省政府に出頭することゝなつた

營口結氷近し

【營口】營口稅關にては愈々結氷期が近づいたので例年の如く十一月二十八日限り燈臺船を撤去することゝなつた

撫順の永安橋 八日渡初式 總工費約十萬圓

【撫順】昭和四年八月の大洪水に依り上部構造を流失後對岸との交通全く遮斷され爾來今日まで永安橋改築は撫順人士の切望やまなかつたものであるがこの度撫順縣公署及び撫順炭礦當局の努力により工事請負淀山組の竣工奉告祭よりおごそかに撫順神社佐藤祠官により擧げられ後撫順炭礦工事事務所主要關係者列席の上無事引渡しを終り午後三時半より撫順縣公署渡式は日滿官民百二十餘名に滿洲國側生徒女子師範は歸事館學校民立小學校生徒列席のもとに盛大に擧行された、渡初式に於ては日本側古老として葛山孫太郎氏七十二トミ子刀自滿洲國側には撫順縣總務課長林氏の老父母林桂山(七七)王氏(六二)を先頭に四時二十分無事式を終了した

永安橋は昭和七年五月十九日淀山組の手に依り着手起工され一百七十三日雨天四十七日を除き夜業七十四日となり此の延日數實に二百日となり從業人員日人一千四百三十八人華工二二、一二人と工費約十萬圓を投じられたるものにして本橋は在來橋脚の橋桁支壓面を改造し從來滿鐵本線鐵道橋に用ひられてあつた露型鋼鐵製橋桁を分解補強組立をして橋面を鐵筋コンクリート床版上に營口製硬質煉瓦舖裝を施し橋上兩側に鐵製欄干を取つてある頑丈なるものである

永安橋名版は滿洲國奉天省長臧式毅氏の筆になり由來記は夏撫順縣長の撰文である

勇敢な村民が騎馬賊を逮捕す 洋砲、乘馬まで鹵獲

【鐵嶺】八日午前零時頃鐵嶺縣催陣堡村の西方腰岾子部落で侵入して來つた頭目報國の部下騎馬賊四名が村民に金品を強要したが村民はこれを拒絕し賊の隙を窺つて二名を捕へ賊の所持せる洋砲及び乘馬を鹵獲したが他の二名は驚き風を喰つて逃走した

殉職驛員の遺骨歸る 十一日鐵道部葬

【鐵嶺】齊克線泰安鎭で殉職した鐵嶺驛員故鳳原邦治氏の遺骨は龍江驛長永井氏に護られ四平街まで送られ同氏遺族四平街まで出迎へ七日夜八時十八分鐵嶺着列車で歸來したが、在鐵官民多數は驛頭に出迎へをなし遺骨下車するや驛貴賓室にて愴惻の讀經あり出迎への燒香に次いで永井龍江驛長の故人等の最後の狀況を物語り聽く者をして涙を絞らしめた、かくて遺骨は檢立町の自宅に歸つた遺骸は十一日午後二時より小學校講堂に於て滿鐵々道部葬を以て莊嚴に執行されるに決定した

石山上等兵葬儀

【遼陽】遼陽步兵驛隊機關銃隊石山上等兵は腸チブスに罹り遼陽衞戍病院に入院中の處二十二日死去に付同日午後三時から同院構內に於て葬儀執行茶毘に附せられたが武藤軍司令官、多門師團長、小泉聯隊長、時局委員會其の他から多

由緒ある舊家で 日滿融和の盛宴 大石橋滿洲街商務會の日本側招宴

【大石橋】八日午後四時より當地滿洲街商務會に於ては時局以來の不安に際し日本側軍警及滿鐵各箇所の甚大なる援護に依り克く治安を維持し得たるを喜び岩田大隊長凱旋を機とし盛大なる晩餐會を催した、而も日滿日露兩役に於て日本軍の師團司令部に當てられたと謂ふ大石橋屈指の舊家現同聚源燒鍋滿洲街商務會長王云階宅で最も意味深遠な神に營まれた、定刻となるや

岩田大隊長眞目少佐岡本大尉森田憲兵分遣隊長代理原田警察署長木ノ下醫部齋藤地方事務所長代理及小林地方委員議長並に地方有志代表滿洲國側より孫營口縣第二區委員長地方警察何署長王商務會長他官民代表數多集合

王商務會長は立つて

「事變突發以來我が滿洲街は日本軍警の絕大なる保護に依り安泰其の業に服し些も人心に動搖を起さず殊に九月一日大石橋を匪賊襲擊するや軍隊憲兵隊警察隊の守備裡に其の賊害より免れ得今日茲に治安維持の完壁を保し日進月步の滿洲新興國の恩惠に浴し得るは誠に友邦各位の絕大なる同情と援護との賜に外ならず今夕聊か岩田隊長の凱旋を機とし日滿協和親睦の宴を催し平素感謝の萬分が一を捧げ度し幸ひに承けられ我等滿洲國街民の民杯を納められたし」

と挨拶するや日本側を代表し岩田隊長は

「今日招かれた日本側を代表し挨拶を述ぶ、既に御承知の如く獨立國として滿洲國が生れた事に就き諸君の御努力を稿ふと共に御同慶の至りに堪えぬ、是れは元來滿洲國諸君が日本帝國の滿洲國に對する誠意を克く理解認識せられた賜であるが將來其の門戶開放の國是に依り世界の樂土たらしむるに就ては尙ほ幾多の國難が控へて居る要は日滿の協力に依り共存同榮治安の維持に努め以つて王道の國卒を將來に需めればならぬ今晚斯くの如く日滿協和親交の杯を擧げてれたる喜び尙ほ爾後愈々自尊自重尊國發展の爲め克く協力あらん事を希ふ

と挨拶し斯くて主客共に語り互に杯を汲み盛な盡し滿洲國美妓のアツヤン裡に午後六時和氣靄々萬歲を三唱して散會した

吉林朝陽鎭間電信電話復舊

【吉林】吉海鐵道沿線の電報電線は鐵々たる匪賊の橫行に其の悉くは破壞されて不通となつて居たが匪賊の跡も薄らいだので鐵路局側で先般來より修理を急いでゐたところ此の程漸く工事一段落を告げ茲に吉林朝陽鎭間の電報電話も平常通り復舊した

鐵嶺、法庫門間 乘合自動車開通 一日二回の往復運轉

【新京】鐵嶺法庫門間十五里、法庫門康平間十里計二十五里の間自動車連絡は昨秋の事變以前は滿洲人の經營になり營業を持續しつゝあつたが、事變後は右自動車會社は自然消滅の形となりその間の連絡はベツタリと絕えてしまつてゐたところ日本人古賀慶氏は之が復舊を計畫し滿洲國政府に許可方出願中であつたが今回やうやくその諒解を得、遼河の結氷を待つて自動車四臺を以て左の如く營業を開始する事になつた

一、鐵嶺 法庫門線

二、法庫門 康平線

何れも毎日午前六時起點を出發一日二回の往復運轉をなす

滿洲神宮の建設は 矢張り奉天が中心 關係方面準備進む

【奉天】滿洲神宮を奉天に設けるため既報の如く地方委員會では準備委員を組織し一般に寄附金を募集する考へで目下これが具體的計畫を進めつゝあるが、豫定地の北大營丘陵は一應見分したまでないと決定されらしく豫算としては約三百萬圓を要する模樣である、尙旅順方面においても亦滿洲神社を安置せんとするの說あり、これは今回の事變による記念といふことは第二として少くとも全滿的關係から日滿の將來に鑑み滿洲神宮の社殿を設けることは奉天がやはり中心であるとみられてゐる

鞍山製鐵所の視察團增加 當局應接に忙殺さる

【鞍山】鞍山製鐵所視察團は學校の修學旅行團とか滿鮮視察とか觀光團が主とされて居たが滿洲國承認以來內地の實業團や經濟調査團等が主となり最近に至つては議員等の視察調査團が激增し鞍山製鐵所に重大性を帶びて來たので通り一遍の說明では滿足せず鞍山に對する認識は全く其絕頂に達するの感あり製鐵所では此等視察者の應接に就て毎日忙殺されてゐる

日滿自動車罷業

【奉天】日滿自動車組合の運轉手の罷業に組合側でも大狼狽し八日は早朝より某所で幹部會を開き之が善後策を考究中であるが組合事務所を訪へば一事務員は語る幹部の方は朝から來られないので

日本語と共に王道精神を鼓吹 遼源縣各學校で實施

【鄭家屯】建國以來滿洲國各地に於て日本語熱の盛なるに刺戟され今回中央政府より全國小中學校の教授科目中に日語を加入すべく夫々通達あり依つて遼源縣に於ても去る九月一日より縣立第一乃至第七小學並に女子師範に於て日語教授を實施し、目下豫想以上の好成績を擧げつゝあり、尤も日語教授については講師の選擇困難であつたが同縣に於ては縣務事部の日系滿人及び日語堪能なる滿人を聘して毎週各校に三時間づゝ教授してゐる、蓋し新國家の將來は第二の國民を養成するに在りとの觀念を以て、講師諸氏は日語教授と共に

酒造地の瓦房店 將來益々有望視さる

【瓦房店】瓦房店白龍醸造主丸部寅作、九十九禮二の兩氏は瓦房店に醸造場を建設せんが爲め昨年九月初旬視察調査したるに明治四十三年小山氏並に大連十五年松田氏及昭和二年孫福年氏の支那燒酒製造右三氏何れも失敗の歷史を遮りゐる事實に徵し躊念せんとしたが山水明媚の谷間より流れて出る石頭川の清い水留に着眼し滿鐵衞生試驗所に送つて分析したるに高度三度八で酒醸に最適である事が證明されたので勢を增し瓦房店西區昌隆街森田彥三郎氏の家屋を改築し白鶴の名杜氏草場儀平氏を聘して試みに二百八十石を醸造したるに鄕土異なるも毫も有せず芳香に於ても味に於ても色艷に於て所謂灘の銘酒に一步も讓らぬ品質優良なる日本酒を醸造したので白龍正宗と初聲を擧げ本年朝鮮京城に開催された酒醸品評會に試みに出品した處幸に二等に當選醸造界に一大脅威を與へ優秀なることが立證されたので瓦房店小川政治郎氏が特約一手販賣を引受け滿洲の中心地たる奉天紅梅町に於て一升一圓三十錢で賣り出した處羽根が生へて飛ぶ樣に引張り凧で毎月四斗樽百二三十樽の注文があるが明年新酒賣り出し迄二百八十石の繼續販賣をせねばならぬので制限販賣をして注文に應じ兼ねる有樣である

斯の如く初年度に於て醸造に成功し確信が出來たので本年は大擴張を計畫し更に森田氏の家屋十二戶を買收し醸造庫を建設し六百石の計畫にて安東の有名なる龜尾糯米所より二十一回掛の特米を造り込み明年は灘の醸造品評會に出品し一等賞の榮冠を獲得酒造界を壓倒せんと意氣込んでゐるが、天然資源水質の優す點で水質、氣候、風土、醸造無稅、海關稅等關係、苦力賃低安等より滿洲一の酒造最適地として將來灘の瓦房店と展見するであらう

會と催し

●消防演習執行【鳳凰城】當鎭冠山消防組では最近各地に大火を起し巨萬の財を灰燼となした悲しむべき事件を新聞に見又火事シーズンに入るので六日早朝初雪降つて寒氣嚴しきにかゝはらず半鐘を打鳴し消防隊を集め松永消防隊長の指揮にて猛烈な演習が行はれ午前十一時無事終了、倶樂部廣間にて慰勞の宴を張つた、七日には當地警察署員が各戶を訪問ストーブペーチカ煙突の具合ひを調べ防火宣傳につめるところがあつた

●本溪湖村長會議【本溪湖】本溪湖縣第二回全村長會議は七日午前十時より縣公會堂に於て開催されたが縣公署吏員を始め縣內各村長百十數名、來賓として守備隊長、憲兵隊長、警察署長、各團體代表者等多數參列ありて、劈頭小島參事より第一回村長會議より今日に至る四ケ月に涉る間の治績に對する感想等を述べて後ち會議に移り幾多の重要案件を熱心に討議して午後四時盛會裡に散會した

●營口の入營者奉告祭【營口】本年五月徵兵適齡にて受檢甲種に合格の樋口正、久永芳廣、加島昇西村正、兵藤邦夫、羽村雄三、田邊吉雄、井上豐作の八名は不日出發所屬隊に入營するので九日午後二時から營口神社に入營奉告祭を行ひ公會堂にて送別祝賀會を催し八氏の行を壯にした

●遼陽振興會役員會【遼陽】財團法人遼陽振興會では七日夜公會堂に於て評議員會開催の上時局委員會から申出に係る同會基金一千圓の寄附に付協議の結果異議なく可決した

●鞍山佐藤郵便局長懇親宴【鞍山】鞍山郵便局長佐藤敏行氏は八日午後六時から北二條町銀綠に於て新聞記者團を招待し懇親宴を張つたが頗る盛宴であつた

●鞍山圖書館圖書交換會【鞍山】鞍山滿鐵圖書館では新らしい試みとして來る十三日より十七日まで毎日午前九時より午後五時まで圖書館樓上に於て新古圖書の交換會を開催することゝなつたが、一般讀書者の所持する古本或は不用の圖書を處分し必要な圖書を經濟的に購入することが出來るので此の催しは各方面から歡迎されて居る

●鞍山の修養講演會【鞍山】鞍山滿鐵社會係では來る十二日本派本願寺布教部長井上德命師來遊を好機として同日午後一時半から社員倶樂部に於て一般社員の爲め修養講演會を開催すると

●滿洲市場紹介展一行報告【奉天】滿洲市場紹介展實會一行は九日午後六時からヤマトホテルにおいて正式の經過報告あり關係各氏の來會があつた

●旅順ナイヴア舞踊會【旅順】旅順ナイヴア舞踊研究所では來る十二日午後六時三十分から昭和園に於て一周年記念舞踊大會を開催する事となつた大人三十錢小人十五錢當夜のプログラムは第一部汽車ゴツコ、鬼のダンス、花かけ、獨唱、ボレロ、アヒル、日暮の通り、荒海、繪日傘、オリエンタルダンス◆第二部 雀踊り、カヘル獨唱、日本橋から、ヨイヨイ橫丁猫の踊、散步、雨々フレ〳〵滿洲國祝賀舞踊等にて出演者は島村幸子、仲野武子、藤棠君子、森本京子、田中妙子、駒田安子、岡野須磨子、吉野幸子、佐賀元君子、戶田榮、田中佐々市、吉川春江

滿鐵總裁一行 大石橋を訪問

【大石橋】豫定の如く林滿鐵總裁及河本、大淵、山崎各理事一行は八日午前十時四十八分第一三四列車にて營口より來石驛頭には平尾地方事務所長、齋藤機關區長、宮下保線區長、日野驛長其他滿鐵各箇所係課長及び原田警察署長、小林地方委員議長等各有志及滿鐵各社員に出迎へられ直に守備隊、憲兵隊、衞戍病院、警察方面に時局以來の辛勞を慰問し午後一時半より社員の爲に慰問並に激勵の訓示を爲し和氣靄々裡に多衆の見送りを受けつゝ午後二時四十分發第二〇列車にて離石南行した

驛頭には日滿官民多數の見送りがあつた

林滿鐵總裁 營口官民招待

【營口】七日來營せし林滿鐵總裁は豫定の日程を終り同夜午後六時より公會堂に於て日滿洋の官民百三十餘名を招待し盛宴を張つたが席定まるや林總裁は起つて當地の有望なる海港都市なるを說き一層居住民の奮勵を祈り次で河本、大淵、山崎三理事の紹介をなし來賓を代表して古川地方委員議長の答辭ありて盛會裡に散會した、同總裁は八日午前十時二十分發にて出

王道國家眞精神の鼓吹弘布に献身的努力を捧げつゝあるので日滿人が互に其の眞情を語り融和の實を結ぶの期も遠からず招來されるものと觀られてゐる

熊岳城初雪

【熊岳城】五日夕刻より降り出した初雪は例年に無き急變の寒氣に遂に氷結して六日七日と溫度は降下零下五度を示す寒暖計に何處も煖房裝置に大騷ぎ果樹園方面にてはまだ取り下ろさざる晩生の國光りんご等立樹の儘凍らす等果實蔬菜等農園方面には多少被害を蒙りたるものあるらしい、但し本年の初雪は昨年十月二十七日の初雪におくるゝ事九日總じて例年より暖かであつた爲め諸工事等は豫定より早く終了の見込みであると

鞍山時局婦人會

【鞍山】會員八百餘名を有する鞍山時局婦人會は軍隊の送迎に慰問に鮮人避難民救濟に慰問袋等の手傳ひになしあらゆる方面に活動し軍部並に市民の感謝を受けて居るが五日役員會の結果來る十三日午後零時三十分から小學校講堂に於て第一回總會を開催することに決定したが總會の順序は

會員一同着席、君ケ代合唱、幹事長開會挨拶、昭和七年度事業報告、同會計報告、時局委員會長挨拶、上田大隊長講話等にて一應閉會し午後一時半から時局に活躍し共職務に熱心奮鬪せられた鞍山守備隊、憲兵分遣隊、警察署員並に共家族一同を招待し勞を犒ふが童謠舞踊大會を開催し其の舞踊團を招くことになつて居るから當日は定めし盛會を呈するであらう

安東高女音樂會準備進む

【安東】安東高等女學校の恒例に依る大音樂會は來る二十三日新嘗祭午後一時より同校講堂で華やかに開催されることゝなり早くも田中教諭の熱心な指揮に依り各學級は連日猛練習を行ひ明朗なピアノの音を響かせてゐるが、今年は特に軍警慰問の爲め軍警招待音樂會を前日或ひは當日午前中に開催すべく日程の都合を照會することになつてゐるだけに生徒の意氣込みも違ふと言ふもの、なほプログラムは目下編成を急いでゐるが軍國主義の鼓吹から時變に因むものまた田中教諭の持論「古くても名曲はすたれぬが、新らしくても俗臭あるものは不可」から古い歌曲を改編したものなども相當織り込まれる筈である

州外中等學校ラグビー豫選

【撫順】全國中等學校ラグビー大會を目ざしての州外中等學校ラグビー豫選は來る十三日(日曜)午前九時より滿洲ラ式蹴球協會主催の下に擧行されることゝなつた、出場校は長春商業、奉天中學、鞍山中學、撫順中學の同校でトナメントにより午前中二回、午後一回の試合により優勝を決し、かくて州內外の爭霸をなしたる上內地派遣チームを決定するのである

撫順米移出高

【撫順】滿洲に誇る撫順米の最近までの沿線移出高は十月より(十一月五日)八千百八十石にして特產商の取扱高は大要左の通りである(單位石)

商店	仕向先	數量
日昇公司	鐵嶺長春	一、五〇〇
南滿公司	大連旅順	六〇〇
三省號	大連奉天	四〇〇
旅順公司	同	六〇〇
撫泰公司	大連	六〇〇
威司東洋行	同	八〇〇
哈科洋行	奉天	一、五〇〇
龜城商會	奉天	一、二〇〇

旅順放送

▲旅順署十月中に於ける犯罪件數は殺人一、脅迫四、窃盜一三、詐欺及び恐嚇六、計二七件を算し之れが關係者は日本人男一八名、女二名、支那人男五五名、女四名、然して之れが檢事局送致者は拘留日本人四、安

各地片々

◇【安東】事變以來の銀高による市中物價は昨今非常な上騰を示してゐる安値當時に比較して殆んど倍以上に騰貴してゐるものもある、白米は新穀の出廻期に際してグンと騰り一圓五十錢高(安値當時に比して)を示してゐる、三斗入叺で奉天は六圓四五十錢、安東は少々安値ではあるが、六圓二十錢を唱へて尙は日先高が豫想されてゐるが、これは銀高も原因の一つであるが、各地の治安關係から存外の出廻りさなつたもので多少は先高を見越して鮮農あたりの賣惜しみも含まれてゐるらしい

◇【營口】滿鐵の小蒸汽船は來る十五日を以て大連に歸航し牛家屯棧橋の石炭積込み作業は手仕舞となる筈であるが荷役に使用する福昌華工出張所の供給苦力は全部解散することゝなるが熟練せる華工を全部解散することは翌年解氷期に於ける荷役作業に支障を來たすので其一部は會社に於て約半額の食費を支給して翌年まで待機せしむること例年の通りであるが銀の高き現在では少からざる失費を要し苦痛を感じ居るとのことである

◇【遼陽】遼陽警察署は地方事務所衞生係と協力八日から野犬狩りを開始したが當分續行する故飼育者は牌子を附する事に注意されたしと

◇【鞍山】鞍山小學校では例年の如く來る十一日より尋常五年以上の男子に對して我國古來の美風たる尙武精神を鼓吹し體技を練らしむべく劍道を正課として課業することになつたが時間は毎週月、金、土の第六時間限で大倉、池田、木村、小倉、飯沼、藤本、井家、久保田其他合訓導が指導すると

沿線往來

▲森島領事 八日安奉線急行にて歸奉

▲遠藤眞一氏(滿蒙毛織專務) 八日歸奉

▲黑崎中將 八日來奉

▲奉天總領事館書記生小林舜二氏は今回上海に轉任することゝなり十日出發するので八日市中を挨拶廻りした

▲過般來鞍せる酒井商工事務官一行は大孤山採礦所並に各工場に就いて詳細に亘り事業調査を終り八日夜鐵嶺倶樂部にて宴を開き九日北行

▲本溪湖憲兵分遣隊長として今回着任せし特務曹長柳平次郎氏は西山軍曹の案內にて各官公署其他を歷訪就任の挨拶を述べた

▲關東廳遼陽地方事務所長 八日は定

▲關東遼陽驛長 八日奉天往復

▲山本遼陽保線區長 八日鞍山往復

ライオン歯磨
袋をあける……
素敵な芳香だ。
ライオンの
歯ブラシにつけて
口に啣む……
いゝ感じだ。
素晴しい味だ。
寝る前にも
子供さんにも
定價
大袋 金九錢
十號袋 金十錢
特大袋 金十五錢
平罐 金二十錢
獅子印 ライオン歯磨
LION
SANITARY DENTIFRICE
TRADE MARK
SUPERIOR-QUALITY
MADE IN JAPAN
ライオン歯磨本舗 株式會社 小林商店
東京・大阪・名古屋
45-72

日の出 十二月號

恐るべき科學戰爭の時代來る

發表以前すでに陸軍省で問題となつた名記事

世界列强が競つて研究せる近代科學の兵器、獨中米軍の猛烈なる毒瓦斯戰術を始め「近代のかくれ蓑」「暗夜に見える眼鏡」「人無し飛行機」「殺人音波」等戰慄すべき今後の戰爭をつぶさに描いて剩さない。材料は陸軍省の提供にかゝる。

前陸軍兵器局長 渡邊陸軍中將 推讃の名記事

日本精神はゆるがず……聯盟代表 松岡洋右

山水と美人を語る……拓務大臣 永井柳太郎

★時局實話★

全歐に輝く日本の一女性

「汎ヨーロッパの母」光子夫人の半生……國際聯盟總員 御厨信光

實に藝界近來の名記事だ、見よ！歐洲二十數ヶ國に輝き渡る大和撫子の誉れ、嗚呼日本婦人はかくの如く偉いのだ！

滿洲國建設の裏面の二忠臣

非常時とは何か……法學博士 下村海南

遊びと休養……新潮社長 佐藤義亮

大統領改選の結果 日米關係はどう變るか……法學博士 米田實

感激の道（藝道一夕話）……市川左團次

どうして難關を切抜けたか

血と涙の回顧　決死の幾場面　乗切る喜び……武藤山治／早川雪洲／大谷竹次郎

▲戰場愛馬美談……陸軍少將 山内保次

▲戰場人の神經……陸軍少將 櫻井忠溫

▲外交官痛快物語

▲國際聯盟五人男

▲波瀾多き今秋のリーグ戰（市岡忠男）

▲ギャング撃退の發明座談會

▲スターは何處へ

▲便利な發明品案内

▲密輸入珍談綺談

寺内大尉と綾子夫人

輝く夫婦愛（特輯）

鴛鴦死を共に……寺内大尉と綾子夫人

愛の强打者……白井喬二氏と鶴子夫人

藝術の裡に潛む力……鏑木清方／畫伯夫妻

宿命の想思樹……倉本少佐と政枝夫人

愛を承けつぐもの……堀切法制局長官夫妻

日の出主催

ナンセンス野球戰

出場・文士チーム・漫畫家チーム・俳優チーム・落語家チーム

場内の空氣紙上に躍動す　寫眞と漫畫と實況放送や觀戰記

大笑ひ年忘れ座談會

俳優 井上正夫　女優 飯田蝶子　漫談 徳川夢聲　漫談 大辻司郎　講談 大島伯鶴　落語 柳家金語樓　漫畫 和田邦坊　文士 サトウハチロウ

菊池寛氏の打撃振り

時代小說 南北旅の鳥……長谷川伸

妖艶！凄絶！

義民傳 文珠九助……直木三十五

評判の名作！！

實話 笑ふ日の來る迄……三角寛

見よ女性哀史

心の波止場

長篇現代小說……牧逸馬

小說は漢界第一と定評あり

▼燃える富士（時代小說）……吉川英治

▲誌上封切 ベティ博士とハイド……本誌特約 漫畫映畫

▲連續漫畫 おやぢの生活……麻生豊

▲童話劇 三人のサンタクロース……北村壽夫

▲少年讀物 腕白クラブ……佐左木俊郎

▲長篇小說 仇討二番原……子母澤寛

▲長篇小說 日本の戀人……三上於菟吉

▲長篇小說 第三の曉……山中峯太郎

▲長篇小說 新女性線……中村武羅夫

▲諧謔小說 世路第一歩……佐々木邦

▲探偵小說 白魔……大下宇陀兒

本誌獨特の別冊附録

非常時の金と景氣の話

小說より面白く讀めて、誰にもわかり易い經濟讀本

經濟小說 圓價はなぜ下落するか……秦豊吉

經濟問答 金は何故幅をきかすか……太田正孝

經濟問答 物價はこの先どうなるか……阿部賢一

經濟問答 景氣は果してよくなるか……小汀利得

經濟小說 金を溜めるか物を買ふか……秦豊吉

財界展望

實用・金の話

▲安心のできない貯金▲不況時に儲けた人々▲彼はかうして巨萬の富を摑んだ▲誰でもかためた金儲法▲年の暮借金切抜け策▲高利に惱む人を救ふ法律▲樂に出來る變つた貯金法▲サラリーマンの豫算生活▲一萬圓貯めた巡査▲利殖法色々其他

今や財界大變動期！！一讀千金の値打ある好書見逃す勿れ！！

別冊附録とも 定價五十錢

全國書店にあり 毎號賣切

逸早く書店へお注文下さい あとではお手に入りません

東京・牛込

新潮社

振替東京一七四二

海と空と (22)

高杉晋一郎作
橋本清史畫

虚無（二）

死んだ兄は父の血をひいてゐないもののやうに別だつたが、瑞枝は、容貌の特徵を總て父から受けてゐた。細い毛筆で畫いたやうな眉、幾らか吊り氣味の細い長い眼尖つた頤、然し頬は女らしくふつくらと調和のとれた輪廓を持つてゐた。かうした容貌の類似だけでなく、性格的にも、狡猾だつたと云ふ父の或一面を確に受け繼いでゐるらしかつた。

彼女は、靜かに溫順に微笑んでゐながら、常に胸の底に一つの小惡魔を持つてゐる女性だつた。それは時に聰明を感じさせる一寸した皮肉の混じつた言葉とか動作とか（暢はよくそれを感じてゐた）で現れ、時には突然ないたづららしい或種の奔放さで現れた。殆ど此の小惡魔が彼女の表面へ現れて來る事は稀な事なのだつたが、暢と彼女が尾ケ浦へ遊んだ頃以來、不意に彼女にはその現れが明瞭に頻繁になつて來た。

彼女は、何時の間にか揃へた紛山へ、殆どメカニックな方法で魅惑的な姿態をばらまくのだつた。

彼女は紛山と數行を歩きながら不自然でない程度に歩調を早めるさうして不圖二三歩遅れて立留まつて、彼女は太く溜息を一つ吐くのだつた。

「まあ紛山さん、貴方早過ぎますわ」

彼女は傍の並樹に倚りかゝつてそこにある店の飾窓を眺める。

「さうですか、濟みませんでしたちやもつとゆつくり歩きませう」

すると彼女は近寄つて來る男を少し仰向き氣味の顔で迎へて、上瞼を輕くすーつと下す。彼女の瞼は半ば閉ぢかけた時、最も美しい二重の魅力を支へたまゝ表情の多い半眼を覗かせてゐるのだつた。

彼女は一瞬にその姿態を崩して、「仕方の無い人だ」と云ふ風に微笑んで、極めてゆつくりと靴を踏み出す——。

「どな……でした？」

と彼女は、裸踊りなどの多いアメリカ映畫などを見た後で、館内の喫茶室に片肘を卓子へ横にのせ少し伏眼にしてゐた身體を起す。それは如何にも疲れてゐると云つた風だつた。

「貴女は？」

彼女は、珈琲の碗をとつて殆ど口につけながら

「な、か、な、か、い、ちあ、りませんね？」

ぶつ、と飲みかけた珈琲を自分の言葉と一諸に失禮でない程度に噴き出して、大して濡れてもゐない唇へ手巾を持つてゆく。

又、時には、彼女は前へ行く外人の男女の婦人の方を表情で指さして、比較的大きな聲で云ふ。

「女つて、隨分お尻の大きいものですわれ、ひとのことばつかりぢやないんですけれど」

流石の紛山も返事に吃つて

「いや」

と云ひかけると、彼女は圓い肩で一寸彼の脇下を小突いて

「小さいです、でもないでせう」

それから彼女は、驚くほど突然に胸を打たせて笑ひ出すのだつた途方に暮れてゐる紛山。此の調子で甘い途方に暮れてゐるうちに彼は裏へ紹介する事を頼まれて了つたりしてゐた。

瑞枝は、ふと奔放になり始めると、何處までも崩れて行くやうな女に見えた。然し、その媚態を一つの圓周内でやつてゐた。紛山がその圓周内に入り込む決心をする少し前に、いつも彼女はひよいと教養を着た女性の鄭重さに歸つてゐた。

紛山は次第に瑞枝の前で經驗から覺えた女へ對する技巧を忘れて行つた。彼は彼女と接する時の重

…まぎする男になつてゐた。

柳壇

「答禮」 高橋月南選

答禮使陛下の仁慈に感激し　大連 牧島 國幸
答禮使邦語で言上意義深し　大連 小田畔香坊
謝介石大任果して箔がつき　同
答禮を濟して輕く口をきゝ　小倉 中村土太郎
答禮使日本晴れの儀仗兵　立山 山村 靜春
東洋の平和を誇る答禮使　同
答禮使歡迎ぜめにちさ弱り　大連 桑原 雷鳴
國交のよしみ無邪氣な答禮使　同
答禮に口の上手な妻をやり　同
答禮使帽子のいらぬ旅つゞけ　昌圖 浦上 柳汀
答禮の謝代表を日の丸迎へ　大連 岡野しのぶ
答禮の日本使節はちさ振ひ　同
答禮使先づ驛迎で感激し　鷺廠屯 平室 虎子
答禮の辭は先方な棚に上げ　同
謝介石舊師の涙に迎へられ　同
全權は小學生へも答禮し　大連 桐生 孔二
答禮のつもり女中の長話　大連 唐本 忠雄
又もあるさて女房の利發なり　同
おしつこに先生さ呼ぶ答禮使　同
歡迎にはにかんでゐる答禮使　同
國交の親善さいふ答禮使　大連 高柳 流水
答禮使着いた所で滿腹し　周水子 玉木 包山
學童が大人にまさる答禮使　同
答禮使旗の波から泳ぎ出る　大連 海原 旬雀
答禮を井戸端でする降り合ひ　同
答禮の弟はなを二度かませ　大連 原田 月村
答禮のリンゴの禮へ手が疲れ　同
答禮の豫算進物屋で仕切り　同
熨斗紙を替へて答禮品にする　同
答禮の踊り支那服が好く似合ひ　奉天 高見不二夫
答禮に共鳴染の甘い夢　同
國賓にされ答禮使いかめしく　同
答禮使滿洲國家を一さ擔ひ　大連 藤富 淀月
露營して慰問袋の禮を書き　同
支那菓子が嬉しい學童使節振り　旅順 宮原 國雄
答禮へ通譯さ來るアットホーム　同
古なじみ謝答禮使に會ひたがり　新京 田中 馬狂
答禮を待つ間不動の一兵士　同
答禮の使節に今日も日本晴れ　大連 渡邊 雨明
答禮の專使にもあるローマンス　同
答禮の意气で懇友誘ひに來　同
答禮の歩みに寫眞總がいゝり　大連 淺田 輝坊
答禮を待つ棧橋の旗の波　同
答禮の使節滿洲語が土産　同
答禮を天も迎へる日本晴れ　同
答禮に費用の嵩む新世帶　雛子窩 野田杏樹房
答禮をあてに御祝ひ持つて行き　同
答禮がすむさ先生さつかれ　同
答禮使ふさ振り返へる二重橋　大連 高橋 竹雪
答禮をはゞかる重役目で受ける　同
答禮が濟んで引張り凧にされ　同
答禮兒滿洲通を振り廻し　山海關 吉田 甲子
答禮があるまで舉手のあげたまゝ　同
今日からは答禮もする二つ星　同 松尾小女郎
答禮を迷惑そうな顔で受け　同 佐野 天橋
答禮使大御心に感泣し　同
答禮使乘せて賑ふ大埠頭　同 長谷川露々子
答禮使船をあがれば旗の波　大連 赤井 一村
建國の歷史を飾る答禮使　大連 菊島 光月
謝介石三千萬の答禮使　同
參內に謝答禮の晴れやかさ　大連 三谷 一伸
日本語の謝答禮使に支那なまり　同
徐ろに將軍につこり舉手の禮　大連 上河邊紫浪
旭日の大橋へ專使かしこまり　同
答禮へマダムありたけ身にまさひ　同
答禮へ機上半身振つてゐる　新京 岡田 初郎
感激の涙も見せて答禮使　同
答禮へ袴の折目行儀よし　大連 早川かづみ
末つ子へ母答禮を教へてゐ　同
答禮使使命の前の口おもし　大連 兒玉 凡稚
答禮を終へて番茶の味を知り　同
儀裝馬車晴れぐゝさ乘る答禮使　同
答禮は金一封でけりをつけ　同
進物屋萬事よろしく賴まれる　大連 秀島 柳蛙
答禮を小尉そり身になつて受け　同
承認へ小國民の答禮使　新京 上倉 泥珊
答禮使登山姿でやつて來る　同
答禮の序に小言もきいて去る　同
答禮に女給或る夜ふさ憫み　同

○選者賞

答禮使龍宮のやうな眼を見張り　大連 藤富 淀月

白句

歡迎の支那語へ專使ニッポン語
答禮使又禮のいる御歡待

滿日柳壇課題

▽題 「新京」「腰」「當選」
▽句 各五句住所氏名明記の事
▽期 十一月二十日締切
▽賞 秀逸薄賞を呈す
▽宛 大連市能登町十高橋月南

新刊紹介

▲日本魂（十一月號）定價三十五錢、發行所東京市京橋區新富町一丁目三番地日本魂社
▲開國（第二號）定價五十錢 發行所東京市麴町區內幸町大阪ビル日本開國社
▲新東洋（十月號）定價五十錢、發行所東京市本鄕區湯島三組町八一新東洋社
▲棋道（十一月號）定價五十錢、發行所東京市麴町區永田町二丁目一番地日本棋院
▲將棋時代（十一月號）定價三十錢、發行所東京品川區大井南濱川町一七二二將棋時代社

けふの放送

大連 JQAK

十一月十日

▲午前七時 ラヂオ體操
▲午後五時五十分 ニュース（六時、子供の時間）
▲唱歌（イ）雁（日本語）三部合唱、（ロ）晩歌（滿洲語）二部合唱、大連伏見臺公學堂女生徒二十名、
▲お話「希望に充ちた私達の滿洲國（日本語）同高等科一年生辛春子（滿洲語）冷福春
（以下內地中繼）
▲講演（六時三十分、大阪より）「特別大演習に就て」參謀本部總務部長陸軍少將梅津美治郎
▲義太夫（七時）「菅原傳授手習鑑佐太村の段」淨瑠璃竹本駒若、三味線豐澤猿幸
▲ピアノ獨奏（七時四十五分）（一）半音階的幻想曲さ遁走曲（バッハ作）（二）イ、夜想曲變ニ調長作品二十七第二、ロ、練習調變ト調長作品二十三第九、ハ、ポロネーズ變イ調長作品五十三ショパン作（三）ハンガリー狂詩曲第六（リスト作）（四）水の戲れ（ラヴエル作）（五）香港のラッシュアワー（シャンシス作）モノセイヴイッチ
▲映畫物語「さらば東京」帝國館峰一路
（以下大連放送局より）（八時三十一分）
▲職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報

第十一回 滿日特選碁戰

互先 先番 三段 中山秀竇氏
三段 中川新氏

一　二　三　四　五　六　七　八　九　十　十一　十二　十三　十四　十五　十六　十七　十八　十九

イ　ロ　ハ　ニ　ホ　ヘ　ト　チ　リ　ヌ　ル　ヲ　ワ　カ　ヨ　タ　レ　ソ　ツ

—【3】—

●四一リの十五　○四二トの十四
●四三ヌの十七　○四四ヌの十八
●四五ルの十七　○四六ヌの十五
●四七リの十四　○四八ルの十八
●四九チの十七　○五〇ヌの十四
●五一リの十三　○五二チの十六
●五三ワの十七　○五四ワの十八
●五五ルの十三　○五六チの十五
●五七への十　○五八トの十一
●五九チの十四　○六〇カの十七

對局者の感想

白曰く　前圖の大惡手二着ですつかり惡くて往生ひましたから強行手段を取りました

滿洲日報
十一月九日發行
發行人 鈴木昇 編輯人 橋本富代治 印刷人 本村武盛
大連市東公園町三十一番地 發行所 株式會社滿洲日報社

復活要求承認方針
陸海軍とは政治的解決を圖る
八日大藏省議で決定

【東京九日發】明年度豫算大藏省査定案に對する復活要求は陸軍の一億八千萬圓を筆頭に二億八千五百萬圓に達し、高橋藏相の最後の一撥たる三千二百萬圓の復活承認では到底納まる見込みがない、依つて八日午後三時より藏相官邸に省議を開き大藏省の最後案を鳩首協議した、その結果左の方針で復活要求を處理するに決し、九日の閣議に臨むこと、なつた

一、復活承認額三千二百萬圓中、二千萬圓を滿洲事件豫備金として保留す

一、殘りの一千二百萬圓を八省の復活承認財源とす

一、陸海軍はこの二千萬圓だけでは納まらぬから藏相と陸海兩相の政治的解決を圖る

卽ち九日の豫算閣議は右方針を決するに止め、この方針決定すれば陸海軍以外の分は事務的交涉で一兩日中に決定する筈である

のは總額二億八千五百萬圓の巨額に達した卽ち各省別概算左の如し(單位千圓)

陸軍	一三〇、〇〇〇
海軍	五〇、〇〇〇
內務	四〇、〇〇〇
農林	二三、〇〇〇
商工	一三、五〇〇
文部	一一、〇〇〇
遞信	七、三三〇
拓務	五、〇〇〇
外務	二、〇〇〇
司法	一、八〇〇

而してこの巨額の復活要求に對する高橋藏相の方針は三千二百萬圓程度を以て承認の限度となし陸海軍以外の各省は殆ど要求の大半を削減する意向である

不滿の陸海軍
最大限度復活要求
大演習後政治的解決

【東京九日發】八日藏相と陸海兩相との政治的折衝結果、軍部側の復活要求は豫想以上に强硬で、藏相は八日午後四時から藏相官邸に堀切、黑田兩次官、上塚參與官、藤井主計局長、川越決算課長を招致し協議結果、軍事關係の復活要求は別途に審議する必要あるにしても、九日の豫算閣議では既定方針通り三千二百萬圓を各省の復活承認に振當てその大部は豫外的に軍部兩省に振向けその殘額を殘る各省に割當てる事に大體意見一致を觀た、一方軍部側は三千二百萬圓の大部分を割讓されてもなほ不滿とし强硬に最大限度の復活を要求するであらうから結局藏相と陸相及び海相との政治的交涉に委ねる模樣で政府の明年度豫算決定は大演習後とされてゐる

【東京九日發】明年度豫算編成の最大難關たる陸海軍の一億九千萬圓復活要求は九日の豫算閣議までには解決の見込み立たず、九日の閣議では滿洲事件費豫備金二千萬圓の追加のみを決し、爾餘の要求は二十日頃荒木陸相の大演習から歸京後決定することゝなつたがこの留保分を

一、海軍の第二次補充計畫と合せ追加豫算に廻すか

一、明年度本豫算全體の決定をそれまで留保し全部を本豫算に包含せしむるか

のいづれによるかは九日の閣議の意向により決する模樣である、なは豫算編成がかく紛糾を見たのは近年稀なことである

陸軍の復活要求
九千萬圓を承認
藏陸兩相交涉の結果

【東京九日發】陸軍豫算の復活要求に關しては八日午後高橋、荒木兩相の政治的折衝の結果、藏相は陸軍の復活要求額滿洲事件費三千萬圓、兵備改善費約六千萬圓總額約九千萬圓を承認したが、細部の點は財源の關係上滿洲事件費は豫備金として別途に明年度豫算に保留する事については大藏軍務兩局に一任する事になつたので、小野寺陸軍經理局長は同日午後四時大藏省に藤井主計局長を訪ひ之に關する大藏省の意嚮を聽取した上、更に陸軍復活要求の概算書を作成し同夜大藏省に提出した

各省の復活
要求額

【東京九日發】各省の復活要求は八日までに大藏省に提出されたも

公債十億を突破
陸、海軍の要求承認に伴ひ

【東京九日發】政府は現下の國際的及び國內的情勢に鑑み陸海軍の復活要求に對しては緊急已むを得ざるものとし別個に之を承認するものと觀測される、明年度豫算が右の如く決定すれば、高橋藏相の聲明せる一般會計の公債發行額を八億圓臺に喰止めんとする腹案は覆へされる事となり、結局特別會計の新規公債及び交附公債と加へれば明年度の公債發行總額は十億圓を突破せん

井手書記官歸京

【東京九日發】滿洲事變並に上海事件陸海軍戰死者行賞は續々發表されつゝあるが、更に生存者の行賞は明春早々發表の豫定で、賞勳局井手書記官は去る十月十五日東京發滿洲一帶の戰線を實地檢分し更に上海に赴き同樣詳細な調査を遂げ明十日歸京する事となつたが

御料馬大演習地へ先發

大阪方面における陸軍特別大演習御統監に際し大元帥陛下御召の御料馬は「白雪」「香葉」「華初」の三頭と決定、供奉員の乘馬十九頭と共に六日午後四時半河野主馬寮技師外附添ひ汐留驛より大阪へ向け先發した、寫眞は汐留驛に向ふ御料馬、先頭の白馬が「白雪」

ルーズヴェルト氏
斷然優勢を示す
既に判明の分五對三

【ニューヨーク八日發】米全國の投票場よりの中間報告は刻々ニューヨークに傳へられて來てゐるがいづれの地方でもルーズヴェルト氏はフーヴァ氏を遙かにリードして居り、東部標準時午後六時四十分までに判明したところでは米全國でルーズヴェルト氏の得票四萬七千七百六十二票、フーヴァ氏二萬七千七百二十三票と大體五對三の割合でルーズヴェルト氏が優勢を示して居り之を州別にするとルーズヴェルト氏は十二州、フーヴァ氏は六州においてリードしてゐる、なほ開票の結果が續々判明するやウオール街における賭は從來の四對一であつたが俄然七對一と飛躍してルーズヴェルト氏の勝利を裏書した(寫眞はルーズヴェルト氏)

民主黨優勢

【ワシントン八日發】第三十二代アメリカ大統領選擧は本日全國一齊に擧行、八日午後七時迄の開票の結果では二十六州で民主黨が二十一州でリードし斷然優勢を示してゐる

【ニューヨーク八日發】大統領選擧は今朝開始、四千萬の選擧民は續々投票場へ向つてゐる、一般の豫想はルーズヴェルト氏當選と見てゐるが、共和黨は最後の瞬間にフーヴァ氏が盛返すと稱してゐる大體どちらが當選するかは眞夜中迄(滿洲時九日午後二時)にニューヨークに集まる中間報告で見當がつくと信ぜらる

ル氏紐育州で
絕對優勢

【ニューヨーク八日發】午後八時までにニューヨーク州の投票は四割まで判明したが、共和黨優勢の同州でもルーズヴェルト氏は倍以上でフーヴァ氏をリードし同州での勝利は最早確定的である、得票數左の如し

一、〇一〇、八四〇 ルーズヴェルト
四八三、〇八三 フーヴァ
七七、七〇六 トーマス

選擧の一番駈

【ニュー、アッシュフォード(マサチューセッツ州)八日發】米大統領選擧に一番駈けをする點において過去二十年間その名聲を維持し來つた當地では早くも投票の結果判明、又も今回の選擧に一番駈けを行つた、その結果によればフーヴァ氏が二十四票獲得したに對してルーズヴェルト氏は八票しか得ず、フーヴァ氏は幸先好きスタートを切つた事となつた

ル氏二十州で
優勢

【ニューヨーク八日發】東部標準時午後八時十分までに判明したところではルーズヴェルト氏は二十州で優勢を保つて居り若し二十州で勝利を得ればは三百三名の選擧人を得るはずで、之は選擧人總數五百三十一名の過半數であるから、之だけで大統領に當選することゝ確實となる譯である、之に對しフーヴァ氏は六州において優勢を保つて居り右六州より選出される選擧人數は六十一名である、なほ同時刻までに判明せる得票數左の如し

一、五三二、七四〇 ルーズヴェルト(民主黨)
七八四、七八九 フーヴァ(共和黨)
八六、三九四 トーマス(社會黨)

フ氏搭乘列車
顚覆を企つ

【スパークス(ネヴァダ州)八日發】共和黨候補フーヴァ氏が大統領選擧に自ら一票を投ぜんが爲め故鄕カルフォルニヤ州に向ひつゝある途中、その搭乘せる特別列車の通過を警戒中の鐵道監視人が七日夜暴漢の爲め襲擊され負傷した事が、同列車の當地到着と同時に鐵道當局より發表されたが、これと同時に線路の側に二十二本のダイナマイトが發見されたといふ驚くべき事實も發表された襲擊された監視人ポールフイッシュの語る所によれば同人が列車通過警戒中ニグロとコーカサス人二名が突如襲ひかゝり刄物で斬りつけた上その手を擊ちその儘逃走したとの事である、これがため列車は四十分延着したがフーヴァー氏は事件發生を知らなかつた

米大統領選擧と
日本への影響

▽…フーヴァかルーズヴェルトか、何れが當選しても新アメリカ政府の政策において日本に關心せざる能はざるものはその外交政策と關稅政策である、こゝにはわが國への關聯において考察しやう

▽…フーヴァ政府の極東政策、特に對日政策は好んで書生論を振廻すスチムソンの影響を受けて少し行き過ぎた、例のフーヴァ・ドクトリンがそれである、凡そ外交においては將來の自國の行動に拘束を加ふるが如き原則を初めから言明して置くことは禁物だ

▽…今度もフーヴァはその「不戰條約に違反して武力により日支間に生じたる如何なる事態條約、協定をも承認しない」と主張し、この原則は聯盟も認めたと、聯盟との接近を誇つてゐるが、國民はさのみ喜ばぬやうだ、彼が再選されてもスチムソンは退任すると見られてゐるので、再任後のフーヴァの對日外交が現在のもの以上に强化することは先づ無いであらう

▽…これに對してルーズヴェルトは滿洲問題に對しては無關心的で、たゞ一般的に不戰條約の支持を言明するに止まる、寧ろ日支問題に對しては不干涉主義に傾いてゐると言ひ得べく、彼の下に選ばれる國務長官如何によつてはルーズヴェルト政府の對日外交はフーヴァ政府のそれより遙かにウルサくなく好意的となるだらう、勿論本質的相違はあり得べくもないが

▽…更に注意すべきは共和黨が著しく帝國主義的であるに對し、民主黨はかなりその色彩うすく、フイリッピン問題に對しても共和黨がその占領を斷行した時には反對して居り今日でもその獨立に贊成である、若しルーズヴェルト政府の下に於てフイリッピン獨立が實現でもしやうならば西太平洋の關係は著るしく變化することを注意せねばならない、關稅政策については共和黨の高度なる保護政策に對し、民主黨は自由主義的で互惠協定を主張し關稅引下げの意あることを前述した、この點においても日本にとつては民主黨の方が都合がよいことは事實である

全國各軍隊にラヂオで
蔣介石が直接訓話
獨裁政治斷行の第一步として

【南京八日發】蔣介石氏は獨裁政治、獨裁斷行の一步として全國各軍隊に直接訓話を爲すためラヂオを設備中なるが、中央黨部の無線を通じ十二日漢口から中繼放送するに決定した、今後は每週月曜に放送するためアメリカから買つた擴聲器附ラヂオセット五百個を全國二百萬の軍隊に配備を終つた、こはムッソリニーを眞似たものでその效果注視さる

除奸團のテロは
反蔣が目的
保安隊檢擧を開始

【上海八日發】最近血魂除奸團のテロ行動俄に增加し、支那商店に對する爆彈投擲事件が每日二、三件に及んでゐる有樣であるが、我官憲探索の結果テロ行動激化の原因次の如き事實が判明した卽ち、從來抗日救國會及び除奸團は主として廣東派が支持し來たもので、廣東派たる汪精衞が行政院長だつた間は蔣介石系の藍衣社が積極的行動を執り得なかつた、しかし其後汪精衞、陳銘樞等の廣東派が南京、上海を去るに至り蔣介石は愈々反日團體、除奸團に壓迫を加へ始めたので除奸團は反蔣の具として反機的に活動を開始するに至つたものである

なほ蔣派と反蔣派の對立は當分持續すべく蔣介石の任命したる上海保安隊長楊虎は反蔣派の逮捕を開始せること判明した

馮玉祥の
時局通電

【天津九日發】過般樊文幹と電報の往復をやつてゐた北方政界の惑星馮玉祥は三日附を以て約四千語に亘る長文の時局通電を全國に向け發したその內容要點は

一、新政の政治統一を實現し充實せる中央政府を建設し、抗日失地回復に努むる事

二、民主政治を勵行する事

三、國民の建設事業の發展を期し私利私慾的企圖を打破する事

四、國內の抗爭を中止し之を對外的抗爭に移す事

五、客觀的立場において正しい認識を以つて根本的方針に從つて行動す

なほ右通電中には北方各派の獨立運動を否認し、四川、山東、福建方面の內亂を排擊し飽く迄堅實なる中央政府の建設を支持する事を强調してゐる

松岡代表旅程

【ベルリン八日發】松岡代表は一兩日ワルソーに滯在、十日か十一日頃ベルリン着、鹽崎隨員は今夜ベルリン發意見書を携へジュネーヴに向ふ筈

關東廳財務部昇格
けふ樞府本會議で可決

【東京九日發】樞府定例本會議は午前十時宮中東溜間に開會、倉富、平沼正副議長以下各顧問官及び二上翰長政府側より齋藤首相、高橋、永井、荒木、鳩山、小山及關係以下關係官列席、定刻天皇陛下御親臨倉富議長開會を宣し左記二件の御諮詢案を上程

一、大藏省官制中改正の件

一、(預金部の獨立に關するもの)關東廳官制中改正の件(財務部を局とし從來の奏任部長を勅任局長とすると共に稅務行政整理に依る理事官技師其他卅七名の減員に附隨するもの)

各委員長より審査報告あつて全會一致兩案共原案可決、陛下の御退出を待ち十時半散會した

滿鐵改制に伴ふ
人事異動の觀測
主として鐵道、總務、地方部

滿鐵職制改正に伴ふ人事異動は主として鐵道部と總務部において行はれ、それ以外の各部では殆ど無いものと見られてゐるが、地方部だけは多少の異動が行はれることになつてゐる、卽ち地方部よりは明年度橋岡新京地方事務所長と小味瀨工事課水道係主任が留學するので幹部の空席が二つ出來、又下津庶務課長の鐵道部復歸說も出て居り若しこれが實現すれば、本社および地方の主任、所長級に相當廣範圍の異動があるものと豫期されてゐる、たゞ下津課長の鐵道部復歸は同部の事業擴張で人材を要する際とて何時にても實現し得る狀況になつてゐるが、地方部としても同氏の明朗な性格を惜んでゐるので實現するか否かは未だ疑問視され、そのいづれかによつて地方部異動の範圍は著るしく相違するものと見られてゐる

地方事務所長
打合會

滿鐵地方部では昭和八年度事業費豫算が大體の決定を見たので、九日瓦房店、遼陽、鐵嶺、四平街、本溪湖、安東の六地方事務所長を招致し各地方事務所の事業費について最後的打合せを行つたが、打合せは十日も續行の筈

馮庸の逆產沒收

目下北平において抗日宣傳に狂奔してゐる前奉天馮庸大學校長馮庸の財產は逆產として沒收することゝなり、彼の郷里北鎭における住宅、釀造場、菜園、湯屋その他を悉く沒收した【奉天電話】

この調査報告より基準作成發表を急ぐ事となつた

大連憲兵分隊
長更迭

大連憲兵分隊長武藤喜一郎大尉は今回奉天に轉勤することゝなり、その後任として朝鮮憲兵隊司令部より岸武夫大尉が近日着任することゝなつた

岸氏は大正四年十二月二十二日步兵少尉に任官同八年四月十五日步兵中尉となり同十二年十二月二十二日憲兵中尉に任ぜられ同十四年八月七日憲兵大尉に昇進、その間名古屋憲兵隊岐阜憲兵分隊長をなし昭和六年八月一日より朝鮮憲兵隊司令部員となり今日に至つたものである

ほんこん丸

十日午前時大連港外着の豫定

大連市會の分野
新議員の所屬觀測

大連市會における新議員の向背は各方面より興味を以て注目されてゐたが、大體において上原、龜澤、五十嵐の三議員は革新俱樂部に入り、桑野議員は革新分裂派に、石川、恩田議員は中正俱樂部に、森川兩議員は明政俱樂部に入る如く傳へられ、その結果市會分野は左の通り決するものと觀測される

▲革新俱樂部 大內、笠原、小野、熊谷、高塚、上原、龜澤、五十嵐各議員(八名)

▲革新分裂派 有馬、今村、高橋、矢野、桑野各議員(五名)

▲中正俱樂部 田中、石本、若月、相川、藤flag、恩田各議員(六名)

▲明政俱樂部 三田、立石、蔦井、森川、石川各議員(五名)

▲滿鐵派 志村、西田、松浦、菅原、一宮、直塚、千種、古泉、山口各議員(九名)

▲滿洲人側 張、顧、邵、劉、許、黃、周各議員(七名)

人事

▲太田久作氏(滿鐵々道部事務課長)九日朝大連發急行「はと」で奉天へ

▲關屋悌藏氏(滿鐵遼陽地方事務所長)九日朝八時着急行で來連

▲多田昇氏(同安東地方事務所長)同上

▲大岩銀象氏(同本溪湖地方事務所長)同上

▲山岸守永氏(同四平街地方事務所長)同上

▲前田鐵雄氏(同鐵嶺地方事務所長)同上

▲越智通明氏(同瓦房店地方事務所長)同上

▲靑木昇氏(旅順警察署長)同上

蛇角

米大統領選擧いよいよ開始、ルーズヴェルトかフーヴァか、松葉杖か、株屋の手先か。

◇

但しル、フ兩氏の勢力の差は五對三、これが思慾方面では七對一に擴大。

◇

フーヴァ景氣の再現、遂に陽の目を見ず、フーヴァ到頭不人氣になはる?。

◇

そのフーヴァ、ボイコットは平和主義に反すといひ、支那藍衣社またボイコットの非を悟る。

◇

ボイコットは社會惡、國際惡の大なる一つ、今更氣づいたも迂濶な沙汰、でも氣つかぬよりはいゝこと勿論。

◇

ところで藍衣社、黑シャツ黨を眞似し、蔣介石またムッソリーニを氣取る。

◇

正に、ブラック・エンド・ブリューでインキ見たいな連中。

◇

煤けたる消楽僅かに殘り居り。

滿蒙の戰慄 (148)

直木三十五作
淺枝次朗畫

再生 (七ノ四)

「妾——もう」

「何うした?」

西城は、人の前であるのに、忍び泣きしてゐる麗をみると、その小さい胸を、何んなに痛めてゐるて?

(僕は、又、何んなことをしたつか、君を助けるから——)

そう思つた時、麗が

「本當に、すみません」

「何が——」

「妾——とても」

といふと、言葉が。ふるへて

「貴下と一緒に——とても——行けませんわ」

西城は、そうした麗の言葉が、何に原因してゐるか、すぐに、わかると

「僕は、君のお父さんが、殺人罪を犯したつて、その爲に、君との

「いゝえ、そりや——」

「ぢや、何ういふんだい」

麗は、うつむいて

「妾、馬鹿ですわ、お父さんも—何んて」

と、いふと、又、忍び泣きに泣き出した。

そして

「妾、こゝになつては——」

「こゝになつてはつて?」

「暫く、あつちへ——」

麗は、眼を赤くして、じつと

西城を見ながら

「化粧室へ行つて——」

「行くのもいゝが、僕の氣持ち

君は——」

「よくわかつてゐますわ。それ

いんですの。御免なさい、いけ

——妾には、嬉しすぎて、

く」

そういふと、麗は、立上つて

が、何うなるなんて、そんなちやないよ。れ、泣かないで——お父さんの事は、又、何んとか成るし、僕の知人にも賴んで——

「いゝえ、妾——勿體無さすぎて——いろんな點で、妾——妾だけでなく、母も、父もゐます、きつと、貴下の、重荷になるとおもひますわ」

一人の醉つた男が

「ようよう麗」

と、叫んだ。

「およしなさいよ」

と、一人の女給が、それたとめた。

「妾、貴下の心が、よくわかつてゐるだけに、これ以上、貴下を苦しめたくはないんですの」

「ぢや、君は、僕が君から離れたなら、心が輕く、愉快にやつて行けるとでも、いふのかい」

眼に、ハンカチを當てながら、立つて行つてしまつた。

「ようよう」

と、いふのや

「何うしたい」

と、テーブルから、聲をかけるのに、麗は返事もしないで、一人の女が、聞きにきた。

「何うなすつたの」

「さあ」

西城は、さう云ひながら

(何うしたつて、あの心を、い方へ引戾さなければ——何に、あの小さい胸を痛めてゐる——)

西城が、テーブルへ、うつむいた時、肩に、どかどかと、誰か

「西城、おいつ」

と、一人が叫んで、入つてた。

遂に望み絶えた 泰安救援の川瀨枝隊
二十八日以來消息全く不明で 慘殺死體八體を發見

【チチハル八日發】十月十九日樸炳珊軍三千及び隣團長の率ゆる九百より成る反軍の大集團は突如泰安鎮の我が守備隊を包圍し我が軍危機に瀕せりとの報に接し宍戸部隊は勇躍急援に出動したが、泥濘膝を沒する惡道路に阻まれて大行李の前進意の如くならず急を要する爲宍戸隊長は川瀨枝隊を大行李掩護として殘し主力を率ゐて目的地に急進、川瀨枝隊は大行李を掩護して本隊の跡を追つて泰安鎮に進軍中**二十八日午後同地西方地域で全く消息を絶つてしまつた**、泰安鎮の搜査本部では陸空より大搜査中、泰安鎮西方で一日死體二、騎馬二十七を發見二日更に死體六を發見したが何れも目を抉られ耳を切られ丸裸とされて居りその慘狀目を蔽はしむるものがあつた**殘る〇〇〇名も消息不明となつてより十一日泰安鎮西方所々には泥濘胸に達する濕地あり食料も既に絶えた苦て一縷の望も淡くなつて來た**

【チチハル八日發】泰安守備隊急援に向つた處去月廿八日夜泰安鎮西方で消息不明となつた宍戸部隊所屬川瀨大尉指揮の騎兵枝隊全員〇〇〇名の運命についてはその後搜査本部を泰安鎮に置き極力搜査中の所今や同隊は名譽の全滅を遂げた事確定的と見らるゝに至つた

樸炳珊部隊を接收

【ハルビン特電八日發】樸炳珊歸順につき江省政府は樸及び張泉農商務會に宛て、即刻下枝少佐を送り届けよと命じ、八日賈參謀及び張鏡澤を樸部隊接收のため派遣した、また訥河の李振華も歸順して警備司令の命に從ふと通告してきた、かくして北滿における主な反軍首領が續々歸順するに至つたのは地方住民が自覺して猛烈な排斥運動を起したことゝ部下の反對に因るのだといはれる

志水本社通信員 滿洲里で遭難
事件當時に銃殺さる

六日午前九時在モスクワ天羽代理大使發ハルビン領事館宛電報によれば（七日夜半ハルビン着）滿洲里領事館で銃殺されたものは本社通信員志水悟氏、瀧野洋行主、松下寫眞店主、上原鐵道省副參事（通過客）の四氏であり外に行方不明のもの國境警備隊員日鮮滿人計三十名がある

船長免狀の執行停止 長春丸の審判

大汽上海線長春丸の海難事件の海事審判裁決言渡しは九日午前十時より埠頭ビル四階海員審判室において岡本委員長、關根、江原兩委員、木村理事官與のもとに開かれたが、被審人船長鹿志和兼太郎氏に對しては第一遭難事實に對し一ケ月、第二その前後處置の不適當なるに對し一ケ月、合せて二ケ月の船長免狀執行停止を岡本委員長より言渡した、當時宿直に當つた二運正田定人氏に對しては不懲戒に附す事となつた

殉職三氏の遺骨着く けさ北滿から

北滿の鐵道修理に出張中去る二日夜匪賊の襲撃を受けて悲慘なる殉職をなした東亞土木企業會社出張員高木伊助氏を始め岡村良作、北澤外次郎三氏の遺骨は九日午前八時大連驛着列車にて僚友社員等に護られて到着した、驛頭には各遺族を始め東亞土木企業柳生專務以下同社々員並に秋山華工事務、土建協會員その他多數出迎へ遺族は今は傍なき姿に變る故人を迎へて慟哭し居並ぶものも嗚咽の涙をしぼつたが遺骨はそれぞれ自宅に安置された

兩鐵道部葬に 太田課長代香

滿鐵々道部太田車務課長は村上鐵道部長が會議多忙のため鐵道部長代理として十日四平街で執行の十家保線殉職社員鐵道部葬および十一日鐵嶺で執行の星原邦治氏の鐵道部葬參列のため九日朝發「はと」で出發した

鐵道省軍と全滿軍陣容決る
十三日の柔道大試合

滿鐵運動會柔道部並びに滿洲柔道有段者會共同主催に依る全鐵道省軍對全滿洲軍の對抗柔道試合は來る十三日午後一時より彌生高女體育場（豫定）に於いて擧行するが鐵道省軍は來る十一日午後七時五十分着連するが一行の正式メンバー左の如く決定した、監督は平松才三氏である

全鐵道省軍

氏名	出身校	所屬
五段		
平松 才三	中央大學出	本省
池田 憲二	明治大學出	本省
橋本 仁市	明治大學出	東鐵
北島 龍治	明治大學出	名鐵
高橋 勇藏	縣立工業	仙鐵
四段		
伊集院兼一	早稻田大學	本省
藤海 馨	明治大學	仙鐵
島本吉兵衛	明治藥專	札鐵
三段		
廣瀨 紋平	教習所	東鐵
永井 壽男	教習所	東鐵
坪井 武一	早稻田大學	東鐵
堀口 四平		東鐵
佐藤 博	一宮中學	名鐵
井上 一郎		名鐵
梅本 博		名鐵
藥科 好一	福島高商	仙鐵
土岐幸治郎		札鐵
内馬場 一	北海中學	札鐵
千葉 英雄		札鐵
二段		
堀江 實	安房中學	本省
磯村 虎男		名鐵
宮城 善七	仙臺一中	仙鐵
丸山 武敏	北海中學	札鐵
初段		
宇津木正義	札幌一中	札鐵

全滿洲軍

六段
小谷 澄之（滿鐵本社）

五段
深谷 甚八（奉天醫大）
佐々木雄哉（滿鐵撫順道場）
吉原 政紀（滿鐵本社）
菅野 増見（滿鐵奉天道場）
吉田 四一（早苗高小）

四段
石垣 良隆（滿鐵本社）
星 亮三郎（沙河口警察署）
岡部 勝馬（滿鐵本社）
三間音次郎（營口警察署）
佐々木武三郎（鐵嶺警察署）
林 宣正（奉天醫大）

三段
花田 滿美（旅順警察署）
門脇宇右衛門（大連警察署）
小原 盛夫（滿鐵桜山道場）
川上 年雄（滿鐵本社）
成松 義雄（滿鐵本社）
後藤 （大連市中）
堀江 濟（滿鐵本社）

二段
井上 政男（大連市中）
田中 保（滿鐵本社）
古野滿壽夫（奉天醫大）
佐藤 良吉（沙河口警察署）
久間木 薫（大連警察署）

初段
渡邊 辰造（奉天教習）
前田 豊四（大連市中）
渡 重次（滿鐵撫順道場）
若松 辰二（大連市中）

又一行の日程左の如し
十一日午後七時五〇分着連▲十三日對全滿洲軍戰▲十四日旅順見學午後八時二〇分離旅▲十五日午後四時着京▲十六日午後十時三十分着奉▲十七日撫順見學午後十時五十五分離奉

市議選擧違反事件
友人知己へ顏繫ぎの壽司券
極力犯意を否認する 五十崎市議夫人取調

司法當局の兩三日來の活動により五十崎市議の投票買收事件及び鈴木候補の戸別訪問事件の全貌が明かとなつたので檢察局では九日中に兩氏關係の事件の完結を圖り十日から別個新事件の摘發に着手すべく九日朝來から五十崎、鈴木兩氏關係の有權者數十名を召喚し大連署高等係と手分けして取調を開始してゐる、五十崎氏の壽司券配布に關する陳述が夫人が私情關係で配布したもので一部を除いて自分の關知せぬところであると主張してゐるので池内檢察官は九日午前九時五十崎氏夫人を召喚第一調室にて夫婦對決のうへ取調た結果タカ子夫人は夫と結婚して未だ一年も經たぬので友人知己への顏繫ぎを目的に去る十月二日壽司券を贈呈したがその後選擧運動期に入つたので全部の配布が濟んでゐなかつたが中止した、決して選擧運動に供したものでないと極力犯意を否認した模樣であるが司法當局では前後の事情から選擧運動に供した行爲であるとの認定をまげず五十崎氏夫妻の責任を問ふものと觀測されてゐる、なほ五十崎氏關係の違反事件は之を以て終末を告ぐるに至つたので九日午後五十崎氏の身柄は保釋を許さるゝ模樣である

田尻候補の行方判明 歸連後拘引か

檢察局の召喚を前にして姿を隱したといはれてゐた田尻候補の行動につき大連署高等係で取調の結果目下長春に在ることが判明、同氏は十一日ごろ歸連する豫定で歸連と同時に拘引されるものと見られてゐる　同氏に關する違反事件として種々風聞が傳へられてゐるも目下のところ戸別訪問の確證ぐらゐより握られてをらぬ模樣であり或は氏の召喚によつて新事實の展開を見るのではないかと注目されてゐる

挨拶狀が睨まる 虛僞の學歷

旣報の如く司法當局では各候補者の挨拶狀及び推薦狀の文章内容にまで鋭い眼を注ぎ文中虛僞の事實を公にせる者に對しては選擧取締規則第二十六條第十五項の條文に抵觸する違反行爲であるとなし内偵中であつたが、九日某市議の挨拶狀及び推薦狀中に「明大法科卒業」とある虛僞の事實が祟りこれを掲載せる伊藤滿鮮社長外雜誌關係者は參考人として井關檢察官の召喚を受け「明大法科卒業」の出所に就き取調べられた
この外組合名又は町内名を冒用せる推薦狀も睨まれてをり、司法當局が如何に選擧界淨化のため細密に亘る取調を進めつゝあるか窺ふに足るものがある

材木置料詐取

大きな詐欺を働くと發見され易いと云ふので細かなものを狙つて今日まで甘い汁を吸つてゐた日本人が八日午後水上署に逮捕された、同人は北大山通派出所の外欄に材木を置いてゐた周成和なる支那人に對し「俺は滿鐵のものだが材木の置料を支拂へ」と稱し少からざる金錢を捲きあげこれに味をしめて、更に隣家の福聚厚方より同樣手段にて金錢を捲き上げたもので犯人は山口縣生れの住所不定佐藤善助（四二）で餘罪ある見込みで目下取調中

『産業國日本』を銀幕で紹介
滿洲機械商品陳列所で計畫 八十卷の大作品製作

先に奉天に於て滿洲機械祭を執行し日本國産業の普及と滿洲國産業の發達に大いに努めた奉天の滿洲機械商品陳列所では、更に日滿産業共存共榮の目的を以て映畫「産業國日本」の製作を計畫し、同所長桝田政一氏は去る七日朝庵谷奉天商工會議所會頭、藤田副會頭、等在奉有力機關よりの推薦狀を携へて來連、同日午後滿鐵に八田副總裁を訪れ、以來旅大各關係方面へ贊成を求めてゐる

右映畫「産業國日本」は日本に於ける産業の成果、代表的工場の設備その他の現況等を仔細に收め、更に我が産業立國の現勢、産業界の代表的人物、習俗運輸、交通より公立機關、社會施設、文化設備、名所、舊跡等までも網羅し、これを地方別として八篇とし、全長八萬呎八十卷の豫定である、撮影は松竹キネマの手に於て行ふべく、既に内契約は成立してゐるさうである

この映畫によつて世界に卓越せる産業國日本の眞相を滿洲國に知らしめ、我が國製品の滿洲進出上に一大效果を收めんとするもので、完成後は日滿各地に亘つてこれを無料公開する計畫が立てられてゐるが、製作は來る十二月一日より開始し、明年十一月末日まで一ケ年間の内に完成する豫定で、桝田所長は撮影開始の要務を帶びて本月中旬歸國する

けさ匪賊大擧して 滿鐵線破壞を企つ
高臺子附近で電柱を燒き拂ひ 犬釘を拔いて妨害

九日午前六時半開原と中固間の高臺子村に約千五百名の匪賊現はれ滿鐵線の電柱三十八本を倒し十數本を燒き拂つたため通信一時杜絶し鐵嶺より我兵出動之を擊退した、匪賊團は拂曉に乘じ高臺子村附近の線路破壞を企て枕木を燒拂ひ犬釘を拔取つたゝめ第二十列車は開原に立往生したが、急報により開原保線區より保線區各丁場より現場に急行し直に復舊に着手し二時間後漸く復舊し第二十列車は鐵嶺經由に運轉を開始したが十時五分着の筈の列車は一時十分奉天着の豫定である【奉天電話】

滿鐵入電によれば九日朝六時卅分ころ開原中固間に約千五百名の匪賊現はれ枕木二本燒却、レール五六本分の犬釘を拔取り電柱三本を切斷して線路上に横たへ列車の運轉妨害を行つたのを發見したが、折柄廿三列車で北行中の守備隊が現場に到着したので中固驛で下車直に匪賊討伐に出動した、なほ中固開原間電信不通のため詳細不明

火廼要愼
市中を防火宣傳 電園下では消防演習

火災の季節となつたので大連市内四警察署、大連各消防署並に消防組、滿鐵埠頭消防隊、聖德街警備隊、老虎灘消防組、大連火災保險協會、西崗子防火委員會聯合の防火宣傳は晴かに晴れた九日午前七時、市内各消防署、出張所の望樓から打ち鳴らす招集警鐘と共に開始された、警鐘と共に各宣傳部隊は午前七時半大連消防署前に集合今井大連消防署長が總指揮者となり宣傳部隊は赤地に「防火宣傳」の四字を染め拔いた旗を揚げる各消防自動車に分乘、午前八時同署を出發、三十餘臺の宣傳自動車隊は各消防組の勇ましい纏を風に靡かせ途中車上から宣傳ビラ、宣傳マッチその他を撒布しつゝ、サイレン及警鐘の響も勇壯にいやが上にも市民に警火心を喚起しつゝ市内巡行を開始した

同隊は先づ大連神社を振り出しに朝日廣場より滿鐵本社前を經て大廣場を廻つて山縣通より埠頭、それより敷島廣場、浪速町西廣場を廻つて日本橋を渡り兒玉町資源館前に到り引返して常盤橋に出で連鎖街を拔けて惠比須町を經て小崗子警察署前、西崗街を通り滿鐵工場、沙河口警察署、水源地より大正小學校前に到り、一部は星ケ浦に往復し聖德街、譚家屯を通り伏見臺に出で中央公園を拔けて老虎灘街道に出でて春日町、逢坂町を經て平和臺、更に一部は老虎灘へ往復し光風臺、文化臺より若狹町、近江町を經て正午大連消防署に歸着し多大の效果を擧げて宣傳巡行を終つた

一方市内各所は宣傳ポスターを貼附し又各戸に火災豫防注意書を配布、採燈設備、炊事場等の火氣檢査を一齊に行つたと

午後二時からは常盤橋連鎖商店街前空地に於て竹梯子試乘、救助纂索操法、又日滿産業博入口の高さ百三十尺の高塔に點火し炎々と燃え上る高塔に對し鮮やかな本署部隊以下の消防隊の活動を見せる模擬火災等の消防演習を行ふ【寫眞は防火宣傳隊の勢揃ひ】

注文する度に 木炭鰻上り 今春より六割も高い

冬季燃料の需要期に入つた今日この頃木炭が毎日鰻上りに騰貴するきのふ今日は特に甚だしく朝、晝晩注文する度毎に五錢十錢と騰り九日市内の小賣相場滿洲物上等小丸が二圓三、四十錢、安物の角屑が一圓五、六十錢今春に比べて六割の騰貴、一月前に比べて二割高くなつてゐる、わけた卸元に聞くと産地の安奉線一帶が匪賊猖獗で匪賊の爲め又討伐で貨車をとられて出荷不能と本年九、十月の降雨多量で燒けなかつた爲めの特殊事情とで今後益々騰るばかりだと無論おさだまりの銀高も大きな因をなして居り寒さに向つて景氣よく騰れあがつてゆく

副總裁夫人が 傷病兵を慰問

八田滿鐵副總裁夫人は九日午前九時三十分奉天衛戍病院を訪問して懇ろに傷病兵を慰問し見舞品を贈呈した【奉天電話】

殉職社員昇格

滿鐵では殉職社員故星原邦治、古川年定、佐田儀助、新屋寛四氏の功績により九日附社報を以て左の昇格辭令を發表した

鐵嶺驛車號方 雇員 星原 邦治
奉天列車區安東分區車掌 雇員 古川 年定
事務員を命す（各通）
大山採炭所光壇手 十家堡驛 甲傭 新屋 寛
甲傭 佐田 儀助
雇員を命す（各通）

手提袋を强奪

八日午後九時三十分ごろ市内播磨町百十三番地櫻井ツネ子（三二）が西公園町滿鐵中央消費組合附近を通行中、背後から二十歲前後の支那人が躍りかゝり現金十五圓と化粧品入りのハンドバックを强奪し西公園町方面へ逃走した、最近この種の犯罪が增加したので大連署司法係で極力犯人搜査中

戰傷病兵歸還 十三日に離連

戰傷病患者五十名は十一日午前七時大連驛着、十三日午後四時[illegible]丸にて內地に歸還する

天氣予報 十日
北西の風（晴）

滿潮（午前八時二十分 午後八時五十分）
干潮（午前二時 午後二時二十分）

各地溫度（九日午前十一時）
大連 九　奉天 二
旅順 一二　長春 一
營口 五

けふの小洋相場（正午）金百圓は 一二二圓二〇錢

一家のひかり

◇…母の健康は一家の光り―――といふ諺があります、これは母親が病氣でないと家の内が明るいといふ意味ではなく、常に健康に注意するやうな母親――主婦のゐる家庭は諸事萬端、殊に子供の上に注意が拂はれてゐて過ちがない……といふ意味です

◇…母の細心の注意は子供の健康と共に行動の上にも充分に拂はれ電車に自動車に起る交通事故等の災害を救ふことになり、又この細心な母とその子とが、酒飲みの父を改心させて家庭を明るくするやうな例も尠くありません

◇…健康に注意する母は、新鮮な野菜は血となり肉となること、又新鮮な空氣と日光とが大切なことなどを充分に知つてゐます、又このやうな母は着物などに對して自分の好みから子供を人形扱ひするやうなこともなく、睡眠を取らせることを忘れて芝居や活動にまで連れ出したり、白粉氣のある乳房を與へたりなどは、決してしないものです

◇…母の健康は一家の光――聰明な母の注意は家庭の災害を救ふものです

七五三のお祝に愛るしいお髪

◆…七五三のお祝ひも目の前です、新しく買つて頂いたきもの・や・洋服や身の廻り品などを取揃へてお宮詣りの日を待つ可愛い孃ちやんの心は今嬉しさで一ぱいでせう。

◆…晴れのお仕度ですからお顔もうつすらと上品に粧つて、おぐしも少し派手にアイロン致しませうお振袖の方ならば鬢から後へかけての毛先を全部外側へ卷き上げたのが可愛らしく、洋裝ならば前額から後頭部まで全部毛先を内側へ卷き込んで、兩鬢だけに少し上つた所で一すぢマーセルウエーブを見せますとなかなかハイカラなフレッシュな氣分が出ます。そして片方に幅廣の無地のリボンを一筋キユッと結んだら一層愛くるしく引立つでせう(遼東ホテル美容院扱ひ)

スマートな貴女の 洋服が泣かぬか

=山登りに・夜のダンスに=

どんな靴をお召しですか?

▼…皆さん訪問服や御紋服をお召しになつた時と、普段着でお買物にお出かけの時では御履物の種類が違ひませう、洋服の場合だつて同樣です、山登りにも華やかなダンスにも何時も同じ靴ぢあスマートな貴女のお洋服が可哀さうぢやありませんか!

▼…朝夕の散歩、デパートや市場へのお買物、さては職業婦人のお勤めの往復にはボックス、カーフ(牛の皮のやはらかいもの)スエード(山羊の皮の裏を使つたもの)キッド(小羊の皮)のなるべく丈夫な革のウオーキング、シューズ恰好で色も茶か黒の一色か、茶系の二色を剝ぎ合せた位のあまりゴテゴテしないもの、ヒール(踵)は二吋以内の相當ガッチリしたキューバンヒール(皮をつみ重ねて拵へたもの)が最も歩き易く又實用向です、この頃流行のブラウンのカッチリしたスーツに、スーツより幾分濃目の、爪先を淺く編み上げたブラウン、シューズなんかちよつとシークぢやありませんか、近頃こちらで大方のオフキスガールに持てはやされてゐるやうなハイヒールは決してウオーキングやビジネス用ぢやない事は、そこいらのペーヴメントで往きずりに見る西洋女の殆ど六十乃至七十%までがストラップ(かけひも附)や淺編上のキューバンヒールであることで合點が參りませう。

▼…お茶の會や、一寸した集まりや、あまり四角ばらない訪問や會合でしたら服もくだけたアフタヌーンドレスにしてヒールの高さ二吋内外(好みによつて三吋位でもよいのです)の、キッドかスエードかエナメルのアフタヌーンシューズに致しませう、色はなるべくドレスに調和のよいもの黒でしたら大抵どれにも間に合ひますし、いつそ黒のエナメルにしたらイヴニングドレスの場合にも使へませう、ヒールはあまりきやしやなのより幾分肉のあるものをおすゝめします。

▼…細く、高く、床しいカーヴを描いてなやましいまでに優美なあのハイ、ヒールは當然イヴニング、ドレスに配すべきものです、凝つた帶下や念入りに化粧されたマニキュアされた素晴らしい素足には、あの嫋々しいまでに纖細な感じのサンダル型も蠱惑的ですが一般には美しい布地や銀皮や黒い布地のつゝましやかなのが無難です、黒繻子か黒ビロードに銀をわづかにあしらつたのはおとなし向でよく、銀靴は殆ど流行の影響を受けることなしにどんなドレスにも榮える點で最も重寶です。

▼…この他スポーツ用としてはテニスには白のズック、ゴルフや山登りには二色位のカーフをうまくはぎ合はせたオックスフォード型(踵のペシャンコに低いもの)の裏にスパイクを打つたのが好適であり、乘馬には黒か濃い茶のカーフの長靴が相應しいでせう。

滿洲婦人歌壇

オリムピックの歌　岩野豐子

カリフオルニヤの碧すみし空に三本の日章旗歸へる時は手れり

○

一齊に列ぶよと見えしコースなりはるかにぬきんでしは我選手かも

○

脱兎の如くスタートきりし吉岡のぬかるゝ瞬間は見るに堪へざり

○

青葉たけし柳うつらふ池水にけさ降る雨のこまかなるかも

○

たゝなはる遠山脈はうすうすと陽に照り映えてしぐるゝらしも

瓦斯ストーブの取扱ひの注意

絶對に危險がなく そして永く使へる

ガスストーヴを取扱ふ時には次の諸點に充分氣を付ければ絶對に危險がなくストーヴの生命を永く保つ事が出來ます

一、ゴムソケットと螺旋管や瓦斯の出口に隙がないやう、若し洩れる時にはシデ紐を水に濡らして卷きつけ密着させます、螺旋管があまり古くなつて間から洩れる時には新品と取かへます、ガスの洩れるのは臭氣でわかりますが繼目や古くなつた場所に燐寸を燃して見ればわかります

二、チューヴに湯や水がかゝるともろくなります、元來チューヴは素燒で壞れ易いものですから運搬や掃除の際もなるべく激動を與へぬやうハタキをかけたりするのは禁物です

三、火をつけるには先づ元ネヂを開いてからマッチを擦つて火口に近づけストーヴのコックを少しづつ開け(左へまはす)てつけます

四、コックを全開した時焰がチューヴの上部から出るやうでは瓦斯が多すぎて無駄になります、さかと云つてチューヴの先端が赤くならないやうでは瓦斯が不足して充分あたたまりませんから適宜加減して下さい、チューヴ全體が赤くなり室内が相當あたたまつたらコックを少ししめて使つたが經濟ですが極端に小さくすると不完全燃燒を起し有毒瓦斯を發生することがありますから注意を要します

五、ストーヴの母體は始終氣をつけて布で磨くやうにしますとますます光澤が出て綺麗になります、バーナー(燃える部分)も時々チューヴを靜かに外して掃除すれば何時までも完全に燃えます、煙草の吹がらや紙の燃えさしなどバーナーに投げこんだりすると色々な故障を起しますこんな注意を拂つても若し故障が出來たりチューヴがこはれたりしたらなるべく早く手當して完全にして用ひねばなりません

家庭顧問

星目のため就職口もオジヤン、よき治療法は……

【問】私は俗に云ふ星目のために困つてゐます、幾多の就職口もその爲に駄目になりました、點眼藥や服藥も色々用ひて見ましたが一向効目がありません、適當な治療法や良藥がありましたらお教へ下さい(開原一讀者)

三ヶ月以上も經過したものは治療が却々困難　三根辰一

【答】貴方の年齡や星目になつてからどの位經つのか、又どうして星目になつたのかわかりませんから適確なお答へが出來かねます、御質問によつて多分自然的に發生し角膜(黑玉)の中央の瞳孔領を冒し中心視力を害する星目だらうと思ひますが、それならば病氣の初期に徹底的に治療しなければ根治する事は困難です、星目には普通の賣藥では效力がありません、若い人や初期のうちなら自宅で五十倍の硼酸水で日に四五回温めますと好結果を見ますがそれにしても一應專門醫に診せて充分の治療を受けらるゝ樣おすゝめします、星目は三ヶ月以上も經つとなかなか治療が困難で年齡の多い人ほど望みが薄く、外傷即ち怪我等に因つて生じたものは全く快癒の見込がありません

(38)

チカライッパイニブッツカレトカイテアルゾ

ソレッ

ソレッヨンヨン

ヨンヨン

ミッタンハウンウンオシマス。

カベガワレテムコーガワヘコロリトミッタンハヒックリカヘリマシタ。

幼兒の榮養(三)

今西ツネノ

炭水化物は特に注意しなくても私共日本人の食事には充分攝れてゐますが幼兒に最も大切な無機質はなかなか思ふ通りに參りません、無機質は血液にアルカリ性を保たせるばかりでなく骨骼、齒牙の發育上極めて大切な榮養素で御座います。

鐵 分を攝るためにはほうれん草、蕪、卵黄、馬鈴薯などの料理を盛んに考へて頂きたうございます、例へば蕪を軟かに茹で、美味しい清汁の中の鷄肉の團子やマカロニなどと一緒に煮込んだものなどは榮養素の揃つたものです、ナトリウム類は日常食品中鹽味をつけたものには必ずあつて無意識中に頂いて居ります、カルシウムは微量ながら日常食品蠶豆、豌豆卵黄、牛乳などの中に含まれて居りますからこれ等をよく利用調理して頂きます、小骨の多い魚を骨ごと頂くことは一番簡單でよろしいのですが幼兒には實行不可能ですから合劑として賣り出されて居るもの(乳酸カルシウム、骨粉)を食物に混じて食用させて頂きたうございます。

例 へば鹽味噌の中に少量の乳酸カルシウムを混ぜることやメリケン粉に少量お加へになると、ケーキなどお作りになるときよろしいので御座います、割合はメリケン粉百匁でしたら其百分の一即ち一匁位乳酸カルシウムの粉末を御入れになると結構です。

◇次に成長發育になくてはならぬビタミンの攝取で御座いますがABCDどれも皆大切です、これ等を含む食品を御選擇になりましたら折角のビタミンを破壞させないやうに料理に御注意下さるやう御願ひします。

肝 油の飲用は隨分よくはやりますがビタミンのAを攝るためにのみ肝油がよいのであつて肝油そのものはすべての榮養作用を促進するのではありませんから飲過ごさぬことが大切です、Aを毎日とるのでしたらBCの攝取をほどよくして置きませんとビタミン間の不調和不均衡から肝油を飲んだゝめに反つて身體をこはしますから食養の缺陷から來てゐない虛弱者が肝油をやたらに飲むことは危險でございます、滿洲の虛弱兒童中其原因が食養から來て居る者の中には

ビ タミンAの缺乏から來たのでなくてビタミンB及び無機質の不足から來て居る人が多いやうですから學齡に達した人で肝油をのんでいらつしやる人は今一度御反省を願ひます、肝油はビタミンAの不足のために故障ある人にのみよいのでありますから、肝油飲用については後日委しく申上げたいと思つて居ります。(をはり)

滿日各地版

事變以來各地に轉戰 遂に戰死した二勇士 華々しいその最後

【奉天】北滿東部杉松街附近における討匪は激戰を極め敵に多大の損害を與へたばかりでなく我軍に於ても名譽の戰死者を出したが殊に同討伐に於て昨年九月十八日滿洲事變突發以來各地に轉戰し赫々たる武勳を樹てたる元奉天駐劄隊下士官兵で同戰鬪に參加し奮戰後遂に名譽の戰死を遂げたるものありその勇敢にして沈毅一死奉公觀れて尙已まざる旺盛なる攻擊精神は實に軍人精神の權化にして軍人の龜鑑と云ふべくその二つを左に擧げて見やう

常に第一線に立つ 絶命するまで沈着剛毅

歩兵〇隊中隊伍長 鈴木清

歩兵〇隊〇中隊の伍長鈴木清は昨年九月十八日滿洲事變勃發してから奉天城の攻擊を初めとし江橋、昂々溪、チチハル、ハルビン等の戰鬪に參加した外或は兵匪の討伐掃蕩に或は警備における下士哨長等に任じ常に第一線にあつて勇戰奮鬪殊勳を樹てゝゐたが今回の北滿東部掃蕩隊に屬する第〇隊は杉松街附近の戰鬪で大瓜茄西北方高地及び同部落を占領せる約百名の

敵匪

を攻擊するに當り鈴木伍長は左第一線たる第〇隊第二分隊長として沈着剛毅熾烈なる敵彈を冒して克く部下の分隊を指揮し掌握し常に率先々頭に立ち部下を叱咜激勵してその士氣を鼓舞すると共に始終敵情及び射彈の觀測に注意し部下分隊をして最も有效適切なる射擊をなさしめ泰然自若として戰場を馳驅し部下分隊を指揮することは恰も平素演習場にあるが如くために分隊の士氣頓に揚がり奮鬪敵陣に肉薄してゐる際偶々

敵の

一彈は伍長の左胸部を貫ぬき伍長はその場にドツと倒れた鮮血戎衣を染めてゐた、しかし剛毅にして責任觀念の旺盛なる伍長は更に屈せず再び起つて益々勇を鼓し阿修羅の如く猛進し更に部下を激勵して奮戰したが重傷の身遂に起つ能はず「殘念だ……早く一軒屋を占領せよ……オイ彈が高いぞ、狼狽すな、落着いて射て……」と部下を指揮するも起たうとして全く起つ能はざる狀態に陷つたそして更に言葉をつゞけ「殘念だ一軒屋を占領したか

何故

進まぬ……分隊を賴む……」と言葉もきれぐに最後に「萬歲」の一言を殘して遂に壯烈な戰死を遂げた

この豪膽さ 最後の「天皇陛下萬歲」

同上等兵 小檜山實

同小檜山實上等兵は昨年九月十八日滿洲事變突發以來鈴木伍長と常に第一線にあつて力戰奮鬪し、よくその殊勳を樹てゝ來たが、杉松街附近の討匪に際し上等兵は左第一線第〇隊第一分隊に屬し敵の彈雨を冒して克く分隊長の指揮に從ひ正確有效なる射擊を以て一軒屋木柵內の散兵壕及び銃眼によれる敵を猛射し常に最前線にあつて奮戰し戰友を顧みては「狼狽すな落付いて射て」と泰然としてゐたこの〇隊は敵前約七十米の陸線に肉迫し戰鬪は愈々熾烈を加へて來たのである

しかし勇敢なる上等兵は敵彈雨飛の中にあつて益々沈着克く敵情に注意し適時適切之を分隊長に報告し分隊長の指揮を容易ならしめ且つ敵に猛射を浴びせつゝ「今度は何奴をやつけるかな」と豪語しつゝ自若として射擊を續けてゐた、偶木柵內よりする敵の一彈は据銃して正に射擊せんとせる上等兵の銃の彈倉より銃床を貫き更に上等兵の左側腹部を貫通したのである、されど剛膽なる上等兵は毫も屈することなく「分隊長殿ッ、小檜山はやられたッ殘念だッ、ナーニこの位の事は大丈夫だ、俺の銃は役に立たないから負傷者の銃があつたら貸して吳れッ」と重傷の身ながら何等平常と異なる處なかつた

傍の分隊長は後送せしめて傷の手當を施さしめんとしたがきかず更に奮鬪を續けんとして身は起つ能はず戰友に援けられ後方に於て手當を受けつゝ「俺は大丈夫だ敵を皆殺しにしても死なんゾ……敵はどうした……一軒屋は占領したか……身體の動かないのが殘念だ」と瀕死の重傷を負ひながら尙も敵を忘れず戰鬪の情況を幾度か尋ねたのである、この上等兵の勇敢なる行動により中隊の志氣頓に揚り堅固なる家屋內の陣地により頑強に抵抗を續けたる敵に對して突入し遂に殲滅的打擊を與へることが出來たのである

そして上等兵は數河に向ひ後送せられる途中に於ても「敵はどうした……一軒屋は占領したか……君達に世話になつて濟まぬ一ケ月も入院すれば癒る癒つたら又仇討するぞ……一軒屋を占領してよかつたなア……」と少しの苦痛も見せなかつた、しかし重傷の身後送の途中「天皇陛下萬歲」の一言を殘して遂に瞑目したのである

尙是等壯烈なる最後は鬼神をも泣かしめるが悲しき右二勇士の遺骨は來る十四日奉天に到着する筈である

遊擊隊歸奉

【奉天】安奉線一帶に跳梁せる匪賊討伐に出動し偉勳を樹てた猪安遊擊隊七百名は八日朝臨時列車にて奉天に凱旋し驛前廣場に於て隊伍を整へ直に城內に歸隊した

武勳を輝かし 張純一氏 齊市に凱旋

【チチハル】黑龍江省軍騎兵總指揮所保衞隊所騎兵大佐張純一氏は五日午前十時五十分騎兵六百名、馬六百頭、小銃彈約四萬發を攜帶して龍江驛に凱旋し直に省城內騎兵第一旅徐全勝少將の指揮下に入つた、張大佐は十月十三日海倫を出發し途中克山、泰東方面にて日軍の黑田枝隊と協力約一週間戰鬪に參加し赫々たる武勳を立て死者十名負傷者六名を出して今回凱旋したものである

寒氣に慄へる 匪賊團

【鐵嶺】四日新臺子の東方上未臺沖部落で我が守備隊の討伐を受けた賊團三百餘名は天義好、帮亞、山東好、鄭振瀛の四頭目の合同一味で、右激戰に於て鄭頭目は右腕に貫通創傷を負ひ死者一名重傷二名、其の他輕傷者多數を出し目下李千戶屯部落に移動し、山岔子部落より移動し來つた金山好一味六百名と合流してゐるが、賊團は二三日來の嚴寒に慄へ上り部落民より蒲團や衣類を掠奪し漸く寒さを防いでゐる哀れな狀態である

國境警備の警官 國防資金を獻金 聞くも涙ぐましい美談

【安東】身は國境警備の第一線に立ち、あらゆる艱苦を嘗めつゝ日夜不眠不休で重任を盡してゐる警察官達が自ら國防資金を獻上したと云ふ聞くも涙ぐましい美談

東邊道一帶の兵匪の跳梁に皇軍の精銳は越境し警官は第一線に增配されたがその中で江界署から中江厚昌兩警察署の應援に派遣された巡查部長白石幸榮氏外三十四名は國境警備の緊要と現下國情に對する國防の益々充實を期すべき要あるを痛感した結果、嚢に江界邑內より贈られた慰問金のうち金五十圓を割いて國防資金の一部に加へて貰ひたいと一同協議の上去る三日の明治節に江界憲兵分隊を通じ獻金を申込んだ

鞍山守備隊に 下士官補充

【鞍山】鞍山獨立守備隊第六大隊には下士官補充のため左記十名の伍長が來る二十八九日頃來鞍着任に決したと

平松武雄、加藤光岳、鈴木數右、島川邦廣、安川正孝、篠原安由、曾我部高文、谷口文是、竹內正臣、高橋修二

勞農十月革命記念日

【奉天】ソウエート十月革命の十五周年記念日を迎へ奉天に在るソ聯總領事館では七日午後八時よりオリエンタルホテルに於て盛大な祝賀宴を催した領事ヴォロデイン氏を始め總領事館、商業代辦事處、東支鐵道、タス等より約七十名の男女が集ひ、晩餐の後、ヴォロデイン氏より苦鬪十五年を祝賀する一場の挨拶があり終つてソ聯萬歲を唱へ、それよりダンス會に入り午前四時閉會した

執政より水害 救濟金下賜 大洋千五百元

【鐵嶺】今夏來水害を蒙り困窮せる鐵嶺縣下の人民に對し滿洲國執政より特に救濟金として現大洋千五百元を下賜されたので之が拜受のため縣長代理として縣政府員奉天省政府に出頭することゝなつた

營口結氷近し

【營口】營口稅關にては愈々結氷期が近づいたので例年の如く十一月二十八日限り燈臺船を撤去することゝなつた

由緒ある舊家で 日滿融和の盛宴 大石橋滿洲街商務會の日本側招宴

【大石橋】八日午後四時より當地滿洲街商務會に於ては時局以來の不安に際し日本側軍警及滿鐵各箇所の甚大なる援護に依り克く治安を維持し得たるを喜び岩田大隊長凱旋を機とし盛大なる晩餐會を催した、而も日滿日露兩役に於て日本軍の師團司令部に當てられたと謂ふ大石橋最舊の舊家現同聚源燒鍋滿洲街商務會長王云階宅で最も意味深濃裡に營まれた、定刻となるや

岩田大隊長莨目少佐岡本大尉森田憲兵分遣隊長代理原田警察署長木ノ下警部齋藤地方事務所長代理及小林地方委員議長並に地方有志代表滿洲國側より孫營口縣第二區委員長地方警察何署長王商務會長他官民代表數多集合

王商務會長は立つて

「事變突發以來我が滿洲街は日本軍警の絶大なる保護に依り安逸其の業に服し些も人心に動搖を起さず殊に九月一日大石橋を匪賊襲擊するや軍隊憲兵隊警察の守備裡に其の賊害より免れ得今日茲に治安維持の完璧を保し日進月歩の滿洲新興國の恩惠に浴し得るは誠に友邦各位の絶大なる同情と援護との賜に外ならず今夕聊か岩田隊長の凱旋を機とし日滿協和晩餐の宴を催し平素感謝の萬が一を捧げ度し幸ひに承けられ我等滿洲國街二千商民の民杯を納められたし」と挨拶するや日本側を代表し岩田隊長は

「今日招かれた日本側を代表し挨拶を述ぶ、既に御承知の如く獨立國として滿洲國が生れた事に就き諸君の御努力を犒ふと共に御同慶の至りに堪えぬ、是れは元來滿洲國諸君が日本帝國の滿洲國に對する誠意を克く理解認識せられた賜であるが將來其の門戶開放の國是に依り世界の樂土たらしむるに就ては尙は幾多の國難が控へて居る要は日滿の協力に依り共存同榮治安の維持に努め以つて王道の國卒を將來に需めればならぬ今晩斯くの如く日滿協和親交の杯を擧げて將來の基礎を語る機會を與へられたるを喜び尙は爾後愈々自尊自重尊國發展の爲め克く協力あらん事を希ふ」

と挨拶し斯くて主客共に語り互に杯を汲み盛を盡し滿洲國美妓のアツヤン裡に午後六時和氣靄々萬歲を三唱して散會した

吉林朝陽鎭間 電信電話復舊

【吉林】吉海鐵道沿線の電報電話線は頻々たる匪賊の橫行に其の悉くは破壞されて不通となつて居たが匪賊の影も薄らいだので鐵路局側で先般來より修理を急いでゐたところ此の程漸く工事一段落を告げ茲に吉林朝陽鎭間の電報電話も平常通り復舊した

林滿鐵總裁 營口官民招待

【營口】七日來營せし林滿鐵總裁は豫定の日程を終り同夜午後六時より公會堂に於て日滿洋の官民百三十餘名を招待し盛宴を張つたが席定まるや林總裁は起つて當地の有望なる海港都市なるを說き一層居住民の奮鬪を祈り次で河本、大淵、山崎三理事の紹介をなし來賓を代表して古川地方委員議長の答辭ありて盛會裡に散會した、同總裁は八日午前十時二十分發にて出發驛頭には日滿官民多數の見送りがあつた

滿鐵總裁一行 大石橋を訪問

【大石橋】豫定の如く林滿鐵總裁及河本、大淵、山崎各理事一行は八日午前十時四十八分第一三四列車にて營口より來石驛頭には平尾地方事務所長、齋藤機關區長、宮下保線區長、日野驛長其他滿鐵各箇所係課長及び原田警察署長、小林地方委員議長等各有志及滿鐵各社員に出迎へられ直に守備隊、憲兵隊、衞戍病院、警察方面に時局以來の辛勞を慰問し午後一時半より社員の爲に慰問並に激勵の訓示を爲し和氣靄々裡に多衆の見送りを受けつゝ午後二時四十分發第二〇列車にて離石南行した

勇敢な村民が 騎馬賊を逮捕す 洋砲、乘馬まで鹵獲

【鐵嶺】八日午前零時頃鐵嶺縣催陣樂村の西方腰峰子部落で侵入して來つた頭目報國の部下騎馬賊四名が村民に金品を強要したが村民は之を拒絶し賊の隙を窺つて二名を捕へ賊の所持せる洋砲及び乘馬を鹵獲したが他の二名は驚き風を喰つて逃走した

殉職驛員の 遺骨歸る 十一日鐵道部葬

【鐵嶺】齊克線泰安鎭で殉職した鐵嶺驛員故星原邦治氏の遺骨は龍江驛長永井氏に護られ四平街まで送られ同氏遺族四平街まで出迎へ七日夜八時十八分鐵嶺着列車で歸來したが、在鐵官民多數は驛頭に出迎へをなし遺骨下車するや驛貴賓室にて僧侶の讀經あり出迎へ者の燒香に次いで永井龍江驛長の故人等の最後の狀況を物語り聽く者をして淚を絞らしめた、かくて遺骨は橋立町の自宅に歸つた遺靈祭は十一日午後二時より小學校講堂に於て滿鐵々道部葬を以て莊嚴に執行されるに決定した

石山上等兵葬儀

【遼陽】遼陽步兵隊機關銃隊石山上等兵は腸チブスに罹り遼陽衞戍病院に入院中の處二十二日死去に付同日午後三時から同院構內に於て葬儀執行茶毘に附せられたが武藤軍司令官、多門師團長、小泉聯隊長、時局委員會其の他から多數の花環や生花が供へられた

撫順の永安橋 八日渡初式 總工費約十萬圓

【撫順】昭和四年八月の大洪水に依り上部構造を流失後對岸との交通全く遮斷され爾來今日まで永安橋改築は撫順人士の切望やまなかつたものであるがこの度撫順縣公署及び撫順炭礦當局の努力により完成し豫定の如く八日午後二時より工事請負淀山組の竣工奉告祭はおごそかに撫順神社佐藤祠官に依り擧げられ後撫順炭礦工事々務所主要關係者列席の上無事引繼がれ午後三時半より撫順縣公署の渡涉式は日滿官民百二十餘名に滿洲國側生徒女子師範は圖書館學校民立小學校生徒列席のもとに盛大に擧行された、渡涉式に於ては日本側古老として葛川孫太郎翁七十二トミ子刀自滿洲國側には撫順縣總務課長林氏の老父母林桂山（七七）王氏（六二）を先頭に四時二十分無事式を終了した

永安橋は昭和七年五月十九日淀山組の手に依り着手起工され一百七十三日雨天四十七日を除き夜業七十四日となり此の延日數實に二百日となり從業人員日人一千四百三十人華工二二、一二人と工費約十萬圓を投じられたるものにして本橋は在來橋脚の橋桁支壓面を改造し從來滿鐵本線鐵道橋に用ひられてあつた露型鋼鐵製構桁を分解補強組立をなして橋面を鐵筋コンクリート床版上に營口製硬質煉瓦舗裝を施し橋上兩側に鐵製欄干を取つてある頑丈なるものである

永安橋名版は滿洲國奉天省長臧式毅氏の筆になり由來記は見撫順縣長の撰文である

日滿自動車 罷業

【奉天】日滿自動車組合の運轉手の罷業に組合側でも大狼狽し八日は早朝より某所で幹部會を開き之が善後策を考究中であるが組合事務所を訪へば一事務員は語る

幹部の方は朝から來られないのでよく判りませんが何でも昨日の夕方罷業團から要求書を提出した事は事實でその都度返されたやうです

聞く處によれば罷業團は要求書を友愛會の名義で七日夕方提出したが組合側では友愛會なるものは之を認めぬとはねつけたので八日更に從事員の名義で組合に提出し談判を行ふ模樣であつたが組合側ではこの名義なら之に對し善後處置を講する意志を示してゐた

鞍山製鐵所の 視察團增加 當局應接に忙殺さる

【鞍山】鞍山製鐵所視察團は學校の修學旅行團とか滿鮮視察とか觀光團が主とされて居たが滿洲國承認以來內地の實業團や經濟調查團等が主となり最近に至つては商工拓務兩省關係、貴衆兩院の代議士等の視察調查團が激增し鞍山將來に重大性を帶びて來たので通り一遍の說明では滿足せず鞍山に對する視聽は全く其絶頂に達するの感あり製鐵所では此等視察者の應接に就て每日忙殺されてゐる

鐵嶺、法庫門間 乘合自動車開通 一日二回の往復運轉

【新京】鐵嶺法庫門間十五里、法庫門康平間十里計二十五里の間自動車連絡は昨秋の事變以前は滿洲人の經營になり營業を持續しつゝあつたが、事變後は右自動車會社は自然消滅の形となりその間の連絡はベツタリと絶えてしまつてゐたところ日本人古賀巖氏は之が復舊を計畫し滿洲國政府に許可方出願中であつたが今回やうやくその諒解を得、遼河の結氷を待つて自動車四臺を以て左の如く營業を開始する事になつた

一、鐵嶺　法庫門線

二、法庫門　康平線

何れも每日午前六時起點を出發一日二回の往復運轉をなす

日本語と共に 王道精神を鼓吹 遼源縣各學校で實施

【鄭家屯】建國以來滿洲國各地に於て日本語熱の盛なるに刺戟され今回中央政府より全國小中學校の教授科目中に日語を加入すべく夫々通達あり依つて遼源縣に於ても去る九月一日より縣立第一乃至第七小學並に女子師範に於て日語教授を實施し、目下豫想以上の好成績を擧げつゝあり、尤も日語教授については講師の選擇困難であつたが同縣に於ては縣參事部の日系滿人及び日語堪能なる滿人を聘して每週各校に三時間づゝ教授してゐる、蓋し新國家の將來は第二の國民を養成するに在りとの觀念を以て、講師諸氏は日語教授と共に王道國家建設精神の鼓吹弘布に總身的努力を捧げつゝあるので日滿人が互に其の眞情を語り融和の實を結ぶの期も遠からず招來されるものと觀られてゐる

ギャング一味か 銀號に闖入 憲兵隊員と詐稱して

【奉天】七日午後十時頃市內瀋陽通り六番地東記銀號に一名の鮮人らしい男が自動車で乘りつけ同銀號に侵入し六名の店員に對し「自分は憲兵隊のものであるがこの銀號に張學良の便衣隊が潛伏してゐるにつき一應取調べたい」と稱し店員全部を二階の一室に押込め

正に

取調べをなさんとするやその中の一店員は之は怪しいと思つてそこを飛出さんとするを彼は之を取押へ「どこへ行くか」と問ふたので便所へ行つて來ると答へると行かなくてよいこゝに居れと命じたが店員は益々怪しみ漸くそこを脫出した、一方それと知つた彼は一物も得ず直に自動車で姿を晦ました、屆出により奉天署では目下犯人嚴探中である、この屆は事件後一時間も經過してゐたので現場で取押へることは出來なかつたが一般市民も萬一怪しい者が訪れて

來た

場合には逸早く警察へ報告するやう努めて貰ひたいと尙前記犯人は奉天市に橫行するギヤングの一味らしいと

滿洲神宮の建設は 矢張り奉天が中心 關係方面準備進む

【奉天】滿洲神宮を奉天に設けるため既報の如く地方委員會では準備委員を組織し一般に寄附金を募集する考へで目下これが具體的の計畫を進めつゝあるが、豫定地の北大營丘陵は一應見分した上でないと決定せぬらしく豫算としては約三百萬圓を要する模樣である、尙旅順方面においても亦滿洲神社を安置せんとするの案あり、これは今回の事變による記念といふことは第二として少くとも全滿的關係から日滿の將來に鑑み滿洲神宮の社殿を設けることは奉天がやはり中心であるとみられてゐる

嗚呼 壯烈島田伍長（4） 海倫市街戰の眞相

小尾大尉手記

豪傑青木の奮戰

衞兵司令澁澤上等兵は島田伍長の聲にがばつとはね起き、他の衞兵を率ゐて司令先頭となり、入口より戶外に躍り出した。

敵は此時島田、青木の兩名を包圍格鬪中であつたが、此の司令の增加に不意を打たれ、思はずどつと後に退がつた。司令は突差に格鬪は我に不利と兩名に後退を命じた此の時だつた、島田伍長の最後の絶叫を耳にしたのは……

青木は島田と共に格鬪中、既に身に二槍を蒙つて赤に染まつて奮戰して居つた。何と謂ふ豪傑だらう然し司令の命を聞くや、又島田伍長の斃るゝを見るや、今や猶なしと司令と共に家屋內に躍り込み、ぴつたり門扉を閉ざして任務つた何と言ふ早業だらう、さしも多勢を恃む敵兵も此の二人の豪膽な行動に氣を吞まれ、一人として這入つてくるものが無い。

司令は直に兩窓より射擊を命じた轟然響く機關銃聲、來たのんで攻め寄せた迷信家も、この不意擊ちに斃れるゝ、見るゝ十數個の死體が橫たはつた。

敵は此の猛射、果ては步哨の背射に周章狼狽、なだれを打つて潰走し始めた。

嗚呼何と謂ふ勇ましい戰鬪振りよ島田伍長の如き步哨掛の責務を思ひ、步哨を救はんものと美しい一念に自己の安否等問題とせず、殆ど七八十名の中に躍り入つた其精神之れを犧牲的精神、責任感と言はずして何とか謂ふ。

かくして僅々十名を以て肉彈戰の後、十數倍の敵を擊退したのである。

鬼神も哭く情景

英靈よ再び平和鄉に輝く日章旗を見てくれ。中隊長が部下を從へて北門に着いた時は、丁度敵の西南方に敗退した直後だつた……直に西門へ！

途中我れの射擊に負傷したものか五、六名の敵が支那家屋の入口に小さくなつてかくれてゐた。忽ち彼れ等は破邪の劍の露と消えた。

中隊長が西門に着いた時、そこには勇戰奮鬪した島田伍長の英骸が靜かに橫はつてゐた。

中隊一同整列して此の鬼神も泣く島田伍長の英靈に對し捧銃、彼れの冥福を祈つた。

悲しみの曲は兵士の胸をどんなにえぐつた事だらう。地平線の下に消えて行く旭光燦として東門に輝き、衞兵所屋上の日章旗は島田伍長の勇戰を祝福するかの如く飜々と飜へつてゐた。

島田伍長の英靈よ、あの再び平和鄉に飜へる日章旗を見てくれ。之れ皆君の賜だ。

島田伍長略歷

一、出生地　群馬縣邑樂郡長柄村大字理塚一、一〇四ノ二

二、出身校、長柄村尋常高等小學校

三、本人職業、農業

四、家庭の概要　戶主父喜一郎、母、妹二名、第一名家族は右五名にして一家頗る圓滿に生業たる農を業とし本人は長男なり（終）

安東高女音樂會準備進む

【安東】安東高等女學校の恒例による大音樂會は來る二十三日新嘗祭午後一時より同校講堂で華やかに開催されることゝなり早くも田中教諭の熱心な指導に依り各學級は連日猛練習を行ひ明朗なピアノの音を響かせてゐるが、今年は特に軍警慰問の爲め軍警招待音樂會を前日或ひは當日午前中に開催すべく日程の都合を照會することになつてゐるだけに生徒の意氣込みも違ふと言ふもの、なほプログラムは目下編成を急いでゐるが軍國主義の鼓吹から時變に因むものや田中教諭の持論「古くても名曲はすたれぬが、新らしくても俗臭あるものは不可」から古い歌曲を改編したものなども相當織り込まれる筈である

酒造地の瓦房店 將來益々有望視さる

【瓦房店】瓦房店白龍釀造主丸都寅作、九十九禮二の兩氏は瓦房店に釀造場を建設せんが爲め昨年九月初旬視察調査したるに明治四十三年小山氏並に大連十五年松田氏及昭和二年孫紹年氏の支那燒酒製造石三氏何れも失敗の歷史を辿りゐた事實に微し斷念せんとしたが山水明媚の谷間より流れて出る石頭川の清い水留に着眼し滿鐵衞生試驗所に送つて分析したるに高度三度八で酒釀に最適である事が證明されたので勢ひ增し瓦房店西區昌隆街森田彦三郎氏の家屋を改築し白鶴の名杜氏草場儀平氏を聘して試みに二百八十石を釀造したるに鄕土臭を毫も有せず芳香に於ても味に於ても色艷に於て所謂灘の銘酒に一步も讓らぬ品質優良なる日本酒を釀造したので白龍正宗と初聲を擧げ本年朝鮮京城に開催された酒釀品評會に試みに出品した處幸に二等に當選し釀造界に一大脅威を與へ優秀なることが立證されたので瓦房店小川政治郎氏が特約一手販賣を引受け滿洲の中心地たる奉天紅梅町に於て一升一圓三十錢で賣り出した處羽根が生へて飛ぶ樣に引張り凧で每月四斗樽百二三十樽の注文があるが明年新酒賣り出し迄二百八十石の繼續販賣をせねばならぬので制限販賣をして注文に應じ兼ねる有樣である

斯の如く初年度に於て釀造に成功し確信が出來たので本年は大擴張を計畫し更に森田氏の家屋十二戶を買收し釀造庫を建設し六百石を計畫にて安東の有名なる龜尾精米所より二十一回搗の特米を造り込み明年は灘の釀造品評會に出品し一等賞の榮冠を獲得酒造界を壓倒せんと意氣込んでゐるが、天然資源水質の優秀で恩澤で水質、氣候、風土、釀造無稅、海關稅率關係、苦力賃低安等より滿洲一の酒造最適地として將來灘の瓦房店と展望するであらう

州外中等學校 ラグビー豫選

【撫順】全國中等學校ラグビー大會を目ざしての州外中等學校ラグビー豫選は來る十三日（日曜）午前九時より滿洲ラ式蹴球協會主催の下に擧行されることゝなつた、出場校は長春商業、奉天中學、鞍山中學、撫順中學の同校でトナメントにより午前中二回、午後一回の試合により優勝を決し、かくて州內外の爭霸をなしたる上內地派遣チームを決定するのである

熊岳城初雪

【熊岳城】五日夕刻より降り出した初雪は例年に無き急變の寒氣に遂に氷結して六日七日と溫度は降下零下五度を示す寒暖計に何處も煖房裝置に大騷ぎ果樹園方面にてはまだ取り下ろさざる晚生の國光りんご等立樹の儘凍らず等果實蔬菜等農園方面には多少被害を蒙りたるものあるらしい、但し本年の初雪は昨年十月二十七日の初雪におくるゝ事九日總じて例年より暖かであつた爲め諸工事等は豫定より早く終了の見込みであると

鞍山時局婦人會

【鞍山】會員八百餘名を有する鞍山時局婦人會は軍隊の送迎に慰問に鮮人避難民救濟に慰靈祭等の手傳ひをなしあらゆる方面に活動し軍部並に市民の感謝を受けて居るが五日役員會の結果來る十三日午後零時三十分から小學校講堂に於て第一回總會を開催することに決定したが總會の順序は

會員一同着席、君ケ代合唱、幹事長開會挨拶、昭和七年度事業報告、同會計報告、時局委員會長挨拶、上田大隊長講話等にて一應閉會し午後一時半から時局に活躍し其職務に熱心奮鬪せられた鞍山守備隊、憲兵分遣隊、警察署員並に其家族一同を招待し軍警慰安童謠舞踊大會を開催し其舞ふが童謠舞踊は奉天少女舞踊團を招くことになつて居るから當日は定めし盛會を呈するであらう

撫順米移出高

【撫順】滿洲に誇る撫順米の最近までの滿鐵移出高は十月より（十一月五日）八千百八十石にして特產課の取扱高は大要左の通りである（單位石）

商號	仕向地	石
日昇公司	鐵嶺長春	二、五〇〇
南滿公司	大連旅順	六、〇〇〇
三省號	大連奉天	四、〇〇〇
旅順公司	同	六、〇〇〇
盛泰公司	大連	八、六〇〇
威司東洋行	同	[illegible]
哈科洋行	奉天	二、五〇〇
龜城商會	奉天	一、二〇〇

旅順放送

◆旅順署十月中に於ける犯罪件數は殺人一、脅迫四、竊盜一三、海賊三、詐欺及び恐喝六、計二七件を算し之れが關係者は日本人男一八名、女二名、支那人男五五名、女四名、然して之れが檢擧處罪者は拘留日本人四、支那人七、科料日本人二、支那人五六名の他又妙女一名が拘留された

◆旅順署山川富治巡査は今回同署高等視察係本務を命ぜられた

◆大連で好評の浪花節女雲月一行は來る十日、十一日兩日昭和園に於て開演する

◆大津町三五西寺正氏方では三十日五男邦生君出生

◆伊地知町九ノ一湯田三雄氏方では二日三女壽子嬢が出生

◆旅順市役所では今回鯖江町衞生作業所へ七六八番の電話を架設した

會と催し

●消防演習擧行【鳳凰城】當鎭冠山消防組では最近各地に大火を起し巨萬の財を灰燼となした悲しむべき事件を新聞に見又火事シーズンに入るので六日早朝初雪降つて寒氣嚴しきにかゝはらず半鐘を打鳴し消防隊を集め松永消防隊長の指揮にて猛烈な演習が行はれ午前十一時無事終了、俱樂部廣間にて慰勞の宴を張つた、七日には當地警察署員が各戶を訪問ストーブペーチカ煙突の具合ひを調べ防火宣傳につとめるところがあつた

●本溪湖村長會議【本溪湖】本溪湖縣第二回全村長會議は七日午前十時より公會堂に於て開催されたが縣公署吏員を始め縣內各村長百十數名、來賓として守備隊長、憲兵隊長、警察署長、各團體代表者等多數參列ありて、時頭小島參事より第一回村長會議より今日に至る四ケ月に渉る間の治蹟に對する感想等を述べて後ち會議に移り幾多の重要案件を熱心に討議して午後四時盛會裡に散會した

●營口の入營者奉告祭【營口】本年五月徵兵適齡にて受檢甲種に合格の樋口正、久永芳廣、加島昇、西村正、兵藤邦夫、羽村雄三、田邊吉雄、井上豐作の八名は不日出發所屬隊に入營するので九日午後二時から營口神社に入營奉告祭を行ひ公會堂にて送別祝賀會を催し八氏の行を壯にした

●遼陽振興會役員會【遼陽】財團法人遼陽振興會では七日夜公會堂に於て評議員會開催の上時局委員會から申出に係る同會基金一千圓の寄附に付協議の結果異議なく可決した

●鞍山佐藤郵便局長慰親宴【鞍山】鞍山郵便局長佐藤敏行氏は八日午後六時から北二條町銀樓に於て新聞記者團を招待し慰親宴を張つたが頗る盛宴であつた

●鞍山圖書館圖書交換會【鞍山】鞍山滿鐵圖書館では新らしい試みとして來る十三日より十七日まで每日午前九時より午後五時まで圖書館樓上に於て新古圖書の交換會を開催することゝなつたが、一般讀書者の所持する古本或は不用の感あるもの或は少々持て餘し氣味の圖書を處分し必要な圖書を經濟的に購入することが出來るので此の催しは各方面から歡迎されて居る

●鞍山の修養講演會【鞍山】鞍山滿鐵社會係では來る十二日本派本願寺布教部長井上德命師來遊を好機とし同日午後一時半から社員俱樂部に於て一般社員の爲め修養講演會を開催すると

●滿洲市場紹介展一行報告【奉天】滿洲市場紹介展覽會一行は九日午後六時からヤマトホテルにおいて正式の經過報告あり關係各氏の來會があつた

●旅順ナイヴア舞踊會【旅順】旅順ナイヴア舞踊研究所では來る十二日午後六時三十分から昭和園に於て一周年記念舞踊大會を開催する事となつた大人三十錢小人十五錢當夜のプログラムは第一部汽車ゴツコ、鬼のダンス、花かげ、獨唱、ボレロ、アヒル、日暮の通り、荒海、繪日傘、オリエンタルダンス◆第二部　雀踊り、カヘル獨唱、日本橋から、ヨイヨイ橫丁猫の蹴、散步、雨々フレ〳〵滿洲國祝賀舞踊等にて出演者は島村孝子、仲野武子、藤葉君子、森本京子、田中妙子、駒田安子、岡野須磨子、吉野幸子、佐賀元君子、戶田榮、田中佐々市、吉川春江

各地片々

◇【安東】事變以來の銀高による市中物價は今非常な上騰を示してゐる安値當時に比較して殆んど倍以上に騰貴してゐるものもある、白米は新穀の出廻期に際してグンと騰り一圓五十錢高（安値當時に比して）を示してゐる、三十人以て奉天は六圓四五十錢、安は少々安値ではあるが、六圓二十錢を唱へて尙は目先高が豫想されてゐる、これは銀高も原因の一つであるが、各地の治安關係から存外の出廻りとなつたものと多少は先高を見越して鮮農あたりの賣惜しみも含まれてゐるらしい

◇【營口】滿鐵の小蒸汽船は來る十五日を以て大連に歸航し牛家屯棧橋の石炭積込み作業は手仕舞となる筈であるが荷役に使用する福昌華工出張所の供給苦力は全部解散することゝなるが熟練せる華工を全部解散することは翌年解氷期に於ける荷役作業に支障を來たすので其一半は會社に於て約半額の食費を支給して翌年まで待機せしむること例年の通りであるが銀の高き現在では少からざる失費を要し苦痛を感じ居るとのことである

◇【遼陽】遼陽警察署は地方事務所衞生係と協力八日から野犬狩りを開始したが當分續行する故飼育者は頸子を附する事に注意されたしと

◇【鞍山】鞍山小學校では例年の如く來る十一日より尋常五年以上の男子に對して我國古來の美風たる尙武精神を鼓吹し體技を練らしむべく、劍道を正課として課業することになつたが時間は每週月、金、土の第六時間限で大倉、池田、木村、小倉、飯沼、藤本、井家、久保田其他各訓導が指導すると

沿線往來

◆森島領事　八日安奉線急行にて歸奉

◆遠藤與一氏（滿鐵七總事務）　八日歸奉

◆黑澤中將　八日來奉

◆奉天郵務官記生小林舜二氏は今回上海に轉任することゝなり十日出發するので八日市中に歷訪暇乞ひした

◆過般來鞍せる酒井商工事務官一行は大孤山採鑛所並に各工場に就いて詳細に亘り事業調査を終り八日夜富町俱樂部に於て富永次長等と共に會食し九日北行

◆本溪湖憲兵分遣隊長として今回着任せし特務曹長柳平次郎氏は西山軍曹の案內にて各官公署其他を歷訪就任の挨拶を述べた

◆關屋遼陽地方事務所長　八日は之號で大連本社へ十日歸遼の豫定

◆關遼陽驛長　八日奉天往復

◆山本遼陽保線區長　八日鞍山往復

社說

經濟封鎖は不贊成
フーヴァ大統領の言明

ソルトレーキに於けるフーヴァ大統領の演說中「余は戰爭防止の爲めに武力若くは經濟力を使用せんと提言する如何なる運動にも與しない決心を持つ」の一句がある。之れは大統領候補者として最後の演說中の一句であつて、云ふまでもなく、氏の政策の對內的辯明である。然れども此一句は影響する所、獨り米國內のみに止まらず、世界全般に影響する所あるべき重大な性質を有する。此一句は抽象的ではあるが、其具體的意義は「目下の滿洲問題に關聯して、國際聯盟などが例の規約第十六條（經濟封鎖）を適用せんとしても、その合作を希望しても、自分が大統領たる間は之れに耳を借さぬ」といふにあるは明白である。

◇

國際聯盟は東洋に不案內の人達ばかりで、しかも東洋に知識ありと自惚れてゐる人も多いので却つて始末が惡く、事件の始まりから可なり此問題を壓迫して來て、その當然落着く可き自然性を妨げ、すらすら流下す可き河水を橫流又は逆流せしめつゝある。目下滿洲國內に匪賊の橫行するのもその結果だと云ひ得可く、支那政府が安定して自然的政策に轉向し得ないのも其結果である。國際聯盟が斯くの如く滿洲問題を壓迫（日本及滿洲國は壓迫されない）するのは此合議が兎もすれば規約第十六條を適用し、それによりて日本を壓迫せんとの情形を呈するからである。而してこれが有力な情形である如くに見えるのは、米國が其實力を以て之れに後援する可能性があると爲す所にある。斯くの如きは米國の全般の情勢より見て、一の錯覺に過ぎないのであつて、日本にありては識者は早くより之れを窺知し最近は支那に於てすら其の有力者は既に之れを覺知してゐる。

◇

米國民は其の傳統的政策として、自國自身の重大な利害榮辱の外の問題に關して、武力を用ひて他の强大國と爭ふを好むものでなく、隨つて經濟力を用ひて、武力代用と爲さんとする企圖に贊同するものではない。歐洲戰爭の際でも、武力を用ふるにあらざれば、到底自國の重大利益を擁護する方法がないといふ絕對的の場合になつて、やつと干戈を執つて起つたのである而して平和條約締結に際し、國際聯盟規約を起草するに當り、態々第二十一條の如きモンロー主義確認の一條を挿入せしめたに係らず、規約加入は上院にて否決となつた。其の理由は實に第十六條の如き場合に米國が拘束を受くる事を嫌つたからである。之れによりて見れば、米國と規約第十六條と兩立しないことは、此時から既に運命づけられてゐる。

◇

滿洲問題に關するスチムソン長官の言動が、始めは愼重の態度を執つたに拘らず、本年春頃より頗る愼重を缺くに至り、餘りに深入り過ぎたことは、唯り吾々日本人の感ずる所たるのみならず、他の强國間にも此感を抱くもの多きは時々吾人の感じ得る所である。而して最も注意す可きは米國々內の情勢である米國市民の中には、始め其の事情を詳知せざるが爲めに、漠然たる正義觀に動かされて對日反感も可なり廣く行はれたが、漸次事情も判明するに至つては、漸く冷靜になつた。殊に世界の大不況に際し、米國自身の不況を救濟するが刻下の急務であると感知するに至つては、世界の平和を早く確立するが最も必要であるを知り、日本の滿洲に於ける立場をも理解しては、日本によりて此問題を解決するの最も捷徑たる事をも知悉するに至つた。此際、態々平和解決を後れしめるのみならず、反つて日米間の溝渠を掘る如きは不況打開の途にあらざる事を覺るに至つた。隨つてスチムソン長官の言動は深入りに過ぎるの感を抱くに至り、長官の人氣は著しく衰へて來た。フーヴァ大統領すら亦此感を懷くと傳へられ、フーヴァ氏が假令大統領に再任するも、ス長官の更任は當然であると見らるゝに至つた。

◇

米國の此情勢は、その各新聞紙の論調によりて察す可く、彼國より日本滿洲に歸來する邦人の視察談にも多く此事を說いてゐる。出淵大使の如きは、米國にありても、日本に歸りても、滿洲に來ても、各地で此意味を說明して大に樂觀說を主張してゐた。フーヴァ大統領が、候補演說の最後に此の重要政策を明言するに至つたのは、米國市民の多數の意思を見て取つたからに相違ない。フーヴァ氏が再選の榮を得るや否やは、此處數時間の後でなければ判明しないが氏自身の意思よりも、米國市民の多數の意思が此處にある事を此一句によりて世界に暗示した事はその影響する所頗る大ならざるを得ない。

◇

日本や滿洲にありては、既に不拔の決意あり、その成行にも見極めがついてゐるから、敢て一喜一憂する所ではないが、支部に於ては尙少數有識者以外の者は米國の經濟封鎖乘出しといふやうな事を空賴みにしてゐる國際聯盟の例の小國側代表の如きは尙極めて認識不足で（各方面に對する）無責任な經濟封鎖を夢み、その實行に、米國をあてにしてゐる。此人達がフーヴァ氏の此一言によつて、米國市民多數の意向を察知するならばその主張が益々空虛なるを知るに至るであらう。實際フーヴァ氏の此一言は國際聯盟の瞶々者流の囂々に止めを刺したものと云ひ得可く、今後の世界の動きに重要な意義を附與するものだと考へられる。

鐵道部全般的改制 十二月中旬に決定
他の各部と切離して

滿鐵々道部では滿鐵各部の職制改正に關聯して鐵道部の全般的改制もこれと同時に斷行すべく十月末日來鋭意準備を急いでゐたが鐵道部改制の核心ともいふべき今後の營業擴張に伴ふ新設職制の制定は目下のところ滿鐵他部の職制改正と同時に發表することは不可能の狀態にあるもの〻如く結局本月廿日ごろ發表を豫想される滿鐵職制改正においては現在の鐵道自體のみの內部的改正だけに止めるもの〻如く、新設職制の決定は早くとも十二月中旬と見られてゐる、卽ち新設職制の基礎となるべき擴張業務の營業方針の根本を決定するため石原鐵道附參事が中心となり村上部長はじめ各關係者と連日協議を重ねつ〻あり、滿鐵自體としての案は大體の決定を見たが、本方針は更に職制改正とは全然別問題として社外關係筋の諒解を求める必要があり、最後に當事者間の協議打合せによつて決定を見るべきもので、この

根本方針 の決定によつて初めて職制改正が可能となる性質のものであるため現在の狀態が最も順調に進むものとしても本職制發表の時期は十二月中旬と見られるに至つたものである、而して現在鐵道部自體の職制改正については既に大體の方針も決定し、九日午後も村上部長は猪田次長以下在連各鐵道部課長および各鐵道事務所長を部長室に招致して何事か協議するところあつたが、この日の協議は十日重役會議で審議する鐵道部職制問題についても協議したもの〻如く、また鐵道部自體の改制は既報の如く職運課の廢止および營業課を二分して旅客貨物の二課を新設せんとする極めて小範圍に止められてゐるためそれに伴ふ

人事異動 も大體決定を見てゐる如くである、なほ現在の鐵道部々長には一部には宇佐美奉天事務所長が返り咲くのではないかとの說もあるが依然猪田現鐵道部次長の部長就任が最も有力であり貨物課長には伊藤現職運課長が榮轉に內定、唯旅客課長は最も人選難で目下のところ足立參事（監理部考查課）古川現奉天鐵道課長等の呼聲が高く、一部に旅客事務のエキスパートとして小池現旅客係主任の昇格を噂するものがあるが氏の課長就任は氏の參事昇格後に考慮さるべきものと見られ一般的に時期尙早と觀測されてゐる

鐵道部新設職制
その機構と擔當首腦

業務擴張に伴ふ滿鐵々道部新設職制は別報の如く鐵道部自體の改制と別個に決定するものと見られてゐるが、これに伴ふ人事は當然その時を豫想して準備の必要があり從つてこれ等のエキスパートとなるべき人員は一時鐵道附として發表しその準備に當らしむべく新設二局（或は部）の局長としては佐藤現鐵道部次長、田邊鐵道部附技師が最も有力であり、佐藤氏の幕下となつてその中心活動をなすべき課長級の人物は既定方針と何等の變更なく山口現營業課長、石原部附參事、山領現工務課長、江崎現職運課第二係主任の轉任が最も有力である

職制改正その他重要問題を協議
在京滿鐵理事、顧問

【東京特電九日發】在京中の十河、伍堂、山西三理事、水谷、斯波、山內三顧問は九日午前十時丸ビルの支社において會議を開き、先づ山西理事より本社における職制改正に關する報告あり、意見の交換を行ひ更に昭和製鋼所、硫安問題臨日滿經濟連絡に關する今日までの經過につき伍堂、十河理事等より報告ありて正午散會した

營業擴張

ファッショと東洋思想の進出
政治學博士 五來欣造

日露戰爭により、日本は世界的になり五大强國の一となつたが、ロシアは今や國を舉げて日露戰爭の復讐を目論見つゝある、このロシアを祖國と呼び、これを讃れといふものが、日本人の中に居るのは遺憾である、今日吾々の恐れてゐるのは、ロシア共產主義の復讐運動である、この共產主義に備ふには、目下歐洲において勢ひを得つゝあるファッシズムを取るより策がないと私は思ふのである、以下歐洲では何ういふ風に共產主義を彈壓し、それに對抗して居るかを述べる。

世界大戰前のヨーロッパは資本主義、資本家の天下であつた、これが大戰によつて一變し、大戰中には勞働者の利己主義を結晶せしめたロシアの共產主義國が成立し勞働者第一といふ風は歐洲諸國にあまねく君臨したのであつた、イタリーにおいては歐洲大戰が終局に近づくに從ひ、共產主義熱が國內に高潮し、到る所の工場に赤旗が飜へつた、こゝにおいて起つたのがムッソリーニである、彼はファッシズムを以て共產主義に對抗し、彈壓を加へ、イタリーを終にファッシズムの國家にしたのである、最近大業者が續出するに當つては資本家の利己主義に彈壓を加へ、お前の工場では五百人の勞働者を使へといふやうに强要してゐる、階級的利己主義に彈壓を加へ、國民本位の調和を得んとするのがファッシズムである、ムッソリーニは先に赤旗を立てた勞働者た、近くは資本家の利己主義を抑へ、而して國民經濟のバランスを得つゝあるのである。

又ムッソリーニはイタリー國民に愛國心を注入せんとし、靑年、少年に徹底的に祖國を愛せよといふ、愛國敎育を施してゐる、又ムッソリーニは三十萬の手兵を持つてゐるが、手兵を國境警備に、半數を國內の犯罪、不道德な行爲取締のために使つてゐる、イタリーを道德化せんと努めてゐるのである、彼の目する國家は、東洋流の儒敎に通ずる道德國家なのである

その經濟的方面においても、階級の利己主義を排斥し、企業は勞働者が賃銀をとるためのみのものでなく、資本家が利益を得るためのみのものでなく、國民全體の利益を得るためのものであるとする、卽ち國民本位の、イタリー全體のための國を造らうといふのは、畢竟東洋精神の發露に外ならない。

イギリスも大戰後は、勞働者の利己主義が勞働黨によつて大手を振つたゝめに樣々なる慘害を被つたのである、嘗ては支那の市場を獨占してゐた綿織物も、日本の安い製品に全く驅逐され、日本の織物は、インド、エヂプト、イギリスの本土までも進出して、イギリス製品を進出難に陷らせたが、これもイギリス勞働者本位に國を計つたゝめである、昨年はあの通りポンドが暴落してゐる、イギリス危ふしといふ聲がヨーロッパの地を蔽ふたのであるが、目下のイギリスは見事に立直りつゝあるのである、これは本年の總選擧に當つて、勞働者がこれまで抱いてゐた利己主義を放棄し、イギリス全體が榮えれば自分達も幸福になる、イギリスの繁榮のため、自分達は一時犧牲にならう、と、いふ認識に進展したからである、階級的利己主義を捨てゝ、全體の調和に勞働者が參じたこの轉換が、イギリスをして再生の機をつかませたのであるが、これはとりもなほさずイギリスの勞働者がファッショ化したことである、英國民の九割二分は勞働者と商工業者である、英國民は政治的訓練の行屆いた國民であり、政治に對する認識の正確な國民であるが故に、イタリーの如き不健全な國家と違つて、暴力を行使することなく、一回の總選擧によつてファッショ化すること

が出來た、且つその政治も獨裁に據らず議會政治を行つてファッシズムを實行し得てゐるのである。

ドイツは、一九一八年、社會民主黨によつて革命を遂げたが、その後今日迄、社會民主黨は何をして來たか、これを一口にいへば、社會民主黨は勞働者にこびて、不換紙幣を濫發して來たのである、この國においても、ロシアに根下し勞働者の暴戾が酷かつたのであつた、勞働者の賃銀は割がよく勞働者の病院は立派に建設され、勞働者の兒童の學校は壯觀を極めたが、ドイツ國家そのものは正に滅亡せんとするにまで至つたのである、二百五十七億といふ戰債を背負ひ、終にその支拂猶豫を乞ふまでになつたのである、そのために社會民主黨も第二黨となつてしまつた。（つゞく）

來年は社債で遣繰り出來る
◇……八田副總裁談

八田副總裁は八日記者團との會見において當面の問題について左の如く語つた

職制改正　職制改正案は兩三日中に關東廳に提出しその認可を得た上で拓務省に提出するが說明は目下上京中の山西理事が當る筈であるが大した變革はないのだから問題も起るまい、職制改正に伴つて同時に多少の人事異動が發表されやう鐵道部の方の改正も出來れば同時に發表したいと思つてゐるが社內の手隙の人を適宜に動かすことによつてあまり新規に人を入れるとにはなるまい

增資問題　私の上京は未定だが豫算でも濟んだら行きたいと思つてゐる、上京したら增資の話が出るさ思つてゐるがこれは一に政府の肚にかゝつて居り、出るさしても明年度は社債で遣り繰り出來る

昭和製鋼所　昭和製鋼所は東京で順調に交涉が進められて居り滿鐵案があまり歪められてゐない、問題はたゞ關稅を如何にするかだけである、硫安の方も最近非常な値上りを示し、必要な感ぜられてゐるので大體好調子に進んでゐる一つは時勢にもよるが萬人が見て尤もと思ふ案を出せば必ず實現はするものである

人事政策　社員會の人事政策確定に關する意見書は見たが、どんな制度にも一利一害はあるもので現在の制度も缺陷もあらうがまた妙味もあり充分考究せねばならぬことと思つてゐる

奉天實業家代表內地產業を視察
林氏外十五名大阪へ

五週間の豫定にて下關を振出しに大阪、名古屋、東京その他の主要都市の工場地を視察する滿洲國實業家代表林鶴皐氏外十五名は八日午後一時三十六分着、三時二十四分の安奉線で日本に向つたが林氏から八年の冬の議會に出ることゝならう

從事員待遇改善
滿鐵社員會の決定

滿鐵社員會では八日午後零時半から常任幹事會を開いて社員會從事員（十名）の待遇改善問題について審議し引つゞき午後四時から役員會を開催十月十五日協和擬裁の三問題について討議同六時散會した先づ從事員待遇問題については從來社員會從事員には全然給與規定が無かつたが今回滿鐵社員の給與に近い規定をこれに設け退職手當賞與等に就ても明文を作ることゝなり從事員の待遇に大改善を行ふことゝなつた、常任幹事制については執筆者江口氏も出席して討議の末現在は時期でないが今後機會を見てこれを提唱する、但しそのためには社員會が更に團結を强めることが必要であるといふことに意見の一致を見社員會基金問題は基金の必要であるとは全會一致を見たが此際の會費値上に就ては議論百出今後更に研究を重ねることゝなつた、なほ最後に齊克線派遣員の現狀について協議し、卽ち最近齊克線は匪賊の出沒甚だしく從事員の苦勞は寒さと共に數倍しその現狀については山領工務課長等が新京に赴き軍部にも陳情してゐるのでその歸連を待つて實狀を聞き社員會としての慰問方法その他について萬全の策を講じ、會社にも何等かの要望をなすことゝなつた

林滿鐵總裁
きのふ午後歸連

營口方面視察中の林滿鐵總裁は河本、大淵、山崎三理事及西脇秘書同伴九日午後四時四十五分大連驛に到着驛頭には村上竹中兩理事等の出迎へがあつた

十河理事退京

【東京特電九日發】石炭問題、日滿經濟連絡につきて朝野の有志と折衝中であつた十河理事は大體所期の目的を果し且つ石炭の輸入量協定は更に妥協の餘地を殘し決定を延期して十一日歸任の途につくとになつたが、歸途大阪において所用を果し都合により飛行機にて歸連する模樣である

流氷
松花江連絡中止

松花江はハルビン附近において八日朝から流氷を見、このためハルピン呼蘭間連絡船は八日限り中止されることゝなつた、なほ結氷期は本月二十日乃至二十五日ごろの見込であるが昨年の結氷は十二月一日で同五日ごろから馬車の通行を見て居り從つて本年の結氷は前年に比し約十日を先んじてゐる

奉山線の經營は順調
山口營業課長談

奉天および新京出張中の滿鐵々道部營業課長山口十助氏は八日朝歸連したが最近の奉山線の營業狀態について左の如く語る

奉山線の經營は必ずしも好況であるとは言へないが不振といふ程でもなく、一日平均三萬五千圓の收入をあげてゐるからまあ順調だと言ふべきだらう、殊に最近は滿洲華工の關係から北寧經由支那に歸る旅客が多く旅客列車の不足を來してゐる程だ、北票支線の開通（現在は義縣まで開通）は今のところ一寸見當がつかず當分現狀維持だらう、打通線經由河北港向貨物の南下は今年は銀が高いし、今のところ四平街に廻つてゐるやうだ

八相
五十行以內　中傷はさらず　投書歡迎

列車內の煙酒檢查
一旅客

◇旅は愉快なものであるが、州外から來るとき、州內に入ると列車の中で酒煙草の檢査に來る、あれは不愉快なものだけれど規則だから仕方はない。

◇けれど近頃はこの時刻が餘りに早すぎはしないでせうか、朝一番列車等は午前五時に檢査に來ます、夜汽車に搖られ〳〵睡眠不足勝ちにうと〳〵してゐると持つても居ないのに起されるのは實に不愉快でなりませぬ。

◇今から冬に向ふ時です、十二月一月になつたら旅客の迷惑は非常なものです、まして御本人の檢查官殿も每朝の事でやりきれますまい、彼等が飯のため忠實にやつてゐるのを見ると、これも氣の毒でなりませぬ。

◇何とかして便利な方法はないでせうか、元は大連着前にやつてゐましたけれど……どうか關東廳御高官の御配慮を御願ひ致します。

（答）列車中の煙草酒檢査は可成旅客の邪魔にならぬやう三等客から始め二等一等客に及び旅順方面乘換驛たる周水子驛着前に完了するやうに申しつけてあります隨つて一二等客の寢臺車睡眠中など努めて遠慮し比較的早くから目ざめ居り且つ檢査の必要多き滿洲人乘客で占めてゐる三等車から檢査を始めるやうになつてゐます、なほ此上とも十分注意させませう（關東廳係）

利權屋は極力排斥したい
鈴木梅四郎氏語る

中央政界の耆宿前代議士鈴木梅四郎氏は同氏關係の共同火災保險會社拔山新二氏を帶同新滿洲國の現狀並に產業視察を兼ねて八日午後四時半入港はるびん丸にて來連したが氏は先年政界淨化を期して敢然政友會を脫退し政黨人の蹶繁一掃に努めてゐるが氏を船中に訪へば語る

滿洲には前後三回來たが新國家の建設と共に漸次日滿關係も緊密になる折柄一應新知識を得べく來た、滿洲に對する內地人の昂奮は百パーセントといつてゐるがそれだけにまた利權屋の橫行も烈しいやうである、健全なる產業の發達には極力この種の橫行を排除すべきである、滿洲に對する投資は既に三井、三菱の手で三千萬圓の融資をなしてゐるが一般實業家の投資はモウ少し先きで滿洲國情の一段落が着いてからであらう、圓價の崩落に依り對滿投資に一思案等と傳へられるがそんな事もなからう內地の景氣は圓價崩落のため或る種の事業は漸次回復しつゝあるのでやがて一般の好景氣も展開されるものと考へる

なほ同氏は一兩日滯連の上奧地に向ふ豫定である

旅順署長更迭
警察官小異動

關東廳警務課では八日附を以て左の如き旅順署長其他の異動を發表した、加藤警視の開原轉補は監察官から旅順署長となり已に實務を體得したので今回は討匪の經驗を得さしめん爲めで靑木警部は事變勃發前から事務不足の營口署長として惡戰苦闘を續けゐたので暫時休養せしむる爲めであり寺田警部は開原から營口へ轉ずる前例多きもよるが氏の手腕を見越しての拔擢である、又中島、門脇二警部の監察官附は監察官の職責の重要性を加へたる爲めの拔擢增員である、なほ中島警部の後任は堤警部で旅順署警務主任の事務に當ると

補開原警察署長　加藤庄市
補旅順警察署長　靑木昇
補營口警察署長兼牛莊領事館警察署長　寺田良之助
旅順署警部　中島勇夫
大連署警部　門脇誠一郎
警務局監察官附を命ず
奉天領事館警察署警部　堤正治郎
旅順署勤務を命ず
瓦房店署警部　引地源次兵衛
奉天領事館警察署勤務を命ず

關東廳辭令

任關東廳技手　齋藤慶政
關東廳法院通譯生
依願免本官　近阪貞一郎

任關東廳屬
關東廳遞信書記補　武藤俊夫
關東廳屬　齋藤正治
平武雄
關東廳遞信書記補
依願免本官
關東廳屬　武藤俊夫
關東廳屬　齋藤正治
平武雄

造兵所成立を奉告

株式會社奉天造兵所社長黑崎延次郞中將及び高橋佐太郞少將常務取締役高野省三氏、河野異工兵中佐等は八日奉天神社、忠靈塔に參拜して會社成立と就任の奉告をなし次いで各關係機關及び市中主なる方面を歷訪し挨拶するところあつた【奉天電話】

實業部の斡旋で日本へ行く、これによつて將來、大阪川口に代理人を派遣し大いに取引の改善をはかる機運を促進するに至るだらう、上海方面からの輸入は全く杜絕の秋、今後は一切日本商品に依らればならぬから今回の見學は得るところが多い、現在は銀高で品物も買ひ易く或は一行中この機會を利用し取引をするものもあるだらう

は語る【奉天電話】
日滿貿易の將來に對し滿洲國諸工業者としては日本の工業或は實業方面の視察をする必要あり

人事

▲逢阪幸衞氏（日本棉花大連支店長）八日午後四時入港はるびん丸にて着連
▲國包弥二氏（コロンビヤレコード會社員）同上
▲鈴木梅四郎氏（前代議士三越百貨店重役）同上
▲拔山新二氏（共同火災保險社員）同上

大觀小觀

八日新宿御苑の觀菊御會、山を越え池を廻り、御苑に色とりどりの名花を賞す天下泰平の象、君民同樂の範、想ひやるだに魂飛ぶ▲三千萬圓借款成立目出度し、機會均等違反で捩込まれないかと、滿洲國の心配は絕對に無用▲日本は滿洲國を承認したに、他の國は承認してゐない、滿洲國が、承認を日本だけに提言したわけでなし、お願みしたのは一律平等▲こちらは門戶開放をやつてゐるに彼方で門戶を閉ぢてゐる▲自分の勝手から機會の均等を失つてゐるのだ、何の文句が云へやうか▲日本側でも四國借款團に聊か氣兼れの樣子だが、こんな幽靈みたいなものに拘束さるゝ必要もない▲しかもあれは對支借款で、これは對滿借款だと、ドッシリ腰を据えてゐればよい▲フーヴァ候補切羽詰つて、滿洲問題では兵力はおろか、經濟力を用ゐて日本を脅かす樣な考へはもたないと云ひ出した▲日本に打擊を與へるはよいが、爲めに自ら好市場を失ふのはつまらないとの意味が市民間に强いのだ▲米國市民は支那の學生よりは利害に明るい▲米露の國際聯盟理事會オブザーヴァーにとの說、誰か云ひ觸らす者があるに相違ない▲旗色惡しと見れば撤回するのが國際偵察の常手段▲ドラモンド事務總長も否認してゐる▲馬占山反徒の一味續々歸順、滿洲里から解放された婦人小兒百二十一名濱洲線經由歸國の途に就いた▲殘つた邦人救出の交涉は出發を延期して十日になる、待つ人の身になれば、鶴の首、駝鳥の首も啻ならず。

市況（九日）

株式
內地株小綻り 當市强保合

內地主力株小綻りに引け當市も諸株共强保合商狀を呈した

◇定期（單位十錢）

銘柄	當限	先限
新豆寄	二六七	二五〇
新豆引	二六七	二七〇
五品寄	二六七	二七〇
五品中	二六七	二七〇
五品引	二六八	二七〇

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	二六七	二六八	二六五	二六五
新豆	二三〇	二三二	二三〇	二三二
東新	一七二	一七九	一七三	一七三

特產
銀の軟調に大豆强含み

定期の後場は大豆は銀價の軟調を眺めて强含みを辿り豆粕は閑散裡强保合、豆油不申高粱は仕手薄ながら區々保合つた

◇定期後場（銀建）

▲大豆（强含）單位屯

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	二五〇〇	二五〇〇	二五〇〇	二五〇〇
十二月末	二五二〇	二五三〇	二五二〇	二五二〇
一月末	二五四〇	二五四〇	二五四〇	二五四〇
二月末	二五一〇	二五一〇	二五〇〇	二五〇〇
三月末	二五二〇	二五二〇	二五二〇	二五二〇

出來高　六十五車

▲普通大豆　出來不申

▲豆粕（强保合）單位屯

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月中	一五〇	一五五	一五〇	一五五

出來高　三千枚

▲豆油　出來不申

▲高粱（區々保合）單位屯

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇
十二月末	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇
一月末	三二〇〇	三二〇〇	三二〇〇	三二〇〇
二月末	三二〇	三二〇	三二〇	三二〇
三月末	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇

▲包米　出來高　十六車

◇現物後場（銀建）

品目	寄	引	大引
混保（袋込）大豆（裸）	五〇八〇	五一〇	
普通大豆（裸物）	五〇五〇	五〇八〇	

出來高　八十車

豆粕　一五七五　一五八〇　出來高　四十車
豆油　二萬六千枚　一三七〇　一三七〇　出來高　二百函
高粱　出來不申
包米　出來不申

錢鈔
爲替高見越で鈔票下押

後場爲替情報なきも米大統領は民主黨優勢說を入れ爲替高見越し弱人氣となり一圓拂捌下押した

◇定期後場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	一〇九〇〇	一〇九〇〇	一〇八五	一〇八五
遠期	一〇九五	一〇九五	一〇八五	一〇八五

出來高（期近）七十三萬圓（遠期）三百九十萬圓

◇現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	一〇八〇	三三〇	
二時半	—	三三〇	
三時半	—	三三〇	

出來高（銀對金）五萬圓（銀對洋）一萬六千圓

商品
麻袋見送り 綿糸昂騰

綿糸　大阪三品後場は各限三圓高と好調を入れ當市は買で小手合せをみた

銘柄	約定期	値段
福助	三月限	二〇二、八
同	四月限	二〇二、四

麻袋　出來不申　出來高　百二十梱

奥地市況

▲奉天票
現物　▲奉天大洋　一〇七五〇
現物　▲開原大洋　九二四〇
先限　▲哈爾濱大洋　一〇八五〇
現物　八七八五

現物　▲長春大洋　一〇八五五
當限　▲安東鎮平銀　一四七三　一四六二
先限　▲哈爾濱大豆　一四九〇　一四七〇
十一月　九七〇　九六五〇
十一月　▲哈爾濱小麥　九七〇　九六二五
十二月　一三三〇〇　一三三〇〇
一月　一三三〇　一三三七五
十一月　▲長春大豆現物　一三八五　一三七五〇　一三五〇

海と空と (22)

高杉晋一郎作　橋本清史畫

虚無（二）

死んだ兄は父の血をひいてゐないもののやうに別だつたが、瑞枝は、容貌の特徴を總て父から受けてゐた。細い毛筆で畫いたやうな眉、幾らか吊り氣味の細い長い眼尖つた顎、然し頰は女らしくふつくらと調和のとれた輪廓を持つてゐた。かうした容貌の類似だけでなく、性格的にも、狡猾だつたと云ふ父の或一面を確に受け繼いでゐるらしかつた。

彼女は、靜かに溫順に微笑んでゐながら、常に胸の底に一つの小惡魔を持つてゐる女性だつた。それは時に聰明を感じさせる一寸した皮肉の混じつた言葉とか動作とかで現れ、時には突然ないたづららしい或種の奔放さで現れた。殆ど此の小惡魔が彼女の表面へ現れて來る事は稀な事なのだつたが、暢と彼女が星ケ浦へ遊んだ頃以來、不意に彼女にはその現れが明瞭に頻繁になつて來た。

彼女は、何時の間にか捕へた鈴山へ、殆どメカニックな方法で魅惑的な姿態をばらまくのだつた。

彼女は鈴山と散歩を歩きながら不自然でない程度に歩調を早めるさうして不圖二三歩遲れて立留まつて、彼女は太く溜息を一つ吐くのだつた。

「まあ鈴山さん、貴方早過ぎますわ」

彼女は傍の並樹に倚りかゝつてそこにある店の飾窓を眺める。

「さうですか、濟みませんでしたぢやもつとゆつくり歩きませう」

すると彼女は近寄つて來る男を少し仰向き氣味の顏で迎へて、上瞼を輕くすーつと下す。彼女の瞼は半ば閉ぢかけた時、最も美しい二重の魅力を支へたまゝ表情の多い半眼を覗かせてゐるのだつた。

彼女は一瞬にその姿態を崩して、「仕方の無い人だ」と云ふ風に微笑んで、極めてゆつくりと靴を踏み出す——。

「どた……でした？」

と彼女は、裸踊りなどの多いアメリカ映畫などを見た後で、館内の喫茶室に片肘を卓子へ欄にのせ少し伏眼にしてゐた身體を起す。それは如何にも疲れてゐると云つた風だつた。

「貴女は？」

彼女は、珈琲の碗をとつて殆ど口につけてから

「な、か、な、か、いゝぢあゝりませんか？」

ぷつ、と飲みかけた珈琲を自分の言葉と一諸に失禮でない程度に噴き出して、大して濡れてもゐない唇へ手巾を持つてゆく。

又、時には、彼女は前へ行く外人の男女の婦人の方を表情で指さして、比較的大きな聲で云ふ。

「女つて、隨分お尻の大きいものですわれ、ひとのことばつかりぢやないんですけれど」

流石の鈴山も返事に吃つて

「いや」

と云ひかけると、彼女は圓い肩で一寸彼の脇下を小突いて

「小さいです、でもないでせう」

それから彼女は、驚くほど突然に胸を打たせて笑ひ出すのだつた途方に暮れてゐる鈴山。此の調子で甘い途方に暮れてゐるうちに彼は裏へ紹介する事を賴まれて了つたりしてゐた。

瑞枝は、ふと奔放になり媚めると、何處までも崩れて行くやうな女に見えた。然し、その媚態を一つの圓周内でやつてゐた。鈴山がその圓周内に入り込む決心をする少し前に、いつも彼女はひよいと教養を着た女性の鄭重さに踰つてゐた。

鈴山は次第に瑞枝の前で經驗から鬱えた女へ對する技巧を忘れて行つた。彼は彼女と接する時の重

柳壇

「答禮」　高橋月南選

答禮使陛下の仁慈に感激し　大連　牧島　國幸
答禮使邦語で言上意義深し　大連　小田醉香坊
謝介石大任果して箔がつき
答禮を濟して輕く口をきゝ　小倉　中村土太郎
答禮使日本晴れの儀仗兵
東洋の平和を誇る答禮使　立山　山村　靜春
答禮使歡迎ぜめにちと弱り
國交のよしみ無邪氣な答禮使
答禮に口の上手な妻をやり　大連　桑原　雷鳴
答禮使帽子のいらぬ旅つゞけ　昌圖　浦上　柳汀
答禮の謝代表を日の丸迎へ
答禮の日本使節はちと振ひ　大連　岡野しのぶ
答禮使先づ驛頭で感激し
答禮の辭は先方を棚に上げ
謝介石舊師の涙に迎へられ　鐵嶺屯　平室　虎子
全權は小學生へも答禮し
答禮のつもり女中の長話　大連　桐生　孔二
又もあるさて女房の利發なり
おしつこに先生と呼ぶ答禮使
歡迎にはにかんでゐる答禮使　大連　唐本　忠雄
國交の親密さいふ答禮使
答禮使着いた所で滿腹し　大連　高柳　流水
學童が大人にまさる答禮使　周水子　玉木　包山
答禮使旗の波から泳ぎ出る
答禮を井戸端でする隣り合ひ　大連　海原　句雀
答禮の弟はなを二度かませ
答禮のリンゴの數へ手が疲れ
答禮の豫算進物屋で仕切り
熨斗紙を替へて答禮品にする　大連　原田　月村
答禮の飾り支那服が好く似合ひ
答禮に昔馴染の甘い夢
國濱にされ答禮使いかめしく　奉天　高見不二夫
答禮使滿洲國家を一と擔ひ
露營して慰問袋の禮を書き　大連　藤富　淀月
支那菓子が嬉しい學童使節振り
答禮へ通譯と來るアットホーム　旅順　宮原　國雄
古なじみ謝答禮使に會ひたがり
答禮を待つ間不動の一兵士　新京　田中　馬狂
答禮の使節に今日も日本晴れ
答禮の專使にもあるローマンス
答禮の意味で惡友誘ひに來　大連　渡邊　雨明
答禮の歩みに寫眞機がゝり
答禮を待つ棧橋の旗の波
答禮の使節滿洲語が土産
答禮を天も迎へる日本晴れ　大連　淺田　輝坊
答禮に費用の嵩む新世帶
答禮をあてに御祝ひ持つて行き　貔子窩　野田杏樹房
答禮がすむと先生とつつかれ
答禮使ふと振り返へる二重橋
答禮をはゞかる重役目で受ける　大連　高橋　竹雪
答禮が濟んで引張り凧にされ
日滿の契りに答禮使の勇み　山海關　吉田　甲子
答禮使滿洲通を振り廻し
答禮があるまで擧手のあげたまゝ
今日からは答禮もする二つ星　同　松尾小女郎
答禮を迷惑さうな顏で受け　同　佐野　天楓
答禮使大御心に感泣し　同　長谷川壽々子
答禮使乘せて賑ふ大埠頭　大連　赤井　一村
答禮使船をあがれば旗の波
建國の歴史を飾る答禮使　大連　菊島　光川
謝介石三千萬の答禮使
參內に謝答禮の晴れやかさ　大連　三谷　一伸
日本語の謝答禮使に支那なまり　大連　上河邊紫浪
徐ろに將軍につこり擧手の禮
旭日の大橋へ專使かしこまり
答禮へマダムありたけ身にまとひ
答禮へ機上半身振つてゐる　新京　岡田　初郎
感激の涙も見せて答禮使
答禮へ袴の折目行儀よし
末つ子へ母答禮を教へてゐ　大連　早川かづ
答禮を終へて番茶の味を知り
答禮使使命の前の口おもし　大連　兒玉　凡稚
儀裝馬車晴れ〴〵と乘る答禮使
答禮は金一封でけりをつけ
進物屋萬事よろしく賴まれる　大連　秀島　柳畦
答禮を少尉そり身になつて受け
承認へ小國民の答禮使　新京　上倉　泥柳
答禮使登山姿でやつて來る
答禮の序に小言もきいて去る
答禮に女給或る夜ふさ惱み

○選者賞

答禮使龍宮のやうな眼を見張り　大連　藤富　淀月

白　句

答禮使又禮のいる御歡待
歡迎の支那語へ專使ニツポン語

滿日柳壇課題

▽題　「新京」「腰」「當選」
▽句　各五句住所氏名明記の事
▽期　十一月二十日締切
▽賞　秀逸薄賞を呈す
▽宛　大連市能登町十高橋月南

新刊紹介

▲日本魂（十一月號）定價三十五錢、發行所東京市京橋區新富町一丁目三番地日本魂社
▲開國（第二號）定價五十錢、發行所東京市麴町區内幸町大阪ビル日本開國社
▲新東洋（十月號）定價五十錢、發行所東京市本鄕區湯島三組町八一新東洋社
▲棋道（十一月號）定價五十錢、發行所東京市麴町區永田町二丁目一番地日本棋院
▲將棋時代（十一月號）定價三十錢、發行所東京品川區大井南濱川町一七二二將棋時代社

けふの放送

大連 JQAK　十一月十日

▲午前七時　ラヂオ體操
▲午後五時五十分　ニュース（六時、子供の時間）
▲唱歌（イ）雁（日本語）三部合唱（ロ）晩歌（滿洲語）二部合唱、大連伏見臺公學堂女生徒二十名、
▲お話「希望に充ちた私達の滿洲國（日本語）同高等科一年生辛春子（滿洲語）冷福春（以下内地中繼）
▲講演（六時三十分、大阪より）「特別大演習に就て」參謀本部總務部長陸軍少將梅津美治郎
▲義太夫（七時）「菅原傳授手習鑑佐太村の段」淨瑠璃竹本駒若、三味線豐澤猿幸
▲ピアノ獨奏（七時四十五分）（一）半音階的幻想曲と遁走曲（バッハ作）（二）イ、夜想曲變ニ調長作品二十七第二、ロ、練習調變ト調長作品二十三第九、ハ、ポロネーズ變イ調長作品五十三ショパン作（三）ハンガリー狂詩曲第六（リスト作）（四）水の戲れ（ラヴエル作）（五）香港のラッシユアワー（シヤンシス作）モノセイヴイツチ
（以下大連放送局より）（八時三十一分）
▲映畫物語「さらば東京」帝國館峰一路
▲職業紹介事項
▲ニユース
▲氣象通報

第十一回 滿日特選碁戰

互先　三段　中山秀雲氏
先番　三段　中川新氏

イロハニホヘトチリヌルヲワカヨタレソツ
一二三四五六七八九十十一十二十三十四十五十六十七十八十九

【3】

●四一リの十五　○四二トの十四
●四三ヌの十七　○四四ヌの十八
●四五ルの十七　○四六ヌの十五
●四七リの十四　○四八ルの十八
●四九チの十七　○五〇ヌの十四
●五一リの十三　○五二チの十八
●五三ワの十七　○五四ワの十八
●五五ルの十三　○五六チの十五
●五七への十　○五八トの十一
●五九チの十四　○六〇カの十七

對局者の感想

白曰く　前局の大惡手二着ですつかり惡くして仕舞ひましたから強行手段を取りました

日の出

十二月號

本誌獨特の別冊附録

恐るべき科學戰爭の時代來る

發表以前すでに陸軍省で問題となつた名記事

世界列强が競つて研究せる近代科學の精髓、就中米軍の猛烈なる毒瓦斯戰術を始め「近代的かくれ蓑」「暗夜に見える眼鏡」「人無し砲臺」「殺人音波」等戰慄すべき今後の戰爭をつぶさに描いて剩さない。材料は陸軍省の提供にかゝる。

前陸軍兵器局長 渡邊陸軍中將 推讃の名記事

日本精神はゆるがず

聯盟代表 松岡洋右

山水と美人を語る

拓務大臣 永井柳太郎

★時局實話★

全歐に輝く日本の一女性

「汎ヨーロッパの母」光子夫人の半生……

國際聯盟職員 御厨信光

滿洲國建設の裏面の二忠臣

■非常時とは何か……法學博士 下村海南

■遊びと休養……新潮社長 佐藤義亮

■大統領改選の結果 日米關係はどう變るか……法學博士 米田實

感激の道（藝道一夕話）……市川左團次

どうして難關を切拔けたか

▲戰場愛馬美談……陸軍少將 山内保次

▲戰場人の神經……陸軍少將 櫻井忠溫

▲外交官痛快物語

▲國際聯盟五人男

■波瀾多き今秋のリーグ戰（市岡忠男）

■ギャング撃退の發明座談會

▲スターは何處へ

▲便利な發明品案内

▲密輸入珍談綺談

寺内大尉と綾子夫人

輝く夫婦愛（特輯）

●鴛鴦死を共に……寺内大尉と綾子夫人

●愛の强打者……白井喬二氏と鶴子夫人

●藝術の裡に潛む力……鏑木淸方畫伯夫妻

●宿命の想思樹……倉本少佐と政枝夫人

●愛を承けつぐもの……堀切法制局長官夫妻

乘切る喜び 武藤山治

決死の幾場面 早川雪洲

血と淚の頁 大谷竹次郎

非常時の金と景氣の話

小說より面白く讀めて、誰にもわかり易い經濟讀本

經濟小說 圓價はなぜ下落するか……秦豐吉

經濟問答 金は何故幅をきかすか……太田正孝

經濟問答 物價はこの先どうなるか……阿部賢一

經濟問答 景氣は果してよくなるか……小汀利得

經濟小說 金を溜めるか物を買ふか……秦豐吉

今や財界大變動期!! 一讀千金の値打ある好書見逃す勿れ!!

財界展望（大川富士製紙社長、石井第一銀行頭取、河上興銀總裁、山一證券社長）

＝實用・金の話＝

▲安心のできない貯金▲不況時に儲けた人々▲彼はかうして巨萬の富を掴んだ▲嘘でかためた金儲法▲年の暮借金切拔け策▲高利に惱む人を救ふ法律▲樂に出來る變つた貯金法▲サラリーマンの豫算生活▲一萬圓貯めた巡査▲利殖法色々其他

心の波止場

—長篇現代小說— 牧逸馬

燃える富士（時代小說）吉川英治

▲誌上封切 ペテイ博士とハイド……本誌特約漫畫映畫

▲連續漫畫 おやぢの生活……麻生豐

▲童話劇 三人のサンタクロース……北村壽夫

▲少年讀物 腕白クラブ……佐左木俊郎

▲長篇小說 仇討二番原……子母澤寛

▲長篇小說 日本の戀人……三上於菟吉

▲長篇小說 第三の曉……山中峯太郎

▲長篇小說 新女性線……中村武羅夫

▲諧謔小說 世路第一歩……佐々木邦

▲探偵小說 白魔……大下宇陀兒

時代小說 南北旅の鳥……長谷川伸

義民傳 文珠九助……直木三十五

實話 笑ふ白の來る迄……三角寛

日の出主催

ナンセンス野球戰

出場・文士チーム・漫畫家チーム・俳優チーム・落語家チーム

實況放送と漫畫で 野球戰記や場内の空氣 紙上に躍動す

大笑ひ年忘れ座談會

俳優 井上正夫　漫談 大辻司郎　漫談 古川緑波

女優 飯田蝶子　講談 大島伯鶴　漫畫 和田邦坊

漫談 德川夢聲　落語 柳家花緑 馬樂　文士 サトウハチロー

別册附錄とも 定價五十錢

全國書店にあり 每號賣切

逸早く書店へお注文下さい あとではお手に入りません

東京・牛込

新潮社

振替東京一七一二四

國難日本刀（149）

高桑義生作　京極佳夕畫

善惡うら表（九）

五十鈴樓は、大混亂に陷つた。

部屋々々から、客が、妓が、狼狽して飛び出した。

「火事だッ」
「喧嘩だ」

わけもわからぬ叫び聲——それに、女の悲鳴がまじつた。

環吉は大廣間に飛び込んだ。

女も、客も蜘蛛の子のやうに逃げ散つたが、たゞ一人、爛々たる燭の光のなかに、ガランとした中に、悠々と落ちついて、盃をあげてゐる男があつた。

「誰だッ、狼藉者ッ」

とはげしい聲で、叱咤した。

環吉はそのまゝ逃げ去るわけにはいかない。かれは振返つて、

「御免下さい。仔細あつて捕方に追はれる者……何卒お見のがしを……」

と、疊に兩手をついた。

不敵な男はうなづいた。この危急の場合に、頭をさげてゐる男……

佳夕圖

仁俠の血もある大盜人なのである

環吉は階段を走り下つた。と、階段の裏にかくれてゐた捕方が、背後から環吉に組みついた。

「しまつたッ」
「神妙にしろッ」
「何くそッ」

環吉は渾身の力で振り切らうとする。が、相手もさる者、もみ合つてゐる處へ、捕方がドヤ〳〵と駈つけた。

環吉は足を上げて蹴つた。と、

（今、捕はれては百年目、事のやぶれだ。死ぬまでも……）

それが天祐といふのであらう、相手は急所を蹴られて、

「ウム……」

と呻ぶと、抱き止めた手がゆるむ。すかさずぱツと振りほどいて環吉は大玄關から、街上に飛び出した。

外は黑山のやうな群集だつた。環吉の姿はそのなかにまぎれ込んだ。

…環吉のいんぎんな謝罪の態度に好感を感じたのだ。

「よろしい。お出でなさい」

と彼はいつた。さうして、

「わしは天下の総平だ。仔細によつては、肩をいれる男……こゝではどうにもならないが、いつでも訪ねてお出でなさい」

「有難うございます。名前のところは御容赦を……」

天下の総平——田中平八が大勢の客をして、絲屋者總問總上げの酒宴の最中だつたのだ。

環吉は大廣間を走りぬけた。

捕方は、われ先に闖入した。

「無禮者ッ」

と総平は一喝した。

「何事だ。わしは天下の総平だが、むやみに入つて貰ふまい。入るなら入るやうに、挨拶あつて然るべき……」

「何をッ」

誰も取合はず、ドヤ〳〵と押入つて、環吉のあとを追つた。

総平は、平然として笑つてゐた。

「やつぱり町人の睨みはきかねえ浮世だな。だが、まあ……恐ろしくすばやい男だつたから、多分つかまることはあるまい」

かれは誰にでも天下の総平と名乗る、强情まん〳〵たる男だつた。

五十鈴樓では——

大辻桐之進がじだんだ踏んでくやしがつた。二人とも逃がしてしまつた。で、直に急を知らせて、八方に手配をさせた。そして彼は小松の訊問にかゝつたのである。

小松は、縄をうけて——取みだすまいと、着物の裾を氣にして、はづかしさに唇をかんでゐた。心には、二人の無事を祈るばかり。

女雲月七日目讀物

好評裡に日延べした大連劇場の天中軒女雲月の女流浪曲大會は愈々今夜限りであるが、讀物は左の如くである

百々千鳥（天中軒月榮）宇都宮（一風亭雪千代）木村重成（大和白菊）田宮坊太郎（長崎喜代子）日吉丸（妻川君奴）自來也（妻川君代）村上喜劍（天中軒女雲月）

常盤座の日延べ　十日まで

本社後援の常盤座における阿部幸次氏と松本喜太郎氏出演の「獨唱と名畫解説大會」は興味ある多彩なプログラムが果然人氣を集め連日好評を博してゐるので九日限りで閉會する筈のところ一日だけ日延べして十日まで延期することになつた

ペーブメント

寒くなつてそろ〳〵おでんやのシーズンが來た「末よし」に次でおでん黨に古い馴染だつた「八千久」のおばさんが身體の調子が惡く到々先月末に内地へ歸つたのは淋しい、そのあとは同じ屋號で元氣のいゝ慶ちやんが引受けて美味いものを食はすと頑張つてゐる、相變らず流行つてゐるのは千綱の「清中」のとし松の「よかろ」であるが、千綱のところは客筋によつておやぢが煙たがられてゐるやうだ、さてどの店が美味いかと言ふことになると何れもまア〳〵で「末よし時代」を戀しがる連中が案外殘つてゐる「ふくべ」時代の金太郎が「ワカナ」でチップを稼ぎ「快樂」のダンスホールにおでんやが附設された時代ではあるが……

嘲話

大衆興行で客足を呼んでゐる各映畫館も愈々本年最後の映畫戰に入るが▲日活館の開館披露興行を目當にプロを組んでゐるらしく▲先づ中央映畫館は次週「白夜は明くる」を上映し原作の强味で客を呼ぶ作戰を立てて▲映畫館は十七八日頃の初日で新興の大物「新祇園小唄」と再上映の「澁子」を組み▲ビーブ・ダニエルスの「リオリタ」も短期興行で大連映畫街の昨年來の懸案を解決するらしい▲寶館は際物映畫の先陣を承つて今日からバラ〳〵事件の「呪ひの一擊」を封切▲三十錢とりたいところだらうが各館の大衆興行に牽制されて廿錢の特別興行▲帝國館の倉重支配人はこの頃晝夜とも日活館につき切りで開館準備を急いでゐる

◇◇呪ひの一擊◇◇　葉山純之輔主演で例のバラ〳〵事件を映畫化した今野不二雄（元蒲田の西尾佳雄）監督作品で志賀巡査の人情味と被害者の遺兒お菊ちやんを中心に描いたお涙頂戴の際物映畫である（寶館上映中）

本社特選　新棋戰（其二）

角落先　七段△宮松關三郎　三段▲橋爪敏太郎

【圖は八五歩迄の局面】

▲橋爪氏　持駒　ナシ

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
△香	△桂	△銀		△王	△金		△桂	△香	一
	△飛			△金		△銀	△角		二
△歩		△歩					△歩	△歩	三
			△歩	△歩	△歩	△歩			四
	△歩								五
			歩	歩	歩		歩		六
歩	歩	歩		銀		歩		歩	七
		玉					飛		八
香	桂	銀	金		金		桂	香	九

△宮松氏　持駒　ナシ

△八八銀　▲六二銀
△五八金右　▲四三金
△七六歩　▲七四歩
△三六歩　▲八六歩
△同歩　▲同飛
△八七銀　▲八二飛
△八六歩　▲六三銀
△六七金　▲三三銀

累計三十二手

【土居八段講評】宮松君は八八銀と早く上る必要なく、些か味のない手段なるも敵が八六歩と交換して來れば八七銀の構へで常套を逸し變化に出やうとの心算であらう。

【萩原六段解説】橋爪氏の四三金は穩圍ひにする意味であるが、先に六三銀と上つても結局は手順の前後だけでこの邊は別にたいしたことがないのである。宮松氏の三六歩は一旦四七金の構へにして三六金と捌く變化もあるから四七金の構へにする方が手廣い、つまり、三六歩では後に三八飛の趣向に定まり、次いで八七銀は初め八八銀上りの繼承で此處で八七歩と打つては常の形になるのでこの銀をもつて七、八兩筋を守備してから玉を廣くし十分に防戰する意味であらう。